

本資料は 〇/年 7月 3/日付けで登録区分、
変更する。

[技術情報室]

大洗工学センターにおける放射性廃棄物の管理

—処理・貯蔵の実績と発生量予測—
(平成4年度版)

平成4年6月

動力炉・核燃料開発事業団
大洗工学センター

この資料は、動燃事業団社内における検討を目的とする社内資料です。については複製、転載、引用等を行わないよう、また第三者への開示又は内容漏洩がないよう管理して下さい。また今回の開示目的以外のことには使用しないよう注意して下さい。

本資料についての問合せは下記に願います。

〒311-13 茨城県東茨城郡大洗町成田町4002

本資料の全部または一部を複写・複製・転載する場合は、下記にお問い合わせください。

〒319-1184 茨城県那珂郡東海村大字村松4番地49
核燃料サイクル開発機構
技術展開部 技術協力課

Inquiries about copyright and reproduction should be addressed to:
Technical Cooperation Section,
Technology Management Division,
Japan Nuclear Cycle Development Institute
4-49 Muramatsu, Tokai-mura, Naka-gun, Ibaraki, 319-1184
Japan

© 核燃料サイクル開発機構 (Japan Nuclear Cycle Development Institute)

大洗工学センターにおける放射性廃棄物の管理

—— 処理・貯蔵の実績と発生量予測 ——

(平成4年度版)

管理部環境技術課

要 旨

大洗工学センター各施設から発生する放射性固体廃棄物及び放射性液体廃棄物を効果的に管理し、センター内の研究開発及び施設運転の円滑な推進に資するため、平成3年度末までの廃棄物処理・貯蔵の実績と平成4年度の廃棄物月別発生予定量と平成4年度以降10年間の廃棄物発生量を予測し、その処理・貯蔵推移から今後の課題と対応について整理した。

平成4年度以降の廃棄物発生量の予測については、平成4年1月31日発信の業連3(環技)257で各部門に依頼し、平成4年4月1日現在においてすでにプロジェクトが決定しているものを集約してとりまとめたものである。

その結果、中央廃棄物処理場(以下「中廃」という)内貯蔵施設の満杯や、MK-Ⅲ計画や施設のデコミ等によりWDFで処理不可能な大型機器廃棄物(以後「超大型廃棄物」という)の増大と処理方法の確立されていないため「中廃」へ搬出できない廃棄物(以後「未処理廃棄物」という)の施設内貯蔵量の増加等の課題が生じてきた。このために、各施設においては廃棄物発生量の抑制・低減化に努めると共に「中廃」の廃棄物貯蔵施設への軽減が必要である。

なお本報は、今後の事業計画の進展に伴い廃棄物発生者側と受入者側(環境技術課)が計画的に廃棄物の管理が出来るように毎年度見直しを図っていくこととする。

目 次

1. まえがき	1
2. 廃棄物の種類と区分	2
2.1 固体廃棄物の種類と区分	2
2.2 液体廃棄物の種類と区分	2
3. 廃棄物の処理貯蔵と流れ	3
3.1 廃棄物処理貯蔵施設の概要	3
3.2 廃棄物の流れ	4
4. 廃棄物処理貯蔵実績	5
4.1 固体廃棄物の処理実績	5
4.2 液体廃棄物の処理実績	6
4.3 中廃における廃棄物処理貯蔵実績	6
5. 廃棄物発生量予測	9
5.1 固体廃棄物の発生量予測	9
5.2 液体廃棄物の発生量予測	9
5.3 中廃における廃棄物処理貯蔵予測	9
6. 今後の検討課題と対応	11
6.1 センター内における検討課題と対応	11
6.2 中廃における検討課題と対応	11
付録－1	63
付録－2	77
付録－3	91
付録－4	99
付録－5	107

目 次

表 2 - 1	固体廃棄物の区分・分類	12
表 2 - 2	液体廃棄物の区分・分類	13
表 4 - 1	WDFにおける固体廃棄物処理実績	18
表 4 - 2	中廃への α 固体廃棄物搬出実績	19
表 4 - 3	中廃への β γ 固体廃棄物搬出実績	20
表 4 - 4	固体廃棄物の体積換算係数	21
表 4 - 5	固体廃棄物の発生施設	22
表 4 - 6	各施設における超大固体型廃棄物の保管状況	23
表 4 - 7	各施設における未処理廃棄物の保管状況	24
表 4 - 8	JWTFにおける液体廃棄物処理実績	25
表 4 - 9	中廃への液体廃棄物搬出実績	26
表 4 - 10	中廃における貯蔵施設の基本仕様	27
表 4 - 11	固体集積保管場における貯蔵推移	28
表 4 - 12	高レベル α 固体貯蔵施設における貯蔵推移	29
表 4 - 13	中廃から海洋放出した事業排水量の推移	30
表 5 - 1	WDFで処理対象となる固体廃棄物の発生量予測	31
表 5 - 2	中廃への搬出対象となる固体廃棄物の発生量予測	32
表 5 - 3	WDFで処理できない超大型廃棄物の発生量予測	33
表 5 - 4	中廃へ搬出できない未処理廃棄物の発生量予測	34
表 5 - 5	JWTFで処理対象となる液体廃棄物の発生量予測	35
表 5 - 6	中廃への搬出対象となる液体廃棄物の発生量予測	36
表 5 - 7	固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ)における貯蔵量予測	37
表 5 - 8	固体集積保管場(Ⅰ)における貯蔵量予測	38
表 5 - 9	高レベル α 固体貯蔵施設における貯蔵量予測	39
図 2 - 1	固体廃棄物の区分	14
図 2 - 2	液体廃棄物の区分	15
図 3 - 1	固体廃棄物の流れ	16
図 3 - 2	液体廃棄物の流れ	17
図 4 - 1	WDFにおける固体廃棄物処理実績	40
図 4 - 2	中廃への α 固体廃棄物搬出実績	41

図4-3	中廃への $\beta\gamma$ 固体廃棄物搬出実績	42
図4-4	JWTFにおける液体廃棄物処理実績	43
図4-5	JWTFにおける液体廃棄物受入処理実績	44
図4-6	中廃への $\beta\gamma$ 液体廃棄物搬出実績	45
図4-7	中廃への中レベル $\beta\gamma$ 液体廃棄物搬出実績	46
図4-8	中廃への低レベル $\beta\gamma$ 液体廃棄物搬出実績	47
図4-9	固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ)における貯蔵推移	48
図4-10	固体集積保管場(Ⅰ)における貯蔵推移	49
図4-11	高レベル α 固体貯蔵施設における貯蔵推移	50
図4-12	中廃から海洋放出した事業排水量の推移	51
図5-1	WDFで処理対象となる $\beta\gamma\cdot\alpha$ 固体廃棄物の発生量予測	52
図5-2	中廃へ搬出対象となる $\beta\gamma$ 固体廃棄物の発生量予測	53
図5-3	中廃へ搬出対象となる液体廃棄物の発生量予測	54
図5-4	WDFで処理できない大型固体廃棄物の発生量予測	55
図5-5	中廃へ搬出できない未処理廃棄物の発生量予測	56
図5-6	JWTFで処理対象となる液体廃棄物の発生量予測	57
図5-7	固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ)における貯蔵量予測	58
図5-8	固体集積保管場(Ⅰ)における貯蔵量予測	59
図5-9	高レベル α 固体貯蔵施設における貯蔵量予測	60

1. まえがき

大洗地区における放射性廃棄物の処理・貯蔵については、国の監督のもとに原研と動燃が協力して、これを一元的に実施することとし、大洗工学センター（以下「センター」という）で発生する放射性廃棄物は原研の敷地内に設置している中央廃棄物処理場（以下「中廃」という）で処理・貯蔵されている。

また、センターには燃材3施設（AGF、MMF（以下「MMF-2」を含みMMFという）、FMF）から発生する大型機器廃棄物を前処理するための固体廃棄物前処理施設（以下「WDF」という）及び高速実験炉「常陽」の燃料洗浄廃液等を処理するための「常陽」廃棄物処理建家（以下「JWTF」という）が稼動している。

本報では、これら廃棄物処理貯蔵施設での平成3年度末までの処理・貯蔵実績及び平成4年度以降10年間の各施設で計画されているプロジェクトにおける廃棄物発生量予測と「中廃」における廃棄物貯蔵施設の貯蔵量の推移並びに平成4年度の放射性廃棄物の処理計画を中心にとりまとめ、今後のセンター及び「中廃」における検討課題の抽出を行った。

2. 廃棄物の種類と区分

センター各施設から発生する放射性廃棄物は、固体廃棄物と液体廃棄物とに大別され、現在、所が定める管理要領に従い所要の区分・分類を行い、WDF等既設の処理貯蔵施設に搬出している。所が定めた管理要領は以下の通りである。

- ①「放射性廃棄物管理要領」 元事業所通達第12号、改平成元年4月1日
- ②「放射性廃棄物マニュアル」 制定：昭和60年6月10日、
改訂：平成元年4月1日
- ③「大型固体廃棄物受入マニュアル」 平成元年4月1日
- ④「核燃料物質等周辺監視区域内運搬要領」 53事業所通達第1号
昭和53年4月1日

2.1 固体廃棄物の種類と区分

固体廃棄物の区分は図2-1に示すように、容器表面の線量当量率と α 放射性物質含有量により、低レベル α 固体廃棄物、高レベル α 固体廃棄物、低レベル $\beta\gamma$ 固体廃棄物、高レベル $\beta\gamma$ 固体廃棄物の4種類に分類される。このうち、低レベル α 及び $\beta\gamma$ 固体廃棄物は、可燃性、不燃性、フィルタ類、特殊固体廃棄物、大型固体廃棄物(WDFに搬出するもの)の5種類に分類される。高レベル α 及び $\beta\gamma$ 固体廃棄物は特に分類はなく、スチール缶封入物と大型固体廃棄物(WDFに搬出するもの)とに分けられる。これら固体廃棄物の区分・分類を表2-1に示す。

2.2 液体廃棄物の種類と区分

液体廃棄物の区分は図2-2に示すように、 ^3H の場合は低レベル $\beta\gamma$ 液体廃棄物と高レベル $\beta\gamma$ 液体廃棄物の2種類に、 ^3H 以外の場合は α 含有液体廃棄物、低レベル $\beta\gamma$ 液体廃棄物、中レベル $\beta\gamma$ 液体廃棄物、高レベル $\beta\gamma$ 液体廃棄物の5種類に分類される。これら液体廃棄物はいずれも水溶液、有機廃液、スラッジに分類される。

液体廃棄物の区分・分類を表2-2に示す。

3. 廃棄物の処理貯蔵と流れ

3.1 廃棄物処理貯蔵施設の概要

(1) W D F

W D F はセンターの核燃料物質によって汚染された大型の機器等の廃棄物（大型固体廃棄物）を、「中廃」において処理可能な大きさにすることを目的とした施設である。

W D F は、昭和59年3月にホット運転を開始し、大型固体廃棄物は、照射燃料集合体試験施設（F M F）、照射材料試験施設（M M F）、第2照射材料試験施設（第2 M M F）及び照射燃料試験施設（A G F）の核燃料物質使用施設から搬入される。

搬入された大型固体廃棄物は α 放射性物質の汚染の有無及び放射線量率によって、高レベル α 固体廃棄物、低レベル α 固体廃棄物、 $\beta\gamma$ 固体廃棄物の三種類に区分して減容・処理する。W D F で処理した処理済廃棄物は容器に収納後、「中廃」へ搬出する。

(2) J W T F

J W T F は、高速実験炉「常陽」から発生する燃料洗浄廃液及びF M F等から発生する放射性廃液を中廃へ輸送するために廃液の調整又は固化処理を行うための施設で昭和52年4月にホット運転を開始した。

本施設の廃液処理システムの主な設備は、廃液タンク設備、蒸発濃縮設備、乾燥熔融固化装置から構成されている。建家規模は地上1階、地下1階で約16m×25mとなっている。

(3) 中 廃

大洗地区には同一周辺監視区域内に動燃大洗工学センターをはじめとして、日本原子力研究所大洗研究所、日本核燃料株式会社、東北大学金属材料試験施設がある。これらの研究・開発試験施設から発生する放射性廃棄物を一元化・集中管理するための「中廃」は、「原研大洗放射性廃棄物処理場」に設置された。

本施設は、「原研大洗」の原子炉施設等（J M T R、ホットラボ、R I 利用開発施設）から発生する主として $\beta\gamma$ 放射性廃棄物を対象とした第I期施設と動燃大洗工学センター高速実験炉「常陽」、F M F、A G

F、MMF、DCA等から主として α 放射性廃棄物を対象とした第Ⅱ期施設とから構成されている。

Ⅱ期施設は、高速実験炉「常陽」や照射燃料集合体試験施設（FMF）等の運転開始に伴い、量的にも第Ⅰ期施設では廃棄物処理が不可能となるので、これに追加した第Ⅱ期の廃棄物処理施設が設置された。

「中廃」の主な施設は、①液体、固体（ α 、 β 、 γ ）の廃棄物を処理する処理棟、②作業衣・機器の除染を行う除染施設、③施設運転のユーティリティ供給の共通施設、④処理済廃液を一般排水溝を通して放流するための排水監視ポンド等で構成されている。

3.2 廃棄物の流れ

センターの各施設から発生する固体廃棄物は、廃棄物の性状に応じ専用の運搬車で中廃へ搬出し、廃棄物の種類ごとに一時貯蔵庫に保管された後、可燃性のものは焼却減容し、不燃性のものは圧縮・切断等により減容する。

減容した廃棄物は、セメント固化あるいはアスファルト固化して、固体集積保管場〔低レベル α 及び β 、 γ 固体廃棄物は集積保管場（Ⅱ）（Ⅲ）に、高レベル β 、 γ 固体廃棄物は固体集積保管場（Ⅰ）に保管〕に保管している。高レベル α 固体廃棄物については、ステンレス容器に気密封入して、高レベル α 固体貯蔵施設に保管している。また、燃料材料試験施設（FMF、AGF、MMF）から発生する大型の低レベル α 、高レベル α 及び β 、 γ

固体廃棄物はWDFへ搬入し除染解体・切断等の前処理が行われた後、「中廃」へ運搬して密封、固化貯蔵される。センター各施設から「中廃」への固体廃棄物の流れを図3-1に示す。液体廃棄物は、廃液輸送管又はタンクローリで「中廃」へ移送して凝集沈澱、蒸発濃縮などの処理が施され、放射能濃度が基準値以下であることを確認後海洋へ放出される。センター各施設から「中廃」への液体廃棄物の流れを図3-2に示す。

4. 廃棄物処理貯蔵実績

4.1 固体廃棄物の処理実績

(1) WDFにおける処理実績

WDFは、昭和59年度より大型固体廃棄物の処理を開始し、順調に運転を続けている。

WDFにおける固体廃棄物処理実績を表4-1及び図4-1に示す。これより、昭和59年度から平成3年度までの8年間の累積処理量は約50ト、その内訳として低レベル α 大型固体廃棄物を約30ト、高レベル α 大型固体廃棄物を約7ト、 $\beta\gamma$ 大型固体廃棄物を約13トとなっている。また、昭和62年度より高レベル α 固体廃棄物の減容化を図るためS缶・G缶・L缶に収納された廃棄物を燃材各施設から受入れ内容物の仕分け分類減容を行っており、平成3年度までに約4トを処理した。

(2) 中廃への搬出実績

センターからの固体廃棄物は、昭和44年度に重水臨界実験装置(DCA)のホット運転に伴い発生した固体廃棄物を「原研大洗」が有していた廃棄物処理場(「中廃」の前進)に委託処理によって開始された。その後、センターにおいて照射後試験計画に伴い新たに高レベル固体廃棄物が発生するなど、既設では処理不可能なことから原研大洗の廃棄物処理場(第I期施設)に動燃が新たな施設(第II期施設)を設置し、第I期施設と第II期施設を合わせた「中廃」で一元的に処理することとした。一元的な処理の運営については、昭和48年8月7日に原研・動燃間で締結した「大洗地区における放射性廃棄物に関する基本協定」に基づいて今日に至っている。

昭和44年度以来平成3年度までに、センターから「中廃」に搬出した固体廃棄物の実績を付録-1、表4-2、4-3、図4-2、4-3に示す。この間に「中廃」に搬出した固体廃棄物の収納容器の換算係数については、表4-4に示すように昭和52年度と昭和60年度に見直しがあり現在に至っている。

平成3年度までに、センターから「中廃」に搬出した固体廃棄物の累積搬出量は200ℓドラム缶換算で低レベル α 固体廃棄物は1387本、

低レベル β γ 固体廃棄物は10824本となっている。また、高レベル α 固体廃棄物はS・L・G缶で1194個、高レベル β γ 固体廃棄物はA缶で528個となっている。

(3) 各施設における一時保管量

センターには固体廃棄物を発生する施設として表4-5に示すように10施設がある。

これら施設には超大型固体廃棄物が施設内に保管されている。これら超大型固体廃棄物の保管状況を表4-6に示す。これより平成3年度末における超大型固体廃棄物の総量は約21トンとなっている。

また、「中廃」に搬出できない廃イオン交換樹脂等の未処理廃棄物が各施設内の一時保管場所に保管されている。一時保管場所に保管されている未処理廃棄物の保管状況を表4-7に示す。これより平成3年度末における未処理廃棄物の総量は約13トンとなっている。

4.2 液体廃棄物の処理実績

(1) J W T F における処理実績

J W T F では、「常陽」及びF M F からの高濃度廃液（ β γ 系）、低高濃度廃液（ β γ 系）を処理しており、本施設のホット運転を開始した。表4-8、図4-4、4-5に示すように受入れた総量は、高濃度廃液が約1100 m^3 、低高濃度廃液が約3200 m^3 となっている。また、昭和61年度からは乾燥溶融固化による処理を行っており、平成3年度まで高濃度廃液を約21 m^3 固化処理し、固化体の高レベル β γ 固体廃棄物をA型缶（内容積約20 ℓ ）で、125個中廃に搬出した。

(2) 中廃への搬出実績

センターからの液体廃棄物は、各施設側で「中廃」の受入基準に処理したものを廃液輸送管、タンクローリ、トラックで「中廃」に搬出している。廃液は低レベル廃液（水溶液、有機廃液、スラッジ）と中レベル廃液（水溶液、有機廃液、スラッジ）とがあり、表4-9、図4-6、4-7、4-8に示すように総量として低レベル廃液は約5400 m^3 、中レベル廃液は約14 m^3 となっている。

4.3 中廃における廃棄物処理貯蔵実績

(1) 固体廃棄物の貯蔵実績

「中廃」では、センター各施設から受け入れた固体廃棄物と原研大洗、NFD、東北大施設から受け入れた固体廃棄物を一元的に処理し所定の貯蔵施設に保管している。

低レベル α 固体廃棄物はアスファルト固化体とし、低レベル β γ 固体廃棄物はセメント固化体として、固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ)に保管している。高レベル β γ 固体廃棄物はセメント固化体として、容器の表面線量率が高いものは固体集積保管場(Ⅰ)に、容器の表面線量率が低いものは固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ)に保管している。高レベル α 固体廃棄物については、封入缶に収納後高レベル α 固体貯蔵施設に保管している。各貯蔵施設の仕様を表4-10に示す。

平成3年度末において、固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ)は表4-11、図4-9に示すように貯蔵能力15310本(200ℓドラム缶換算)に対し10570本(200ℓドラム缶換算)の約70%が保管されている。

固体集積保管場(Ⅰ)に保管している高レベル β γ 固体廃棄物の貯蔵量は、表4-11、図4-10に示すように平成3年度末で貯蔵能力19900本(200ℓドラム缶換算)に対し7204本(200ℓドラム缶換算)の約36%が保管されている。

高レベル α 固体貯蔵施設に保管している高レベル α 固体廃棄物の貯蔵量は、表4-12、図4-11に示すように平成3年度末で貯蔵能力の1836個に対し1284個の約70%が保管されている。

(2) 液体廃棄物の処理実績

センター各施設から発生する液体廃棄物は、「中廃」に搬出した後、蒸発濃縮等の処理を行い処理済廃液は、原研等の廃液と一括して海洋放出される。

センターより海洋放出可能な廃液量は、地元(大洗町漁業共同組合、磯浜漁業共同組合)との「大洗町地先海面に対する排水の放流に関する覚書」により動燃の管理区域よりの事業排水量4,600 t /年(昭和48年11月26日覚書締結時は2,300 t /年、現在の事業排水量は昭和59年3月

29日改定時のもの)により定められている。

海洋に放出した事業排水量は、表4-13、図4-12に示すように平成3年度末までに「中廃」から海洋放出された廃液は約5400 m³でセンターから排水された管理排水(一般排水)量は約9600 m³である。

5. 廃棄物発生量予測

5.1 固体廃棄物の発生量予測

(1) WDF対象の大型廃棄物の発生量予測

表5-1、図5-1に示すように、平成4年度以降平成14年度までのWDFで処理対象となる大型固体廃棄物の発生量が、平成5・6年度にWDFの最大処理実績約8ト/年を超えることが予測される。

(2) 中廃への搬出廃棄物の発生量予測

平成4年度以降、平成14年度までの中廃への搬出対象となる平成14年までの固体廃棄物搬出予定量は、表5-2、図5-2に示すように、低レベル $\beta\gamma$ で約1500 m^3 、高レベル $\beta\gamma$ が約20 m^3 である。また、低レベル α は約300 m^3 、高レベル α が約53 m^3 となっている。

各施設別搬出量の平成4～8年度における予測量は原研との協議に基づくセンターからの固体廃棄物の搬出計画量（5ヶ年計画：平成4～8年度）に反映させている。（付録-2参照）

(3) WDF・「中廃」へ搬出できない固体廃棄物の発生量予測

表5-3、5-4、図5-4、5-5に示すように、WDFで処理できない超大型固体廃棄物の発生量予測（平成4～14年度）は、累積で約150トになると予測される。また中廃に搬出できない未処理廃棄物の発生量は、平成14年度までには累積で約20トになると予測される。

5.2 液体廃棄物の発生量予測

(1) JWTFにおける処理対象廃棄物の発生量予測

平成4年度以降、平成14年度までのJWTFで処理対象となる液体廃棄物の発生量は、表5-5、図5-6に示すように、平成7年度以降のMK-III計画等により発生量が増大し平成7・8年には更新施設における処理能力220 m^3 /年を超える廃液が発生すると考えられる。

(2) 中廃への液体廃棄物の発生量予測

平成4年度以降、平成14年度までの「中廃」への搬出対象となる液体廃棄物の発生量は、付録-2、表5-6、図5-3に示すように、低レベル廃液で約3200 m^3 と予想される。

5.3 中廃における廃棄物処理貯蔵予測

(1) 固体廃棄物の貯蔵量予測

固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ)における保管場の満杯時期は平成11年度半ばと予測される。固体集積保管場(Ⅰ)は、当分の間貯蔵能力を超えることはないと予測される。(表5-7・5-8、図5-7・5-8参照)

高レベル α 固体貯蔵施設における高レベル α 固体貯蔵施設の満杯時期は平成10年度末と予測される。(表5-9、図5-9参照)

6. 今後の検討課題と対応

6.1 センター内における検討課題と対応

(1) 発生廃棄物の抑制

5章で述べたように固体廃棄物の貯蔵裕度が厳しい状況になってきていることから、可能な限り各施設において発生廃棄物を抑制し貯蔵満杯時期の延命に努めることが必要である。

(2) WDFの機能向上

WDFでの処理対象廃棄物の増大に伴い、WDFの機能向上を図ると共に廃棄物の合理的な処理に努めることが必要である。

(3) 中廃への搬出廃棄物低減化

「中廃」での貯蔵負担を軽減するため搬出廃棄物については「中廃」での受入基準値まで可能な限り近づけることにより廃棄物の充填効率をよくして搬出廃棄物の本数を減らすことが必要である。

(4) 超大型廃棄物及び未処理廃棄物の処置

WDF及び「中廃」で受入不可能な超大型固体廃棄物及び未処理廃棄物については、施設内での長期保管の安全性、施設の活用の点から得策ではなく、今後速やかに廃棄すべく対応を図る必要があると考えられる。

また、処理方法についても検討が必要である。

6.2 中廃における検討課題と対応

(1) 固体集積保管場（Ⅳ）の増設

固体集積保管場（Ⅱ）（Ⅲ）が平成11年度に満杯が予測されることから、センター内等の研究開発など事業計画を円滑に進めるため、固体集積保管場（Ⅳ）を増設する必要がある。現在その増設に当り、原研側と協議を進めている。

(2) 高レベル α 固体貯蔵施設の満杯対応

高レベル α 固体貯蔵施設は平成10年度半ばに満杯が予測されているが廃棄物は未処理のまま保管されていることから、動燃の将来展望も含めて原研とその対応を協議していくことが必要である。

表 2 - 1 固体廃棄物の区分・分類

区 分	区 分 基 準	分 類	分 類 基 準	収 納 容 器 ・ 包 装	引 渡 し
低レベル $\beta\gamma$ 固 体 廃 棄 物	容器又は包装の表面で < 2 mSv/h β 核種の場合 < 3.7×10^8 Bq / 容器 (20 ℓ) ^{90}Sr の場合 < 3.7×10^8 Bq / 容器 (20 ℓ) α 含有量が < 3.7×10^4 Bq / 容器 (20 ℓ)	可燃性 (赤色) カートンボックス 封入物	紙、布、木片、ポリ エチレン、酢ビ等の 可燃物	赤色カートンボックス、 ポリエチレン袋で包装	ダンボール箱に 収納
		不燃性 (白色) カートンボックス 封入物	金属片、ガラス、P VC、ゴム等の不燃 不燃物、含水物	白色カートンボックス、 ポリエチレン袋で包装 含水物は他のものと区別	
		フ ィ ル タ 類	プレフィルタ、HE PAフィルタ等	PVCバックで溶封又は ビニールシートで包装	
		特殊固体廃棄物	異形物等	環境技術課と協議する	
		大型固体廃棄物	「大型固体廃棄物受入マニュアル」による		
高レベル $\beta\gamma$ 固体 廃 棄 物	容器表面で ≥ 2 mSv/h α 含有量が < 3.7×10^4 Bq / 容器 (20 ℓ) β 核種の場合 $\geq 3.7 \times 10^8$ Bq / 容器 (20 ℓ)、 ^{90}Sr の場合 $\geq 3.7 \times 10^8$ Bq / 容器 (20 ℓ)	スチール缶封入物	A型スチール缶に入 る大きさのもので可 燃・不燃を問わない	A型スチール缶	キャスクに収納
		大型固体廃棄物	「大型固体廃棄物受入マニュアル」による		
低レベル α 固 体 廃 棄 物	容器又は包装の表面で < $500 \mu\text{Sv/h}$ α 含有量が $\geq 3.7 \times 10^4$ Bq / 容器 (20 ℓ) < 3.7×10^7 Bq / 容器 (20 ℓ)	可燃性 (青色) カートンボックス 封入物	紙、布、木片、ポリ エチレン、酢ビ等の 可燃物	溶封 (密封) 後、青色カ ートンボックス、ポリエ チレン袋包装	ダンボール箱に 収納後ビニール 袋で包装
		不燃性 (黄色) カートンボックス 封入物	金属片、ガラス、ゴ ム、プラスチック、 含水物等の不燃物	溶封 (密封) 後、黄色カ ートンボックス、ポリエ チレン袋包装	
		フ ィ ル タ 類	α 汚染のあるプレフ ィルタ、HEPAフ ィルタ等	PVCバックで溶封後、 ダンボール箱に入れ、ビ ニールシートで包装	
		特殊固体廃棄物	異形物等	環境技術課と協議する	
		大型固体廃棄物	「大型固体廃棄物受入マニュアル」による		
高レベル α 固 体 廃 棄 物	α 含有量が $\geq 3.7 \times 10^7$ Bq / 容器 (20 ℓ) 又は 容器表面で $\geq 500 \mu\text{Sv/h}$ であり α 含有量が $\geq 3.7 \times 10^4$ Bq / 容器 (20 ℓ) Pu含有量が< 1 g / 容器 (20 ℓ) 核分裂性物質含有量が < 4 g / 容器 (20 ℓ)	S 型 スチール缶封入物	^{60}Co 換算 < 11.1TBq / 容器 (< 1110GBq / 容器	S型スチール缶、PVC バックで溶封後、保護容 器に収納	キャスクに収納
		L 型 スチール缶封入物	^{60}Co 換算 < 1.11TBq / 容器 (< 1110GBq / 容器	L型スチール缶、PVC バックで溶封後、保護容 器に収納	
		G 型 スチール缶封入物	1 Mev < 740GBq / 容器	PVCバックで溶封後、 G型スチール缶で密封	
		大型固体廃棄物	「大型固体廃棄物受入マニュアル」による		

表2-2 液体廃棄物の区分・分類

区 分	区 分 基 準	分 類	分 類 基 準	収納容器・包装	引 渡 し
低レベル $\beta\gamma$ 液体 廃棄物	^3H 以外の $\beta\gamma$ 核種濃度 < $3.7 \times 10^4 \text{Bq/cm}^3$ ^3H の場合 $\geq 3.7 \times 10^3 \text{Bq/cm}^3$ < $3.7 \times 10^5 \text{Bq/cm}^3$ α 核種濃度 < 1.85Bq/cm^3	水 溶 液	水 溶 液	貯槽、ポリビン、ポリエチレン袋で包装	ポリビンは、さらに金属容器に収納
		有 機 廃 液	有機性のもの	ポリビン、ポリエチレン袋で包装	
		ス ラ ッ ジ	沈でん物など		
中レベル $\beta\gamma$ 液体 廃棄物	^3H 以外の $\beta\gamma$ 核種濃度 $\geq 3.7 \times 10^4 \text{Bq/cm}^3$ < $3.7 \times 10^5 \text{Bq/cm}^3$ α 核種濃度 < 1.85Bq/cm^3	低レベルに準ずる	低レベルに準ずる	低レベルに準ずる	同 上
高レベル $\beta\gamma$ 液体 廃棄物	^3H 以外の $\beta\gamma$ 核種濃度 $\geq 3.7 \times 10^4 \text{Bq/cm}^3$ ^3H の場合 $\geq 3.7 \times 10^3 \text{Bq/cm}^3$ α 核種濃度 < 1.85Bq/cm^3	同 上	同 上	発生元で固化し、固体廃棄物とする	固体廃棄物に準ずる
α 含有液体廃棄物	α 核種濃度 $\geq 1.85 \text{Bq/cm}^3$	同 上	同 上	発生元又は廃棄物処理建家で固化し、固体廃棄物とする。	

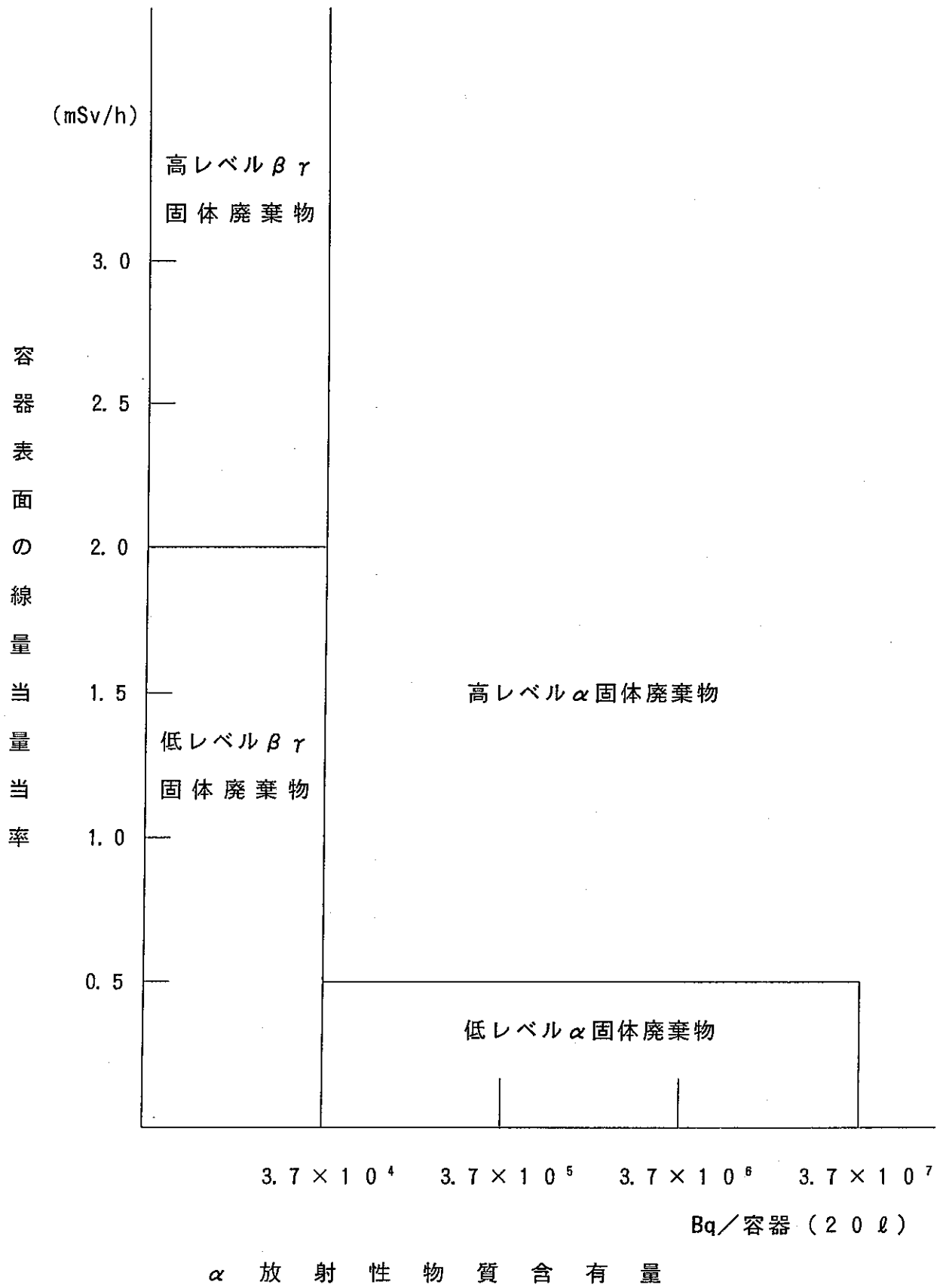


図 2 - 1 固体廃棄物の区分

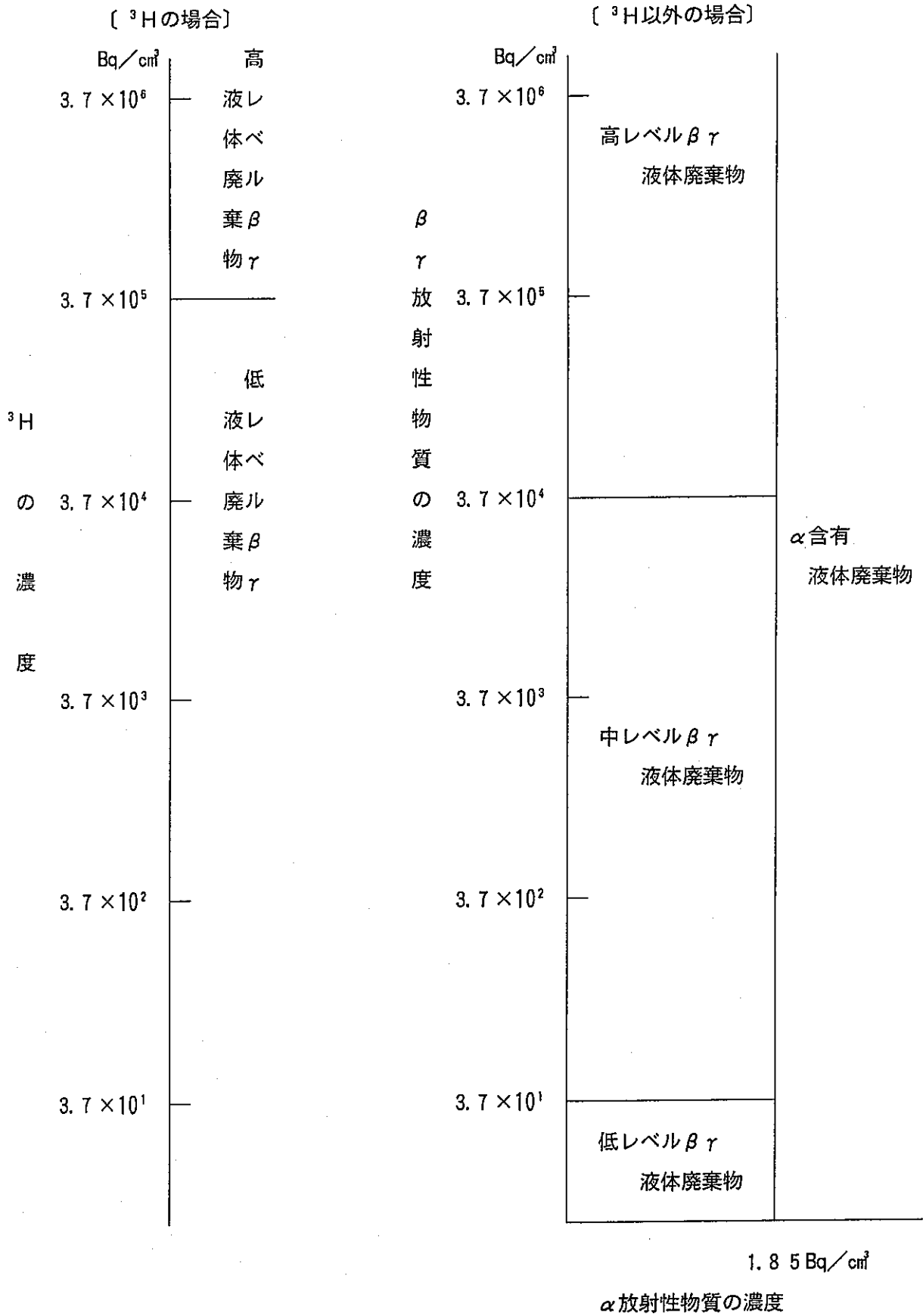


図 2 - 2 液体廃棄物の区分

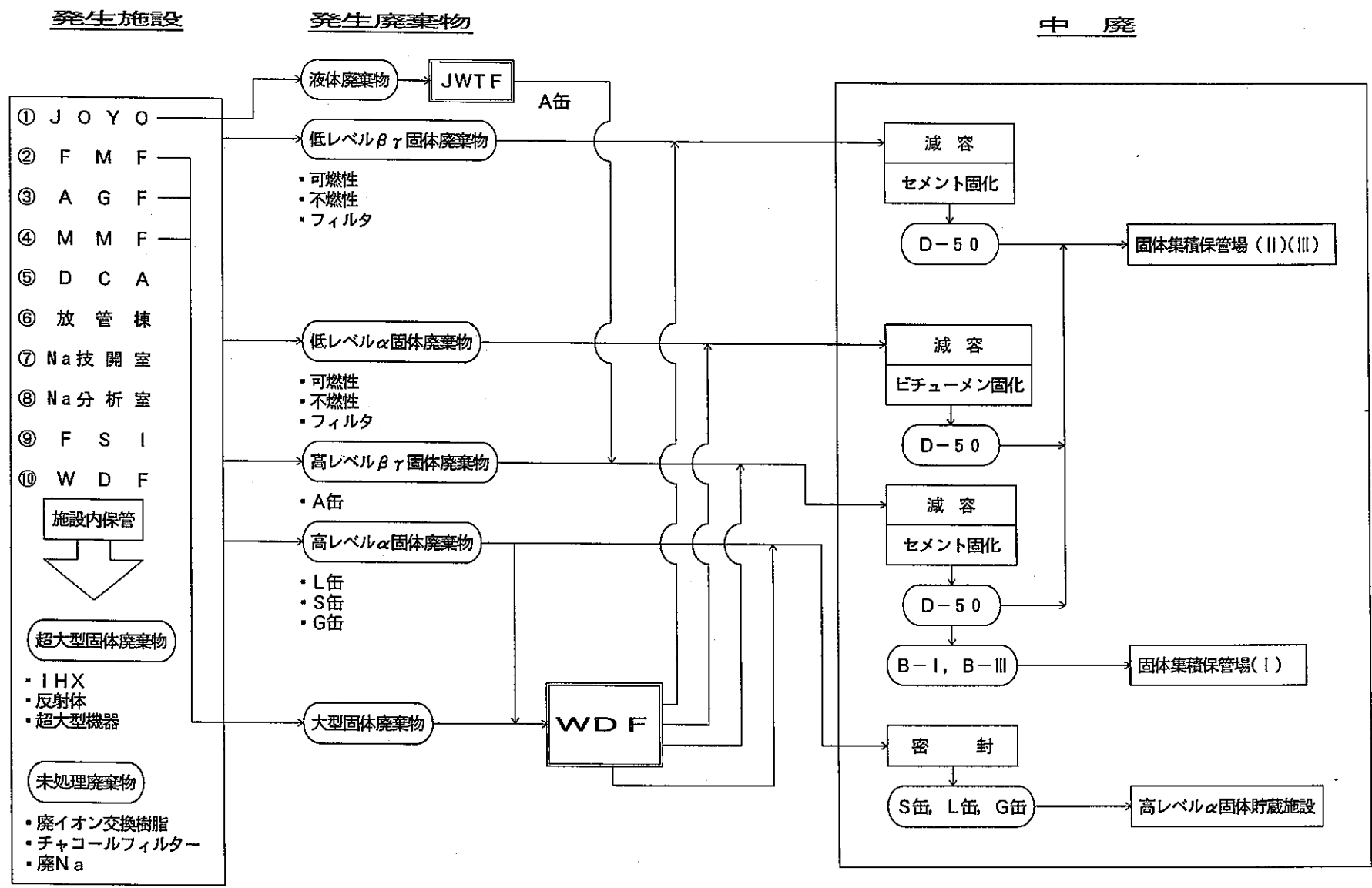


図 3 - 1 固体廃棄物の流れ

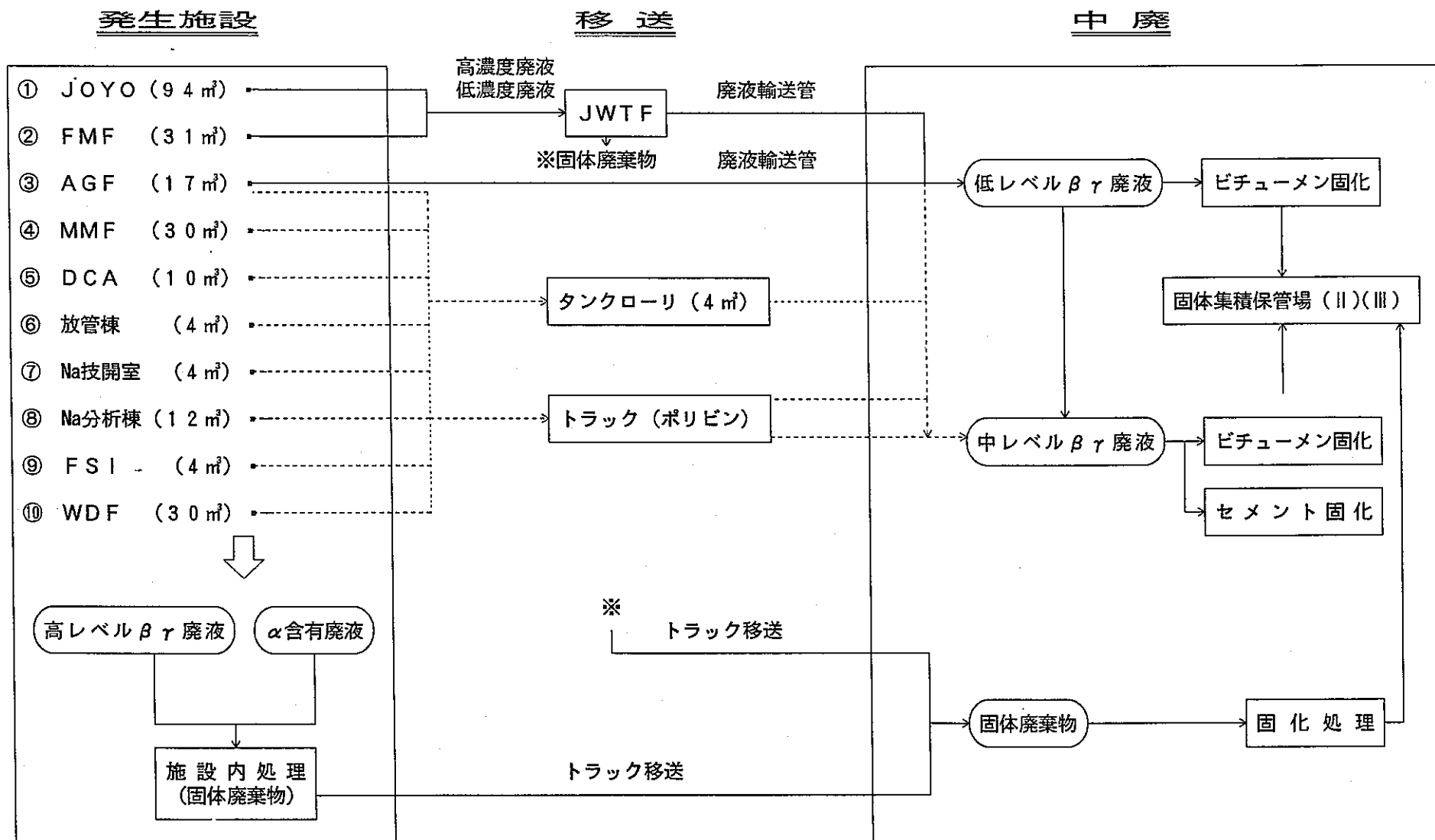


図 3 - 2 液体廃棄物の流れ

表4-1 WDFにおける固体廃棄物処理実績

廃棄物種類		59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度
大型低バルα 固体廃棄物	単年度(Kg)	78	5397	2152	2832	5140	4710	4041	4833
	累積(Kg)	78	5475	7627	10459	15599	20309	24350	29183
大型高バルα 固体廃棄物	単年度(Kg)	673	337	2	51	153	233	705	436
	累積(Kg)	673	1010	1012	1063	1216	1449	2154	2590
大型低バルβγ 固体廃棄物	単年度(Kg)	4722	307	360	342	1276	3080	1703	1659
	累積(Kg)	4722	5029	5389	5731	7007	10087	11790	13449
高バルα固体 廃棄物(S,L,G缶)	単年度(Kg)	0	0	0	520	1256	873	1046	680
	累積(Kg)	0	0	0	520	1776	2649	3695	4375
合計	単年度(Kg)	5473	6041	2514	3745	7825	8896	7495	7608
	累積(Kg)	5473	11514	14028	17773	25598	34494	41989	49597

表4-2 中廃へのα固体廃棄物搬出実績

廃棄物の種類			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度
低レベルα 固体廃棄物	可燃性	発生量(本数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不燃性	発生量(本数)	0	0	1	18	18	12	33	25	44	64	34	24
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	0	0	1	19	37	49	82	107	151	215	249	273
	フィルタ	発生量(本数)	0	0	0	0	1	3	12	7	3	21	7	0
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	0	0	0	0	1	4	16	23	26	47	54	54
高レベルα 固体廃棄物	合計	発生量(本数)	0	0	1	18	19	15	45	32	47	85	41	24
		累積(本数)	0	0	1	19	38	53	98	130	177	262	303	327
	L缶(150ℓ)	発生量(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	10
	S缶(60ℓ)	発生量(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	22	45
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	25	70
高レベルα 固体廃棄物	G缶(40ℓ)	発生量(個数)	0	0	0	24	54	30	45	31	33	32	19	29
		累積(個数)	0	0	0	24	78	108	153	184	217	249	268	297
	合計	発生量(個数)	0	0	0	24	54	30	45	31	33	35	46	79
		累積(個数)	0	0	0	24	78	108	153	184	217	252	298	377

廃棄物の種類			56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度
低レベルα 固体廃棄物	可燃性	発生量(本数)	0	4	4	6	8	8	12	9	34	19	16
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	0	4	8	14	22	30	42	51	85	104	120
	不燃性	発生量(本数)	41	24	43	30	103	101	91	102	91	85	71
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	314	338	381	411	514	615	706	808	899	984	1055
	フィルタ	発生量(本数)	5	6	0	17	3	14	29	21	32	11	20
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	59	65	65	82	85	99	128	149	181	192	212
高レベルα 固体廃棄物	合計	発生量(本数)	46	34	47	53	114	123	132	132	157	115	107
		累積(本数)	373	407	454	507	621	744	876	1008	1165	1280	1387
	L缶(150ℓ)	発生量(個数)	13	12	28	24	17	17	1	1	2	2	3
		累積(個数)	23	35	63	87	104	121	122	123	125	127	130
	S缶(60ℓ)	発生量(個数)	27	41	60	54	50	59	39	66	55	64	51
		累積(個数)	97	138	198	252	302	361	400	466	521	585	636
高レベルα 固体廃棄物	G缶(40ℓ)	発生量(個数)	44	30	12	6	12	14	5	0	4	4	0
		累積(個数)	341	371	383	389	401	415	420	420	424	428	428
	合計	発生量(個数)	84	83	100	84	79	90	45	67	61	70	54
		累積(個数)	461	544	644	728	807	897	942	1009	1070	1140	1194

表4-3 中廃へのβγ固体廃棄物搬出実績

廃棄物の種類			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度
低レベルβγ 固体廃棄物	可燃性	発生量(本数)	1	2	6	12	11	12	14	28	95	78	126	312
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	1	3	9	21	32	44	58	86	181	259	385	697
	不燃性	発生量(本数)	1	3	27	28	61	66	65	74	185	196	289	407
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	1	4	31	59	120	186	251	325	510	706	995	1402
	フィルタ	発生量(本数)	0	0	0	0	18	41	34	28	56	166	131	100
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	0	0	0	0	18	59	93	121	177	343	474	574
合計	発生量(本数)	2	5	33	40	90	119	113	130	336	440	546	819	
200ℓドラム缶換算	累積(本数)	2	7	40	80	170	289	402	532	868	1308	1854	2673	
高レベルβγ 固体廃棄物	A缶(20ℓ)	発生量(個数)	0	0	1	0	0	0	12	21	12	8	0	0
		累積(個数)	0	0	1	1	1	1	13	34	46	54	54	54

廃棄物の種類			56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	平成元年度	2年度	3年度
低レベルβγ 固体廃棄物	可燃性	発生量(本数)	281	517	394	304	326	217	208	250	182	197	180
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	978	1495	1889	2193	2519	2736	2944	3194	3376	3573	3753
	不燃性	発生量(本数)	432	478	411	273	239	160	157	164	140	128	149
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	1834	2312	2723	2996	3235	3395	3552	3716	3856	3984	4133
	フィルタ	発生量(本数)	204	168	288	234	180	180	270	197	260	166	217
	200ℓドラム缶換算	累積(本数)	778	946	1234	1468	1648	1828	2098	2295	2555	2721	2938
合計	発生量(本数)	917	1163	1093	811	745	557	635	611	582	491	546	
200ℓドラム缶換算	累積(本数)	3590	4753	5846	6657	7402	7959	8594	9205	9787	10278	10824	
高レベルβγ 固体廃棄物	A缶(20ℓ)	発生量(個数)	21	58	76	7	21	48	53	40	30	68	52
		累積(個数)	75	133	209	216	237	285	338	378	408	476	528

表4-4 固体廃棄物の体積換算係数

(単位：ℓ)

収 納 容 器		S 44～51年度	S 52～59年度	S 60年度以降
低 レ ベ ル α 及 び $\beta \gamma$ 固 体 廃 棄 物	カートボックス (可燃、不燃)	2 0	2 0	2 0
	HEPAフィルタ	1 1 5	1 1 5	1 1 5
	プレフィルタ	1 1 5	1 1 5	1 1 5
	異形フィルタ	1 1 5	1 1 5	<u>2 0</u>
	200ℓドラム (不燃)	2 0 0	2 0 0	2 0 0
	D-50ドラム (不燃)	2 0 0	2 0 0	<u>1 0 0</u>
	100ℓドラム (不燃)	1 0 0	1 0 0	1 0 0
	プラスチック包装 (不燃)	2 0	2 0	2 0
高レベル $\beta \gamma$ 固 体 廃 棄 物	A 缶	2 5	2 5	<u>2 0</u>
高レベル α 固 体 廃 棄 物	S 缶	6 0	6 0	6 0
	L 缶	1 5 0	1 5 0	1 5 0
	G 缶	2 5	<u>4 0</u>	4 0

— : 見直し変更

表 4 - 5 固体廃棄物の発生施設

発生施設 発生廃棄物	規制法 () 内は取得年	低レベル α 固体廃棄物	高レベル α 固体廃棄物	低レベル $\beta\gamma$ 固体廃棄物	高レベル $\beta\gamma$ 固体廃棄物	WDFへ の搬出
①重水臨界実験室(DCA)	炉規(44)、障防法(44)	△	—	○	—	
②高速実験炉(常陽)	炉規(49)、障防法(49)	△	—	○	○	
③照射燃料集合体試験施設(FMF)	燃規(47)、障防法(49)	○	○	○	—	○
④照射燃料試験施設(AGF)	燃規(44)、障防法(45)	○	○	○	—	○
⑤照射材料試験施設(MMF)	障防法(46)、燃規(49)	○	○	○	○	○
⑥放射線管理棟	障防法(46)、燃規(46)	—	—	○	—	
⑦ナトリウム技術開発室	障防法(46)、燃規(57)	—	—	○	—	
⑧ナトリウム分析室	障防法(46)、燃規(49)	—	—	○	—	
⑨熔融燃料ナトリウム相互作用試験室(FSI)	燃規(53)	—	—	○	—	
⑩固体廃棄物前処理施設(WDF)	燃規(55)	○	○	○	○	

○：常時発生 △：稀に発生 —：通常発生せず

表 4 - 6 各施設における超大固体型廃棄物の保管状況

施 設	低レベル α	高レベル α	低レベル $\beta\gamma$	高レベル $\beta\gamma$	合 計 (K g)
① 重水臨界実験室 (DCA)	0	0	0	0	0
② 実験炉 (JOYO)	0	0	9240	7750	16990
③ 照射燃料集合体試験施設 (FMF)	0	0	0	0	0
④ 照射燃料試験施設 (AGF)	0	0	0	0	0
⑤ 照射材料試験施設 (MMF)	0	0	0	0	0
⑥ 放射線管理棟	0	0	0	0	0
⑦ 材 料 室	0	0	1450	0	1450
⑧ Na分析室	0	0	0	0	0
⑨ Na相互作用試験施設 (FSI)	0	0	2520		2520
⑩ 固体廃棄物前処理施設 (WDF)	0	0	0	0	0
合 計 (K g)	0	0	13210	7750	20960

表4-7 各施設における未処理廃棄物の保管状況

施設	低レベル α	高レベル α	低レベル $\beta\gamma$	高レベル $\beta\gamma$	合計 (Kg)
① 重水臨界実験室 (DCA)	0	0	510	0	510
② 実験炉 (JOYO)	0	0	5100	0	5100
③ 照射燃料集合体試験施設 (FMF)	0	785	0	0	785
④ 照射燃料試験施設 (AGF)	1442	1900	0	0	3342
⑤ 照射材料試験施設 (MMF)	172	0	0	0	172
⑥ 放射線管理棟	0	0	0	0	0
⑦ 材料室	0	0	80	0	80
⑧ Na分析室	0	0	0	0	0
⑨ Na相互作用試験施設 (FSI)	0	0	3485	0	3485
⑩ 固体廃棄物前処理施設 (WDF)	0	0	0	0	0
合計 (Kg)	614	785	8575	0	13474

表 4 - 8 J W T F における液体廃棄物処理実績

本:200ℓト74ℓ換算

廃棄物種類			52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度
受入廃水	高濃度受入液	受入量(m ³)	0	89.1	73.2	159.9	88.4	140.6	33.3	76	65.8	65.8	68.9	48.8	74.2	71.1	37
		累積(m ³)	0	89.1	162.3	322.2	410.6	551.2	584.5	660.5	726.3	792.1	861	909.8	984	1055.1	1092.1
水蒸運	低濃度受入液	受入量(m ³)	0	191.5	210.9	308.4	459.4	914.4	253	189.6	160.2	77.7	98.5	116.1	80.9	111.5	126.1
		累積(m ³)	0	191.5	402.4	710.8	1170.2	2084.6	2337.6	2527.2	2687.4	2765.1	2863.6	2979.7	3060.6	3172.1	3298.2
固運	缶	処理量(m ³)	0	0	0	33.15	52.65	8.99	49.9	62.5	49.4	56.8	82.15	54.9	86.6	65.7	75.7
	転	累積(m ³)	0	0	0	33.15	85.8	94.79	144.69	207.19	256.59	313.39	395.54	450.44	537.04	602.74	678.44
中廃への搬出	中廃への移送	処理量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.728	1.911	1.928	3.961	5.433	3.793	3.694
	水溶液	累積(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.728	2.639	4.567	8.528	13.961	17.754	21.448
低ハルβγ固体廃棄物(可燃)	移送量(m ³)	0	114	365	592	651	1107	354.5	318	342	176	208	216	188	200	176	
	累積(m ³)	0	114	479	1071	1722	2829	3183.5	3501.5	3843.5	4019.5	4227.5	4443.5	4631.5	4831.5	5007.5	
低ハルβγ固体廃棄物(不燃)	搬出量(本数)	3	2	9	15	28	36	26	13	39	19	35	37	37	15	13	
	累積(本数)	3	5	14	29	57	93	119	132	171	190	225	262	299	314	327	
低ハルβγ固体廃棄物(不燃)	搬出量(m ³)	0.56	0.32	1.88	2.92	5.66	7.26	5.24	2.5	7.84	3.72	7.06	7.3	7.3	3	2.58	
	累積(m ³)	0.56	0.88	2.76	5.68	11.34	18.6	23.84	26.34	34.18	37.9	44.96	52.26	59.56	62.56	65.14	
低ハルβγ固体廃棄物(不燃)	搬出量(本数)	5	6	25	32	85	61	52	22	37	16	37	39	33	9	27	
	累積(本数)	5	11	36	68	153	214	266	288	325	341	378	417	450	459	486	
低ハルβγ固体廃棄物(不燃)	搬出量(m ³)	1.02	1.16	4.96	6.42	16.9	12.14	10.4	4.38	7.38	3.24	7.32	7.72	6.66	1.7	2.72	
	累積(m ³)	1.02	2.18	7.14	13.56	30.46	42.6	53	57.38	64.76	68	75.32	83.04	89.7	91.4	94.12	
高ハルβγ固体廃棄物A缶(20ℓ)	搬出量(本数)	0	5	3	7	10	1	4	5	5	8	4	9	6	3	18	
	累積(本数)	0	5	8	15	25	26	30	35	40	48	52	61	67	70	88	
高ハルβγ固体廃棄物A缶(20ℓ)	搬出量(m ³)	0	0.92	0.69	1.38	1.955	0.115	0.805	1.035	0.92	1.535	0.81	1.725	1.15	0.575	3.42	
	累積(m ³)	0	0.92	1.61	2.99	4.945	5.06	5.865	6.9	7.82	9.355	10.165	11.89	13.04	13.615	17.035	
高ハルβγ固体廃棄物A缶(20ℓ)	搬出量(個数)	0	0	0	0	0	0	10	0	4	4	27	15	8	33	24	
	累積(個数)	0	0	0	0	0	0	10	10	14	18	45	60	68	101	125	
高ハルβγ固体廃棄物A缶(20ℓ)	搬出量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.25	0	0.08	0.08	0.54	0.3	0.16	6.6	4.8	
	累積(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.25	0.25	0.33	0.41	0.95	1.25	1.41	8.01	12.81	

表4-9 中廃への液体廃棄物搬出実績

廃棄物の種類		44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	
液体廃棄物	低レベルβγ(水溶液)	発生量(m ³)	0	0	0	22.23	7.52	40.39	11.91	0.04	3	121	365.242	597.9
		累積(m ³)	0	0	0	22.23	29.75	70.14	82.05	82.09	85.09	206.09	571.332	1169.232
	中レベルβγ(水溶液)	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0.02	0.03	0	0.035	0	0.12	3.06
		累積(m ³)	0	0	0	0	0	0.02	0.05	0.05	0.085	0.085	0.205	3.265
	低レベルβγ(スラッジ)	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.21	0
		累積(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.21	0.21
	中レベルβγ(スラッジ)	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	低レベルβγ(有機廃液)	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.015	0.02	0	0	0.023	0
		累積(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.015	0.035	0.035	0.035	0.058	0.058
	中レベルβγ(有機廃液)	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

廃棄物の種類		56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	
液体廃棄物	低レベルβγ(水溶液)	発生量(m ³)	654.3	1119.75	368.47	329.36	381.14	207.76	259.96	230.6	225.88	217.52	188.9
		累積(m ³)	1823.532	2943.282	3311.752	3641.112	4022.252	4230.012	4489.972	4720.572	4946.452	5163.972	5352.872
	中レベルβγ(水溶液)	発生量(m ³)	6.42	0.04	0.002	2.52	1.16	0.06	0	0.02	0.04	0.04	0.08
		累積(m ³)	9.685	9.725	9.727	12.247	13.407	13.467	13.467	13.487	13.527	13.567	13.647
	低レベルβγ(スラッジ)	発生量(m ³)	0	0.22	0.06	0	0.32	0	0	0	0	0	0
		累積(m ³)	0.21	0.43	0.49	0.49	0.81	0.81	0.81	0.81	0.81	0.81	0.81
	中レベルβγ(スラッジ)	発生量(m ³)	0	0.02	0	0.4	0	0	0	0	0	0	0
		累積(m ³)	0	0.02	0.02	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42	0.42
	低レベルβγ(有機廃液)	発生量(m ³)	0.08	0.02	0.041	0	0	0.03	0	0	0.03	0.06	0.06
		累積(m ³)	0.138	0.158	0.199	0.199	0.199	0.229	0.229	0.229	0.259	0.319	0.379
	中レベルβγ(有機廃液)	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表 4-10 中廃における貯蔵施設の基本仕様

施設名	貯蔵形態	対象廃棄物	最大管理能力
固体集積保管場 (I)	地上式縦積保管	高レベルβγ固体廃棄物 $\left[\begin{array}{l} B-I (1.8\text{m}^3) \\ B-III (1.0\text{m}^3) \end{array} \right]$	3,980 m^3 (保管面積 約 2,200 m^2) (200 ℓ ドラム缶換算 19,900本相当)
固体集積保管場 (II)	ラック式横積保管	低レベルα及びβγ固体廃棄物 $\left[\begin{array}{l} \text{低レベル}\alpha\text{はビチュ} \\ \text{ーメン固化} \\ \text{200}\ell\text{ドラム缶} \\ \text{低レベル}\beta\gamma\text{はセメ} \\ \text{ント固化} \\ \text{200}\ell\text{ドラム缶} \end{array} \right]$	1,862 m^3 (保管面積 約 1,800 m^2) (200 ℓ ドラム缶換算 9,310本相当)
固体集積保管場 (III)	ラック式横積保管		1,200 m^3 (保管面積 約 1,300 m^2) (200 ℓ ドラム缶換算 6,000本相当)
高レベルα固体貯蔵施設	竪孔式貯蔵	高レベルα固体廃棄物 $\left[\begin{array}{l} S\text{缶} : 60\ell \\ L\text{缶} : 150\ell \\ G\text{缶} : 40\ell \end{array} \right]$	132 m^3 (保管体総数 1,836個) $\left[\begin{array}{l} S\text{缶} : 5\text{段} \times 216\text{孔} = 1,080\text{個} \\ L\text{缶} : 3\text{段} \times 112\text{孔} = 336\text{個} \\ G\text{缶} : 6\text{段} \times 70\text{孔} = 420\text{個} \end{array} \right]$

表4-11 固体集積保管場における貯蔵推移

廃棄物種類		46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	
固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ) (低レベルα固体廃棄物) (低レベルβγ固体廃棄物)	固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ) 200ℓﾄﾞﾗﾑ缶	貯蔵量(本数)	26	69	563	430	342	280	494	487	614	310	549
		累積(本数)	26	95	658	1088	1430	1710	2204	2691	3305	3615	4164
固体集積保管場(Ⅰ) (高レベルβγ固体廃棄物)	固体集積保管場(Ⅰ) B-I (1.8㎡)	貯蔵量(本数)	36	53	51	19	17	23	24	20	24	16	21
		累積(本数)	36	89	140	159	176	199	223	243	267	283	304
	固体集積保管場(Ⅰ) B-Ⅲ (1.0㎡)	貯蔵量(本数)	0	0	0	0	49	38	31	44	32	30	24
		累積(本数)	0	0	0	0	49	87	118	162	194	224	248
固体集積保管場(Ⅰ) (高レベルβγ固体廃棄物)	固体集積保管場(Ⅰ)総計	累積(本数)	36	89	140	159	225	286	341	405	461	507	552
	固体集積保管場(Ⅰ)(200ℓﾄﾞﾗﾑ缶換算)	貯蔵量(本数)	324	477	459	171	398	397	371	400	376	294	309
	200ℓﾄﾞﾗﾑ缶換算	累積(本数)	324	801	1260	1431	1829	2226	2597	2997	3373	3667	3976

廃棄物種類		57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	
固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ) (低レベルα固体廃棄物) (低レベルβγ固体廃棄物)	固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ) 200ℓﾄﾞﾗﾑ缶	貯蔵量(本数)	660	633	693	664	565	634	632	529	730	666
		累積(本数)	4824	5457	6150	6814	7379	8013	8645	9174	9904	10570
固体集積保管場(Ⅰ) (高レベルβγ固体廃棄物)	固体集積保管場(Ⅰ) B-I (1.8㎡)	貯蔵量(本数)	20	36	17	10	19	19	15	17	13	16
		累積(本数)	324	360	377	387	406	425	440	457	470	486
	固体集積保管場(Ⅰ) B-Ⅲ (1.0㎡)	貯蔵量(本数)	37	57	27	19	38	23	18	30	24	45
		累積(本数)	285	342	369	388	426	449	467	497	521	566
固体集積保管場(Ⅰ) (高レベルβγ固体廃棄物)	固体集積保管場(Ⅰ)総計	累積(本数)	609	702	746	775	832	874	907	954	991	1052
	固体集積保管場(Ⅰ)(200ℓﾄﾞﾗﾑ缶換算)	貯蔵量(本数)	365	609	288	185	361	286	225	303	237	369
	200ℓﾄﾞﾗﾑ缶換算	累積(本数)	4341	4950	5238	5423	5784	6070	6295	6598	6835	7204

表4-12 高レベルα固体貯蔵施設における貯蔵推移

廃棄物種類			47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	
動燃	S缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	3	22	45	27	41	60	54	50	59	39	
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	3	25	70	97	138	198	252	302	361	400	
	L缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	13	12	28	24	17	17	1
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	5	10	23	35	63	87	104	121	122
	G缶	貯蔵量(個数)	24	54	30	45	31	33	32	19	29	44	30	12	6	12	14	14	5
		累積(個数)	24	78	108	153	184	217	249	268	297	341	371	383	389	401	415	415	420
原研東北大	L缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	0	7	0	9	9	6	0	12	6	12	
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	0	7	7	16	25	31	31	43	49	61	
合計	S缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	3	22	45	27	41	60	54	50	59	39	
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	3	25	70	97	138	198	252	302	361	400	
	L缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	12	5	22	21	34	24	29	23	13
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	12	17	39	60	94	118	147	170	183
	G缶	貯蔵量(個数)	24	54	30	45	31	33	32	19	29	44	30	12	6	12	14	14	5
		累積(個数)	24	78	108	153	184	217	249	268	297	341	371	383	389	401	415	415	420
総計	S・L・G缶	貯蔵量(個数)	24	54	30	45	31	33	35	53	79	93	92	106	84	91	96	57	
		累積(個数)	24	78	108	153	184	217	252	305	384	477	569	675	759	850	946	1003	

廃棄物種類			63年度	元年度	2年度	3年度
動燃	S缶	貯蔵量(個数)	66	55	64	51
		累積(個数)	466	521	585	636
	L缶	貯蔵量(個数)	1	2	2	3
		累積(個数)	123	125	127	130
	G缶	貯蔵量(個数)	0	4	4	0
		累積(個数)	420	424	428	428
原研東北大	L缶	貯蔵量(個数)	11	5	8	5
		累積(個数)	72	77	85	90
合計	S缶	貯蔵量(個数)	66	55	64	51
		累積(個数)	466	521	585	636
	L缶	貯蔵量(個数)	12	7	10	8
		累積(個数)	195	202	212	220
	G缶	貯蔵量(個数)	0	4	4	0
		累積(個数)	420	424	428	428
総計	S・L・G缶	貯蔵量(個数)	78	66	78	59
		累積(個数)	1081	1147	1225	1284

表4-13 中廃から海洋放出した事業排水量の推移

		44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度
海洋放出量	放出量(m ³)												不明	5592	5652	4475	4558
中廃から海	累積(個数)												不明	5592	11244	15719	20277
管理排水(一般排水)	移送量(m ³)	11.5	84.2	175	309.5	401.9	534.3	462.3	922.4	1793.8	564	391.7	328.9	332	385.3	419.8	522.5
センターから中廃	累積(m ³)	11.5	95.7	270.7	580.2	982.1	1516.4	1978.7	2901.1	4694.9	5258.9	5650.6	5979.5	6311.5	6696.8	7116.6	7639.1

		60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度
海洋放出量	放出量(m ³)	4945	5137	4407	5274	5045	4607	4645
中廃から海	累積(個数)	25222	30359	34766	40040	45085	49692	54337
管理排水(一般排水)	移送量(m ³)	457	442.5	254.1	189.1	192.4	201.6	191.5
センターから中廃	累積(m ³)	8096.1	8538.6	8792.7	8981.8	9174.2	9375.8	9567.3

表5-1 WDFで処理対象となる固体廃棄物の発生量予測

廃棄物種類		保管	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	
高 α	S缶	受入れ量(個数)	0	40	38	58	58	38	58	38	38	38	38	
		累積(個数)	0	40	78	136	194	232	290	328	366	404	442	480
	L缶	受入れ量(個数)	0	13	10	10	8	8	8	8	8	8	8	8
		累積(個数)	0	13	23	33	41	49	57	65	73	81	89	97
	G缶	受入れ量(個数)	0	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
		累積(個数)	0	8	16	24	32	40	48	56	64	72	80	88
高 α	大型廃棄物(高 α)	受入れ量(個数)	0	17	9	9	6	10	5	5	7	5	5	7
		累積(個数)	0	17	26	35	41	51	56	61	68	73	78	85
		受入れ量(Kg)	0	476	366	3709	1916	356	76	76	156	76	76	156
		累積(Kg)	0	476	842	4551	6467	6823	6899	6975	7131	7207	7283	7439
低 α	大型廃棄物(低 α)	受入れ量(個数)	53	17	14	18	37	10	12	11	10	10	12	
		累積(個数)	53	70	84	102	139	149	161	172	182	192	202	214
		受入れ量(Kg)	3236	1770	5980	4800	3550	80	160	580	80	80	80	160
		累積(Kg)	3236	5006	10986	15786	19336	19416	19576	20156	20236	20316	20396	20556
高 βr	大型廃棄物(高 βr)	受入れ量(個数)	1	0	0	3	3	0	0	1	0	0	0	
		累積(個数)	1	1	1	4	7	7	7	8	8	8	8	8
		受入れ量(Kg)	17	0	0	2230	210	0	0	2000	0	0	0	0
		累積(Kg)	17	17	17	2247	2457	2457	2457	4457	4457	4457	4457	4457
低 βr	大型廃棄物(低 βr)	受入れ量(個数)	0	7	34	3	0	11	0	2	0	0	0	
		累積(個数)	0	7	41	44	44	55	55	57	57	57	57	57
		受入れ量(Kg)	0	980	2851	360	0	2080	0	130	0	0	0	0
		累積(Kg)	0	980	3831	4191	4191	6271	6271	6401	6401	6401	6401	6401
合	S缶	受入れ量(個数)	0	40	38	58	58	38	58	38	38	38	38	
		累積(個数)	0	40	78	136	194	232	290	328	366	404	442	480
	L缶	受入れ量(個数)	0	13	10	10	8	8	8	8	8	8	8	8
		累積(個数)	0	13	23	33	41	49	57	65	73	81	89	97
	G缶	受入れ量(個数)	0	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
		累積(個数)	0	8	16	24	32	40	48	56	64	72	80	88
計	大型廃棄物	受入れ量(個数)	54	24	48	24	40	21	12	14	10	10	12	
		累積(個数)	54	78	126	150	190	211	223	237	247	257	267	279
	総大型廃棄物	受入れ量(Kg)	3253	3226	9197	11099	5676	2516	236	2786	236	156	156	316
		累積(Kg)	3253	6479	15676	26775	32451	34967	35203	37989	38225	38381	38537	38853

表5-2 中廃への搬出対象となる固体廃棄物の発生量予測

廃棄物の種類			4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
低レベルβγ 固体廃棄物	可燃性 200ℓドラム缶換算	発生量(本数)	169	203	208	545	615	332	216	213	209	209	196
		累積(本数)	169	372	580	1125	1740	2072	2288	2501	2710	2919	3115
	不燃性 200ℓドラム缶換算	発生量(本数)	185	139	150	465	551	250	140	134	131	131	123
		累積(本数)	185	324	474	939	1490	1740	1880	2014	2145	2276	2399
	フィルタ 200ℓドラム缶換算	発生量(本数)	166	191	186	200	243	160	176	191	184	163	220
		累積(本数)	166	357	543	743	986	1146	1322	1513	1697	1860	2080
合計	発生量(本数)	520	533	544	1210	1409	742	532	538	524	503	539	
	累積(本数)	520	1053	1597	2807	4216	4958	5490	6028	6552	7055	7594	
高レベルβγ 固体廃棄物	A缶(20ℓ)	発生量(個数)	63	65	145	131	88	86	128	43	108	52	70
		累積(個数)	63	128	273	404	492	578	706	749	857	909	979
低レベルα 固体廃棄物	可燃性 200ℓドラム缶換算	発生量(本数)	33	96	33	47	29	32	32	24	23	23	23
		累積(本数)	33	129	162	209	238	270	302	326	349	372	395
	不燃性 200ℓドラム缶換算	発生量(本数)	116	211	101	92	40	44	42	37	36	35	38
		累積(本数)	116	327	428	520	560	604	646	683	719	754	792
	フィルタ 200ℓドラム缶換算	発生量(本数)	36	48	28	25	45	31	22	43	33	25	40
		累積(本数)	36	84	112	137	182	213	235	278	311	336	376
合計	発生量(本数)	185	355	162	164	114	107	96	104	92	83	101	
	累積(本数)	185	540	702	866	980	1087	1183	1287	1379	1462	1563	
高レベルα 固体廃棄物	L缶(150ℓ)	発生量(個数)	14	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4
		累積(個数)	14	19	24	28	32	36	40	44	48	52	56
	S缶(60ℓ)	発生量(個数)	68	60	66	69	71	77	68	68	66	66	66
		累積(個数)	68	128	194	263	334	411	479	547	613	679	745
	G缶(40ℓ)	発生量(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	発生量(個数)	82	65	71	73	75	81	72	72	70	70	70	
	累積(個数)	81	147	218	291	366	447	519	591	661	731	801	

* 平成7・8年処理建家デコミによる発生は、200ℓドラム缶換算とした。

* AGF・MMFデコミを含む。

表5-3 WDFで処理できない超大型廃棄物の発生量予測

JOYO	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
高 α														0
低 α														0
高 $\beta\gamma$	6750	1000	540	900	1430	514	33644	32950	814	250	500	0	500	79792
低 $\beta\gamma$	9240				900	9030	800							19970
JWTF	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
高 α														0
低 α														0
高 $\beta\gamma$							3980	4000						7980
低 $\beta\gamma$			3000				9460	11500						23960
FMF	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
高 α														0
低 α						3350	2000	2000	2000				1500	10850
高 $\beta\gamma$														0
低 $\beta\gamma$														0
材料室	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
高 α														0
低 α														0
高 $\beta\gamma$														0
低 $\beta\gamma$		1450												1450
FSI	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
高 α														0
低 α														0
高 $\beta\gamma$														0
低 $\beta\gamma$	2520													2520
MMF	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
高 α														0
低 α														0
高 $\beta\gamma$					1000									1000
低 $\beta\gamma$							230							230
センター全体	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
高 α	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
低 α	0	0	0	0	0	3350	2000	2000	2000	0	0	0	1500	10850
高 $\beta\gamma$	6750	1000	540	900	2430	514	37624	36950	814	250	500	0	500	88772
低 $\beta\gamma$	11760	1450	3000	0	900	9030	10490	11500	0	0	0	0	0	48130
合計	18510	2450	3540	900	3330	12894	50114	50450	2814	250	500	0	2000	147752
累積	18510	20960	24500	25400	28730	41624	91738	142188	145002	145252	145752	145752	147752	148202

表5-4 中廃へ搬出できない未処理廃棄物の発生量予測

JOYO	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
イオン交換樹脂	4500		300		1500		300							6600
フェコルフイルム														0
廃Na	600			200			200							1000
FMF	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
イオン交換樹脂														0
フェコルフイルム														0
廃Na														0
鉛														0
高線量	520													520
放射化物	265			20	80	25	80	35	15	45	10	10	150	735
MMF	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
イオン交換樹脂														0
フェコルフイルム	172													172
廃Na														0
鉛														0
WDF	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
イオン交換樹脂														0
フェコルフイルム														0
廃Na														0
鉛														0
DCA	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
イオン交換樹脂	500	10	10	10	10	10	10	10	10	10				580
フェコルフイルム														0
アクリル樹脂							10	10	10					30
鉛														0
AGF	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
イオン交換樹脂														0
フェコルフイルム	442			136				136				136		850
廃Na														0
鉛	2900													2900
材料室	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
イオン交換樹脂														0
フェコルフイルム														0
廃Na	30	50												80
鉛														0
FSI	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
イオン交換樹脂														0
フェコルフイルム														0
廃Na	2625													2625
鉛														0
Na付着フィル	860													860
フロンティア	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
イオン交換樹脂						450	450	450	450	450	450	450	450	3600
フェコルフイルム														0
廃Na														0
活性炭						450	450	450	450	450	450	450	450	3600
センター全体	保管量	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計(Kg)
イオン交換樹脂	5000	10	310	10	1510	460	760	460	460	450	450	450	450	10780
フェコルフイルム	614	0	0	136	0	0	0	136	0	0	0	136	0	1022
廃Na	3255	50	0	200	0	0	200	0	0	0	0	0	0	3705
鉛	2900	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2900
アクリル樹脂	0	0	0	0	0	0	10	10	10	0	0	0	0	30
高線量	520	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	520
放射化物	265	0	0	20	80	25	80	35	15	45	10	10	150	735
Na付着フィル	860	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	860
活性炭	0	0	0	0	0	450	450	450	450	450	450	450	450	3600
合計	13414	60	310	366	1590	935	1500	1091	935	945	910	1046	1050	24152
累積	13414	13474	13784	14150	15740	16675	18175	19266	20201	21146	22056	23102	24152	24152

表5-5 J W T Fで処理対象となる液体廃棄物の発生量予測

廃棄物種類		4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
受入廃水	高濃度廃液	受入量(m ³)	89.5	117	137	220	220	159	147	157	137	137
		累積(m ³)	89.5	206.5	343.5	563.5	783.5	942.5	1089.5	1246.5	1383.5	1520.5
排水	低濃度廃液	受入量(m ³)	74	114	94	134	150	126	94	114	94	94
		累積(m ³)	74	188	282	416	566	692	786	900	994	1108
排水	中廃への移送	移送量(m ³)	126.5	150	130	170	186	162	130	150	130	150
		累積(m ³)	126.5	276.5	406.5	576.5	762.5	924.5	1054.5	1204.5	1334.5	1484.5

表5-6 中廃への搬出対象となる液体廃棄物の発生量予測

廃棄物の種類		4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	
液体廃棄物	低レベルβγ(水溶液)	発生量(m ³)	233.08	265.08	225.08	284.08	442.08	345.08	250.08	300.08	245.08	276.08	297.08
		累積(m ³)	233.08	498.16	723.24	1007.32	1449.4	1794.48	2044.56	2344.64	2589.72	2865.8	3162.88
	中レベルβγ(水溶液)	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	低レベルβγ(スラッジ)	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中レベルβγ(スラッジ)	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	低レベルβγ(有機廃液)	発生量(m ³)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02
		累積(m ³)	0.06	0.12	0.18	0.24	0.3	0.32	0.34	0.36	0.38	0.4	0.42
	中レベルβγ(有機廃液)	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表5-7 固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ)における貯蔵量予測

固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ) (低レベルα固体廃棄物)	廃棄物種類	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	
(低レベルβ固体廃棄物)	固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ)	貯蔵量(本数)	26	69	563	430	342	280	494	487	614	310	549	660	633
200㏩トマ缶	累積(本数)	26	95	658	1088	1430	1710	2204	2691	3305	3615	4164	4824	5457	

実績										予測値										
57年度	58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
660	633	693	664	565	634	632	529	730	666	641	639	639	634	631	637	638	638	649	641	639
4824	5457	6150	6814	7379	8013	8645	9174	9904	10570	11211	11849	12488	13122	13753	14391	15028	15667	16316	16957	17596

表5-8 固体集積保管場（I）における貯蔵量予測

廃棄物種類			46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度
固体集積保管場（I） （高いβγ固体廃棄物）	固体集積保管場（I）	貯蔵量（本数）	36	53	51	19	17	23	24	20	24	16	21	20
	B-I（1.8m）	累積（本数）	36	89	140	159	176	199	223	243	267	283	304	324
	固体集積保管場（I）	貯蔵量（本数）	0	0	0	0	49	38	31	44	32	30	24	37
固体集積保管場（I） （高いβγ固体廃棄物）	B-III（1.0m）	累積（本数）	0	0	0	0	49	87	118	152	194	224	248	285
	固体集積保管場（I）	貯蔵量（本数）	36	89	140	159	225	286	341	405	461	507	552	609
	固体集積保管場（I）（200ℓトラム缶換算）	貯蔵量（本数）	324	477	459	171	398	397	371	400	376	294	309	365
	200ℓトラム缶換算	累積（本数）	324	801	1260	1431	1829	2226	2597	2997	3373	3667	3976	4341

廃棄物種類			実績値									
			58年度	59年度	60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	
固体集積保管場（I） （高いβγ固体廃棄物）	固体集積保管場（I）	貯蔵量（本数）	36	17	10	19	19	15	17	13	16	
	B-I（1.8m）	累積（本数）	360	377	387	406	425	440	457	470	486	
	固体集積保管場（I）	貯蔵量（本数）	57	27	19	38	23	18	30	24	45	
固体集積保管場（I） （高いβγ固体廃棄物）	B-III（1.0m）	累積（本数）	342	369	388	426	449	467	497	521	566	
	固体集積保管場（I）	貯蔵量（本数）	702	746	775	832	874	907	954	991	1052	
	固体集積保管場（I）（200ℓトラム缶換算）	貯蔵量（本数）	609	288	185	361	286	225	303	237	369	
	200ℓトラム缶換算	累積（本数）	4950	5238	5423	5784	6070	6295	6598	6835	7204	

廃棄物種類			予測値（当年度から過去10年間の平均発生量で推定）										
			4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度
固体集積保管場（I） （高いβγ固体廃棄物）	固体集積保管場（I）	貯蔵量（本数）	18	18	16	16	17	17	16	16	16	17	17
	B-I（1.8m）	累積（本数）	504	522	538	555	571	588	604	621	637	654	670
	固体集積保管場（I）	貯蔵量（本数）	32	31	29	29	30	29	30	31	31	32	30
固体集積保管場（I） （高いβγ固体廃棄物）	B-III（1.0m）	累積（本数）	598	629	658	687	717	746	775	806	837	869	899
	固体集積保管場（I）	貯蔵量（本数）	1102	1151	1196	1241	1288	1333	1379	1427	1474	1522	1569
	固体集積保管場（I）（200ℓトラム缶換算）	貯蔵量（本数）	323	319	290	290	300	294	295	302	302	308	302
	200ℓトラム缶換算	累積（本数）	7527	7845	8135	8425	8725	9019	9314	9616	9917	10226	10528

表5-9 高レベルα固体貯蔵施設における貯蔵量予測

廃棄物種類		実績										予測値							
		4.1年度	4.8年度	4.9年度	5.0年度	5.1年度	5.2年度	5.3年度	5.4年度	5.5年度	5.6年度	5.7年度	5.8年度	5.9年度	6.0年度	6.1年度	6.2年度	6.3年度	
動燃	S缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	3	22	45	27	41	60	54	50	59	39	66
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	3	25	70	97	138	198	252	302	361	400	466
	L缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	0	5	5	13	12	28	24	17	1	1	1
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	0	5	10	23	35	63	87	104	121	122	123
	G缶	貯蔵量(個数)	24	54	30	45	31	33	32	19	29	44	30	12	6	12	14	5	0
		累積(個数)	24	78	108	153	184	217	249	268	297	341	371	383	389	401	415	420	420
原研東北大	L缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	0	7	0	9	9	6	0	12	6	12	11
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	0	7	7	16	25	31	31	43	49	61	72
	S缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	L缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	S缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	3	22	45	27	41	60	54	50	59	39	66
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	3	25	70	97	138	198	252	302	361	400	466
	L缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	0	0	0	0	12	5	22	21	34	24	29	23	13	12
		累積(個数)	0	0	0	0	0	0	0	12	17	39	60	94	118	147	170	183	195
	G缶	貯蔵量(個数)	24	54	30	45	31	33	32	19	29	44	30	12	6	12	14	5	0
		累積(個数)	24	78	108	153	184	217	249	268	297	341	371	383	389	401	415	420	420
総計	S・L・G缶	貯蔵量(個数)	24	54	30	45	31	33	35	53	79	92	106	84	91	96	57	78	
		累積(個数)	24	78	108	153	184	217	252	305	384	477	569	675	759	850	946	1003	1081

廃棄物種類		実績 予測値														
		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	
動燃	S缶	貯蔵量(個数)	55	64	51	68	60	66	69	71	77	68	68	66	66	
		累積(個数)	521	585	636	704	764	830	899	970	1047	1115	1183	1249	1315	1381
	L缶	貯蔵量(個数)	2	2	3	14	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4
		累積(個数)	125	127	130	144	149	154	158	162	166	170	174	178	182	186
	G缶	貯蔵量(個数)	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(個数)	424	428	428	428	428	428	428	428	428	428	428	428	428	428
原研東北大	L缶	貯蔵量(個数)	5	8	5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	
		累積(個数)	77	85	90	100	110	120	130	140	150	160	170	180	190	200
	S缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
		累積(個数)	0	0	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	L缶	貯蔵量(個数)	0	0	0	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
		累積(個数)	0	0	0	4	8	12	16	20	24	28	32	36	40	44
合計	S缶	貯蔵量(個数)	55	64	51	69	61	67	70	72	78	69	69	67	67	
		累積(個数)	521	585	636	705	766	833	903	975	1053	1122	1191	1258	1325	1392
	L缶	貯蔵量(個数)	7	10	8	28	19	19	18	18	18	18	18	18	18	18
		累積(個数)	202	212	220	248	267	286	304	322	340	358	376	394	412	430
	G缶	貯蔵量(個数)	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		累積(個数)	424	428	428	428	428	428	428	428	428	428	428	428	428	428
総計	S・L・G缶	貯蔵量(個数)	66	78	59	97	80	86	88	90	96	87	85	85	85	
		累積(個数)	1147	1225	1284	1381	1461	1547	1635	1725	1821	1908	1995	2080	2165	2250

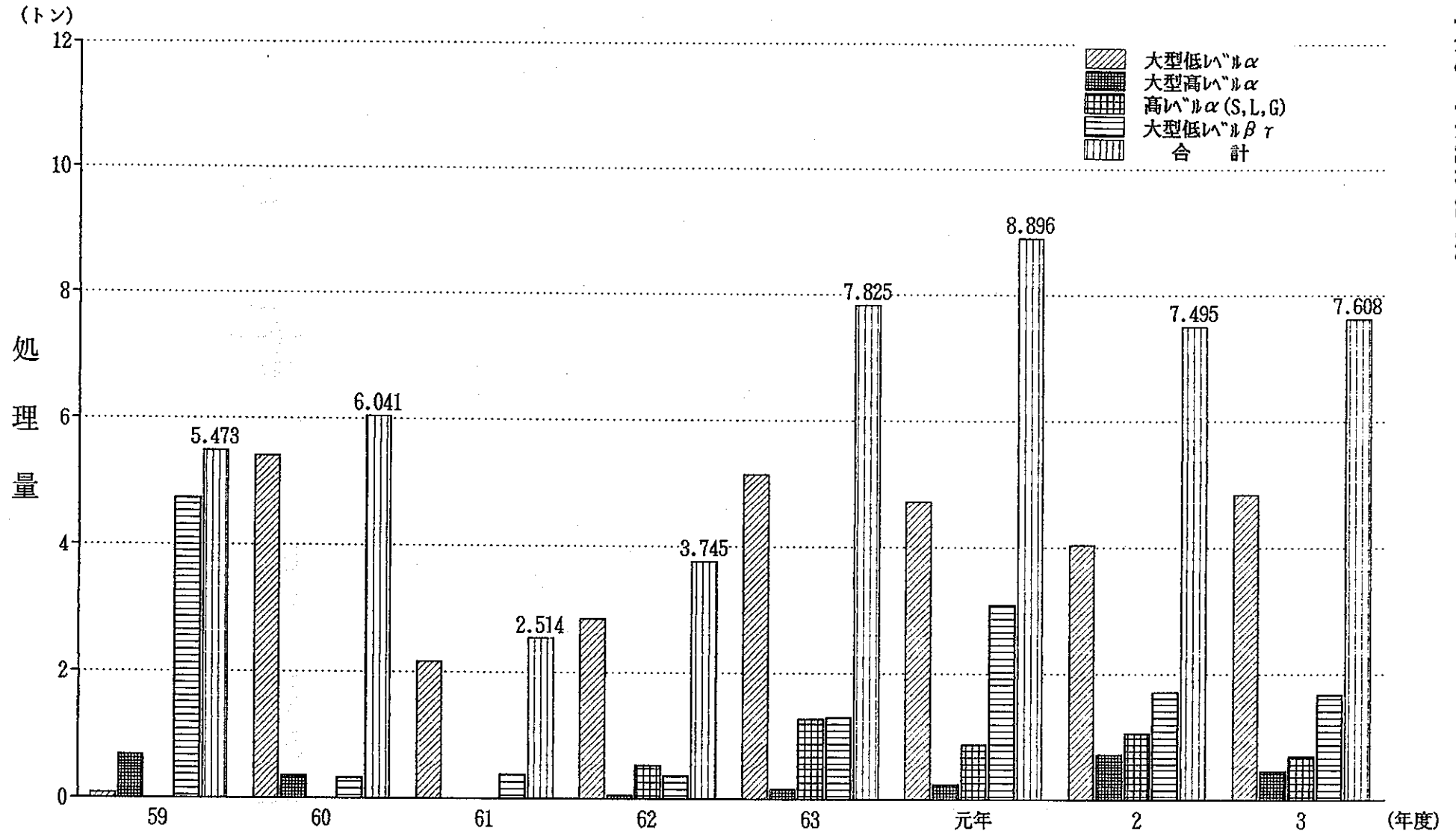


図 4-1 WDFにおける固体廃棄物処理実績

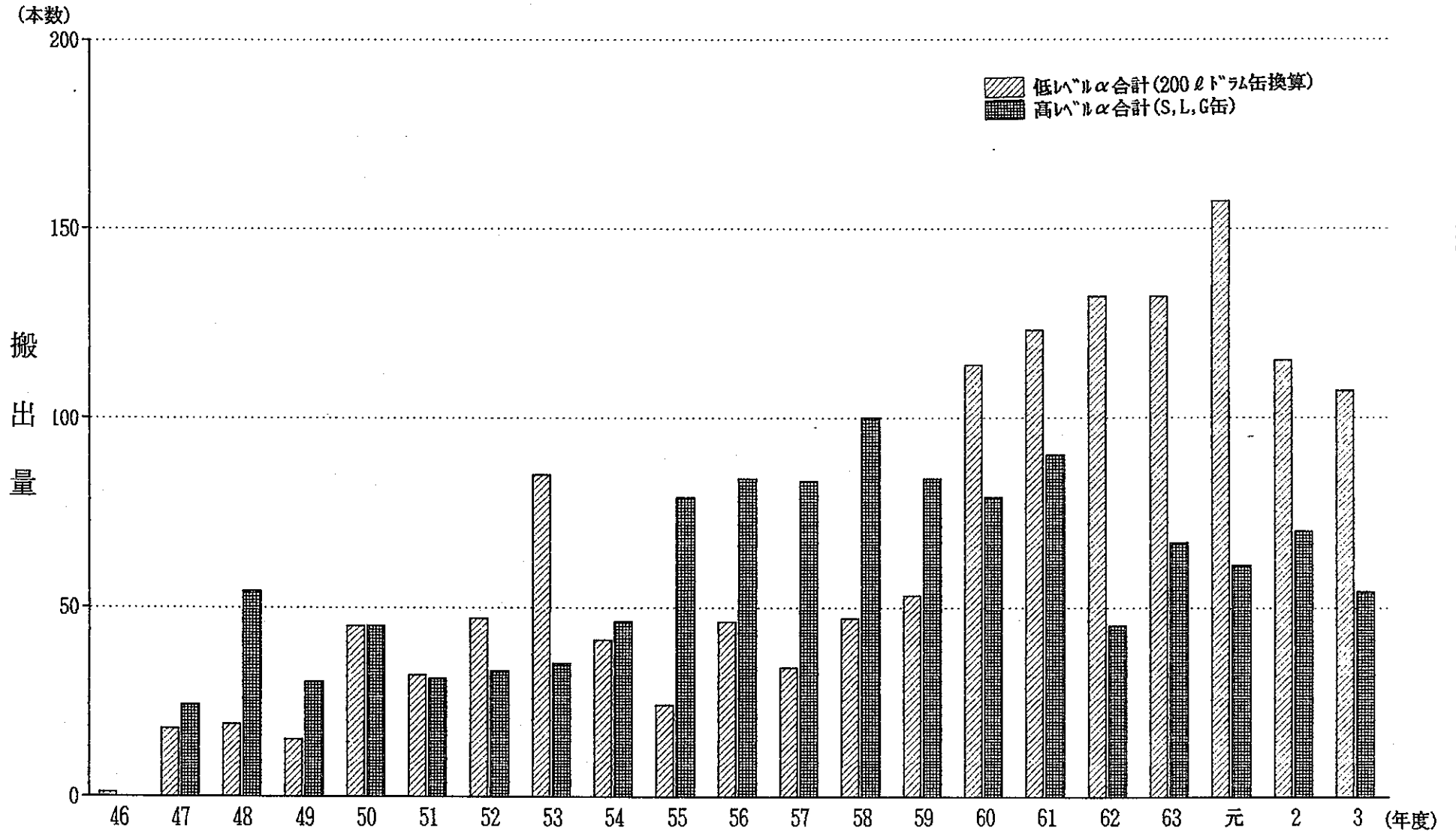


図4-2 中廃へのα固体廃棄物搬出実績

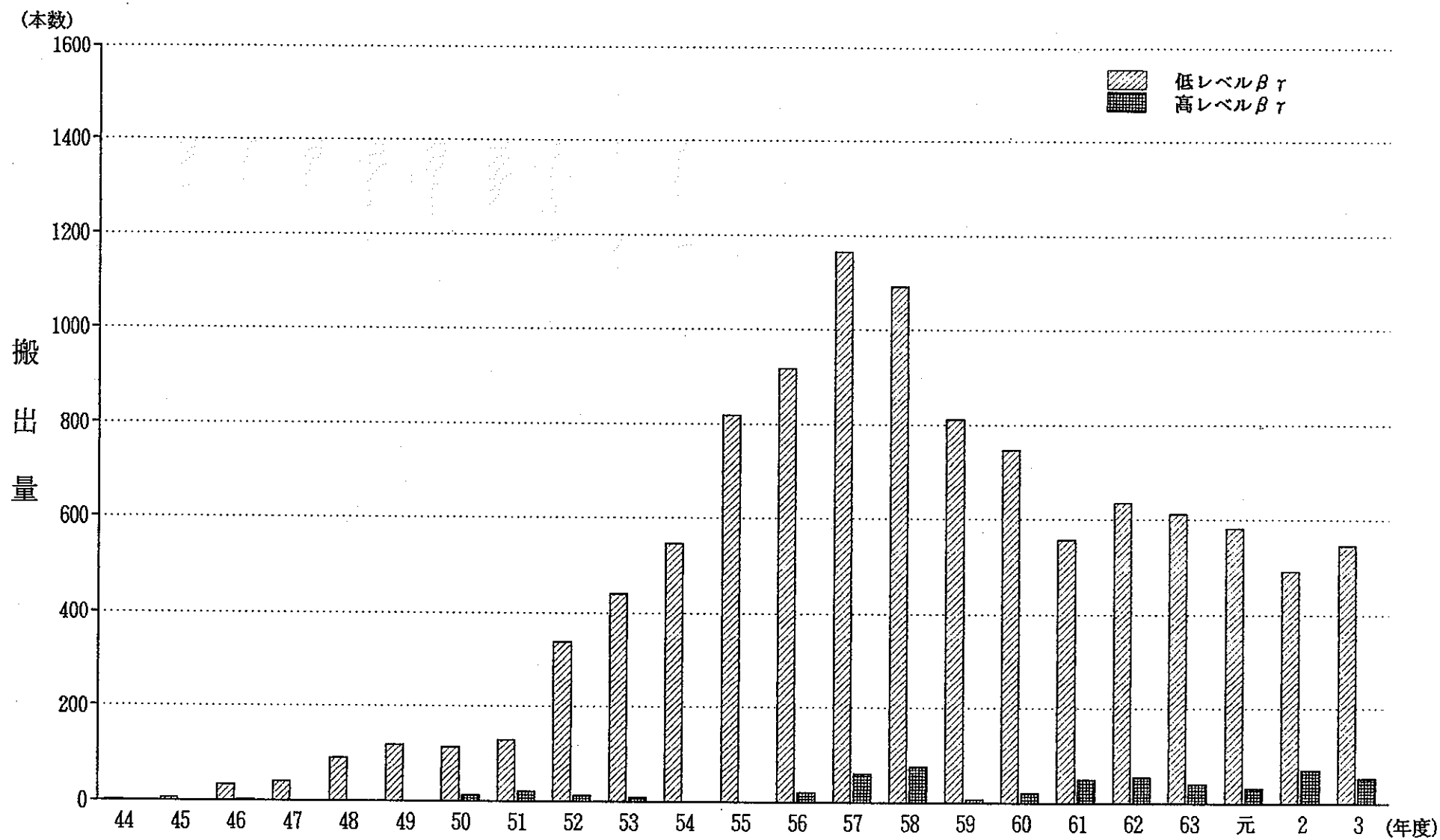


図 4 - 3 中廃へのβγ固体廃棄物搬出実績

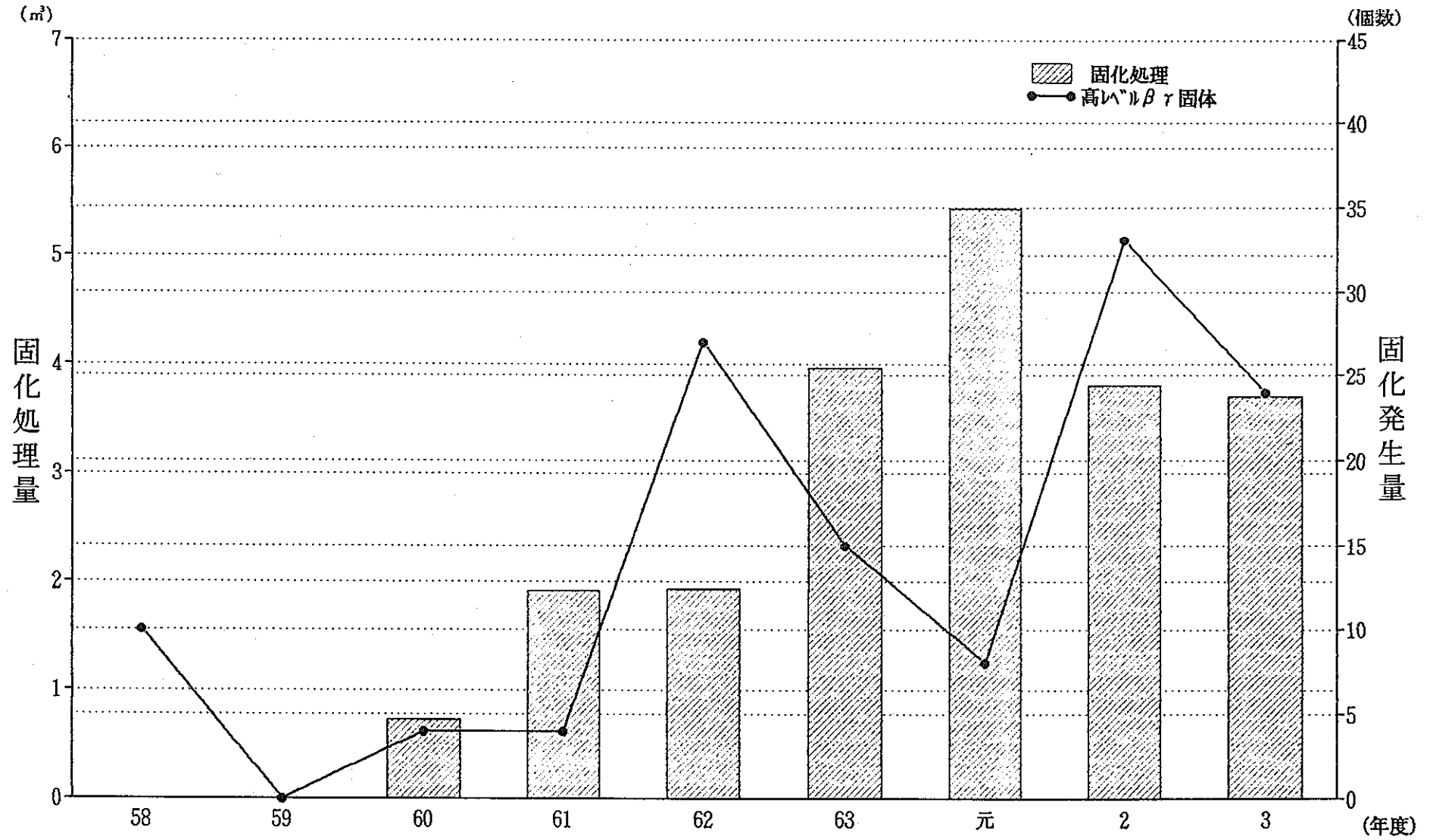


図 4 - 4 JWTFにおける液体廃棄物処理実績

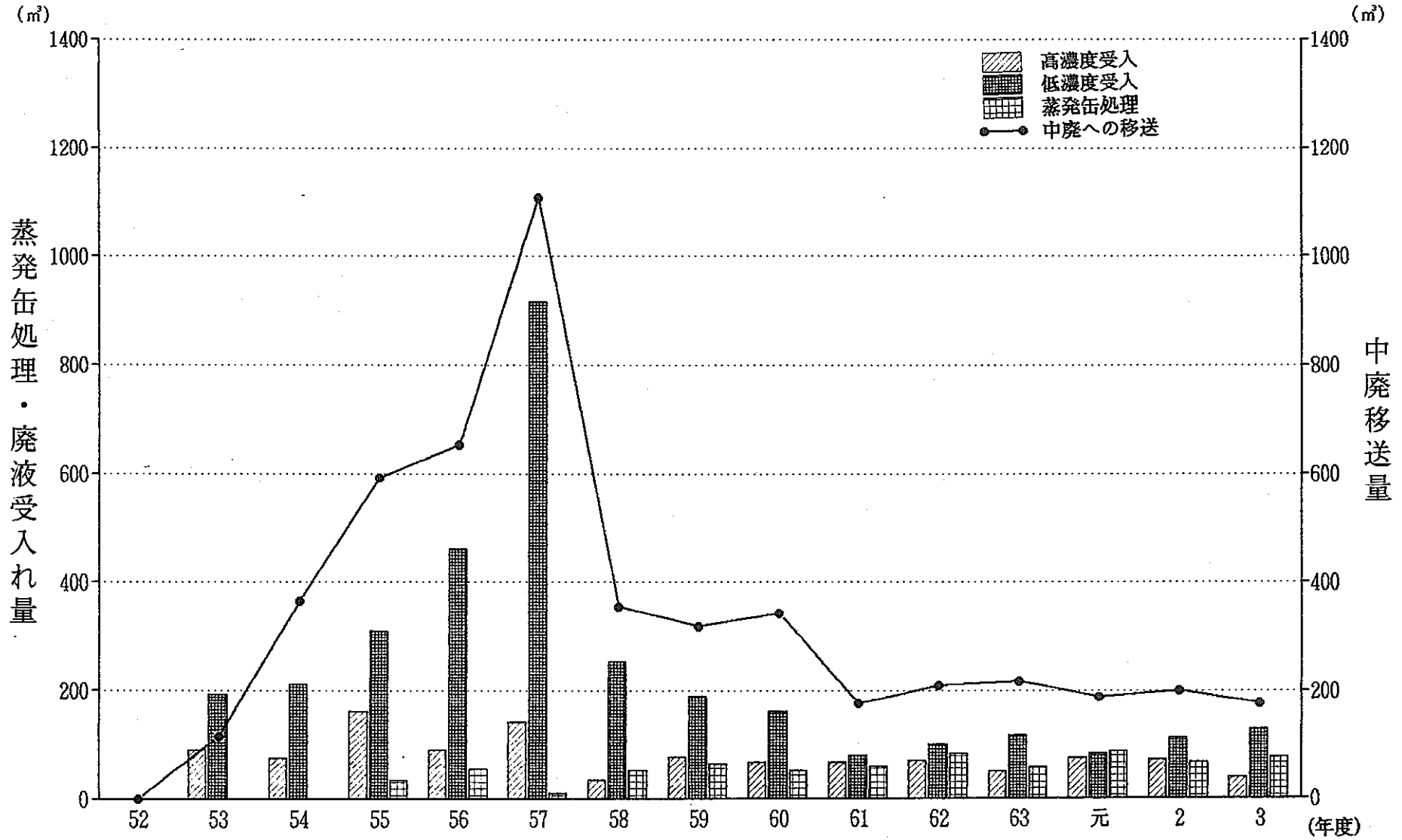


図 4-5 JWTFにおける液体廃棄物受入処理実績

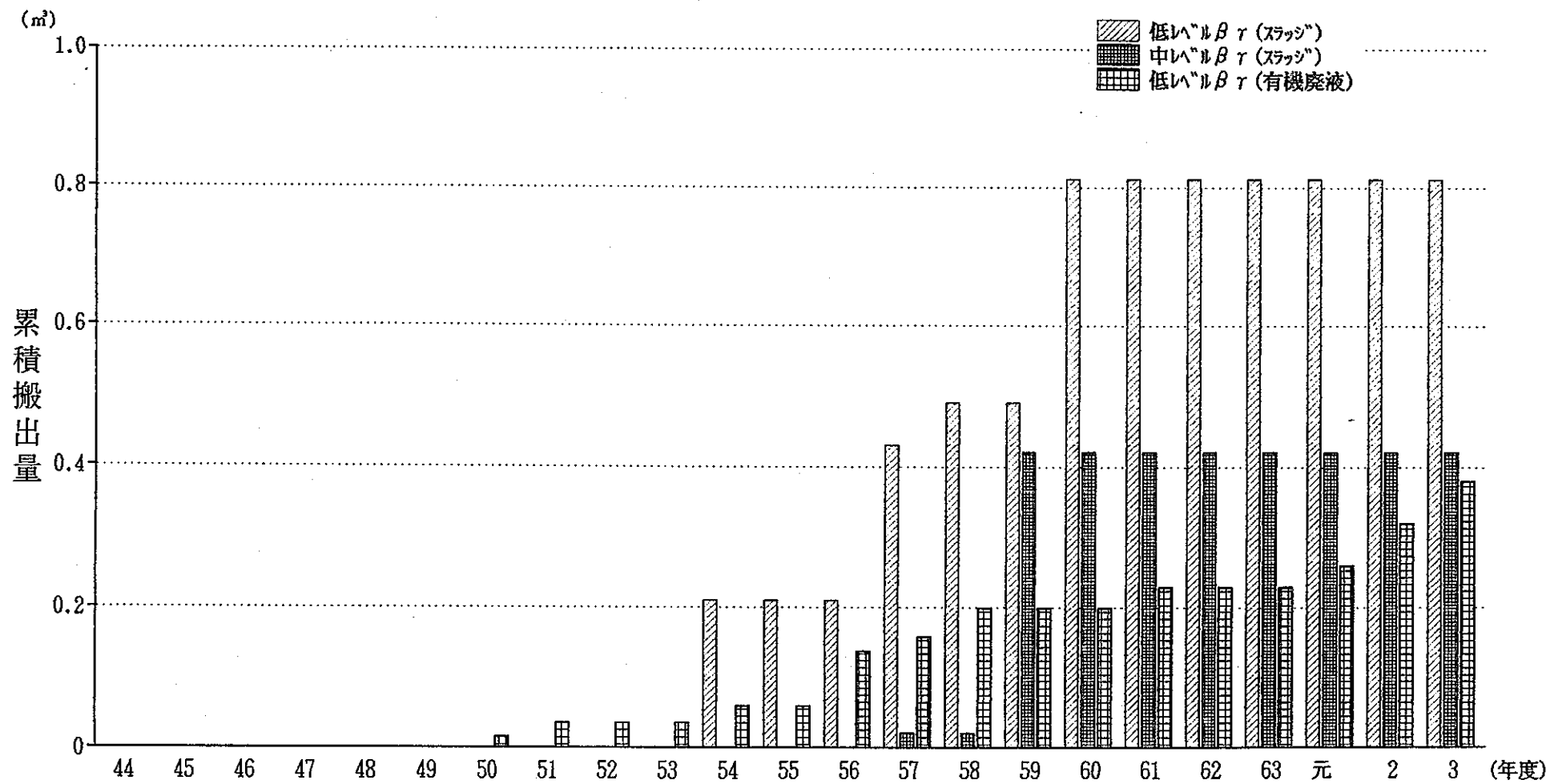


図4-6 中廃へのβγ液体廃棄物搬出実績

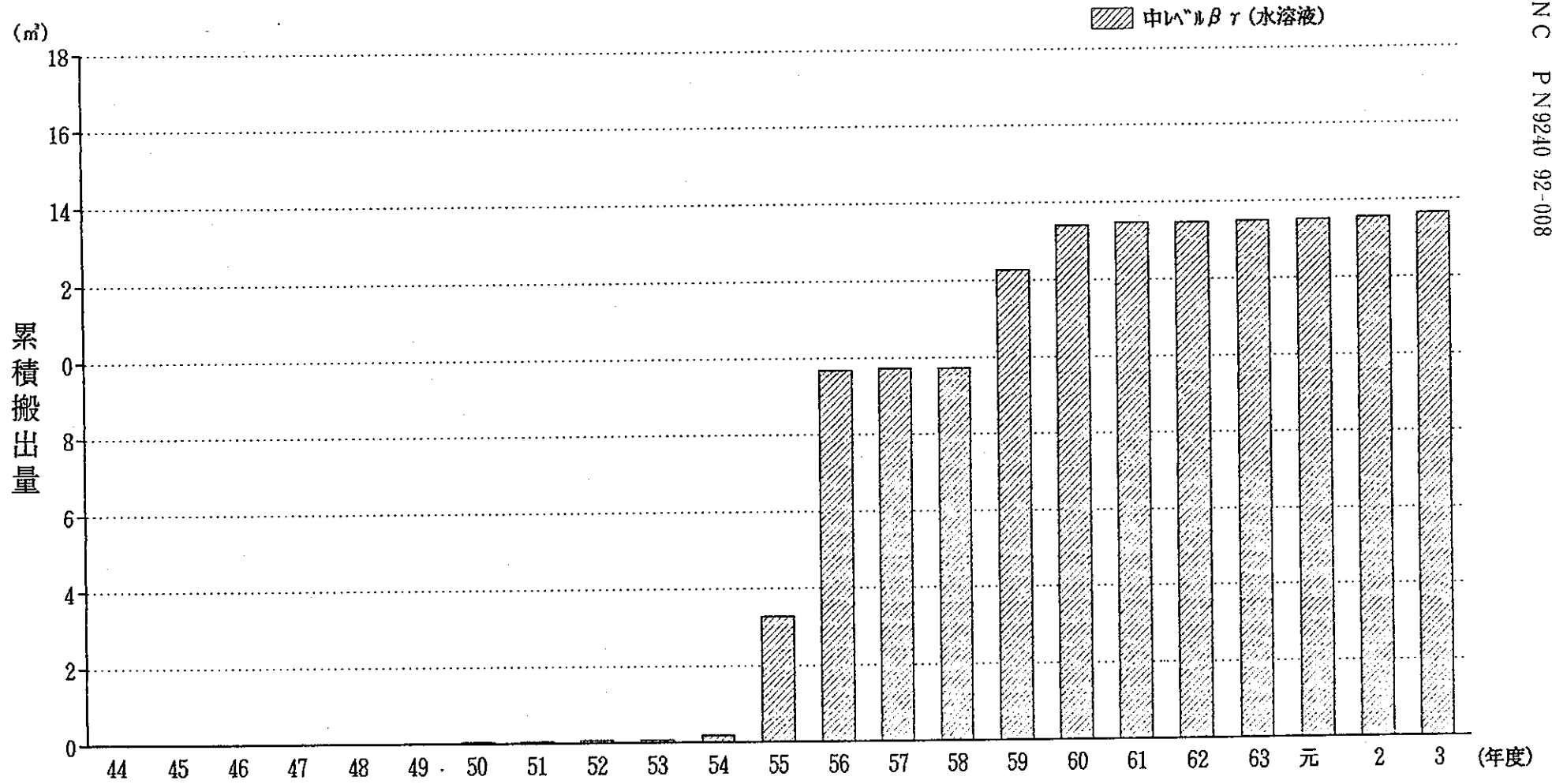


図4-7 中廃への中レベルβγ液体廃棄物搬出実績

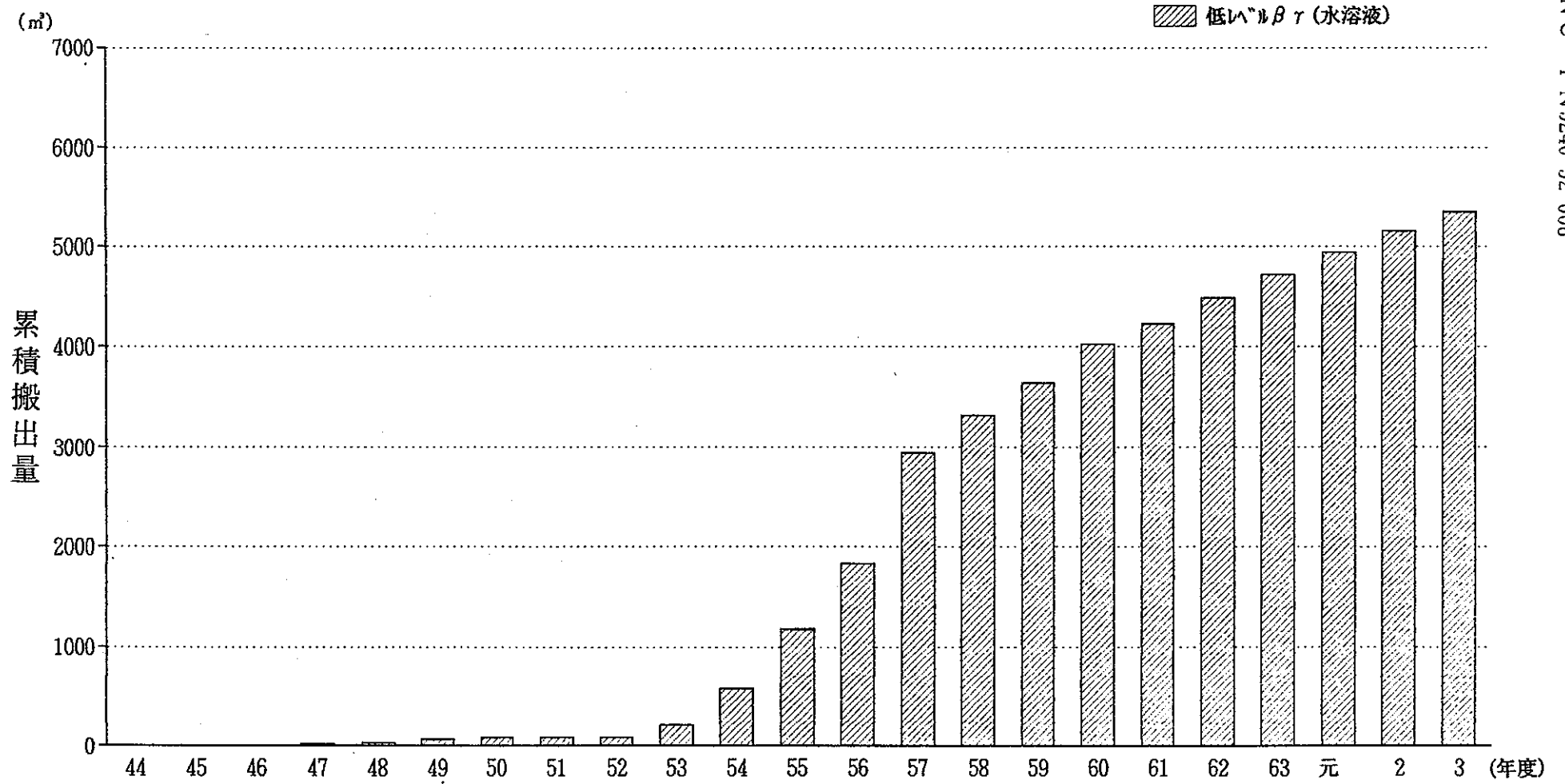


図4-8 中廃への低レベルβγ液体廃棄物搬出実績

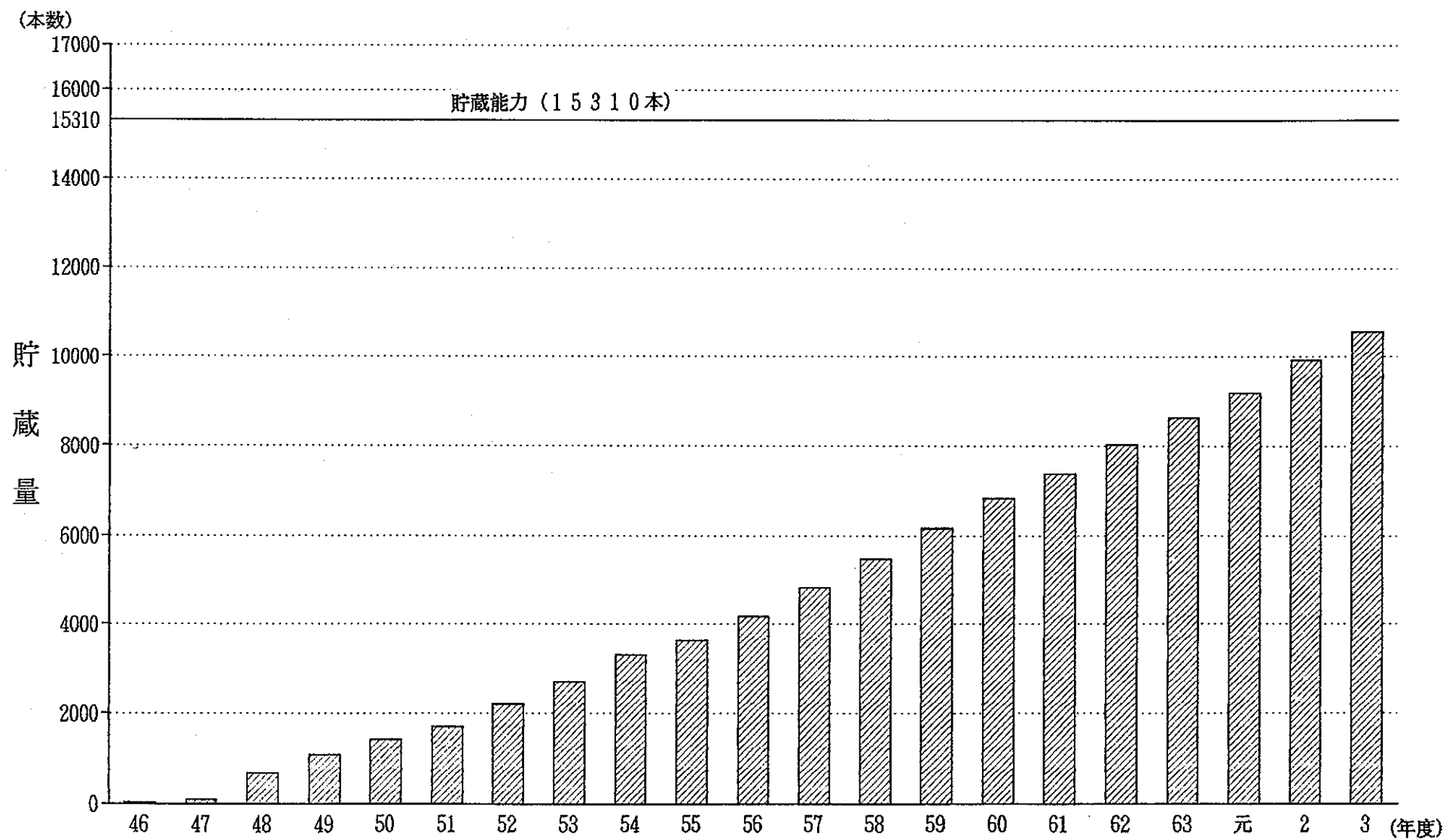


図4-9 固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ)における貯蔵推移

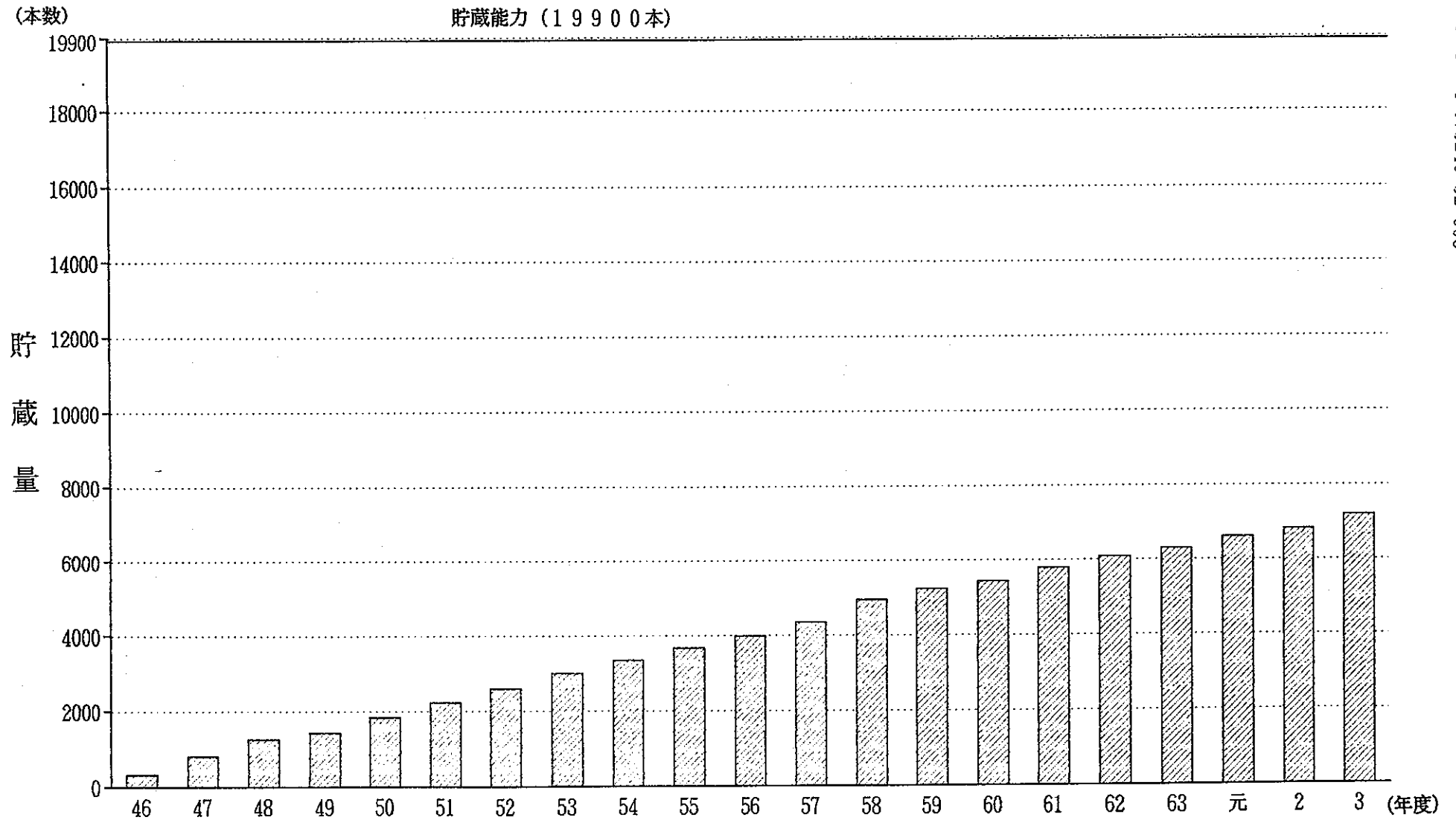


図 4 - 10 固体集積保管場 (I) における貯蔵推移

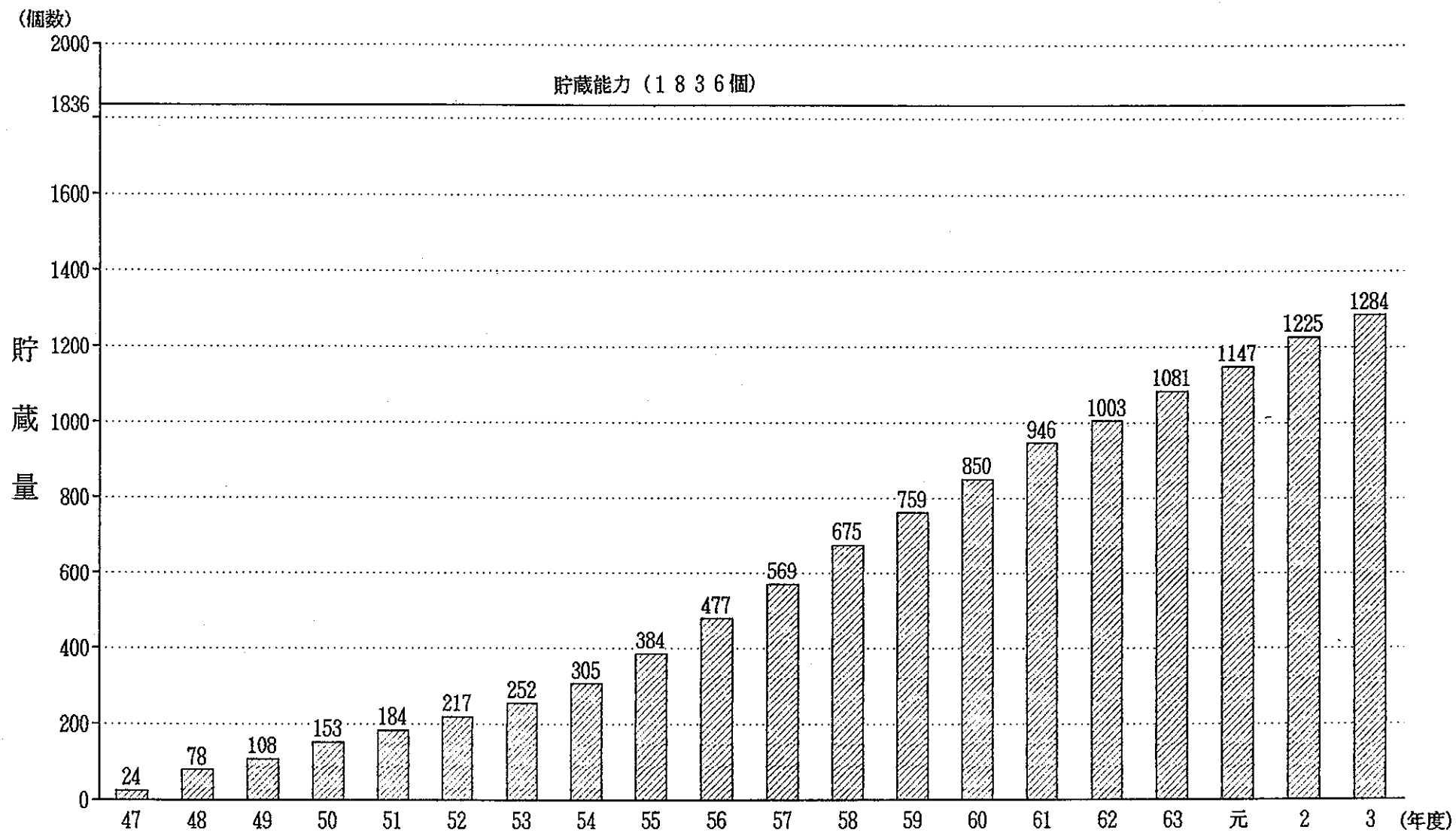


図 4 - 11 高レベルα固体貯蔵施設における貯蔵推移

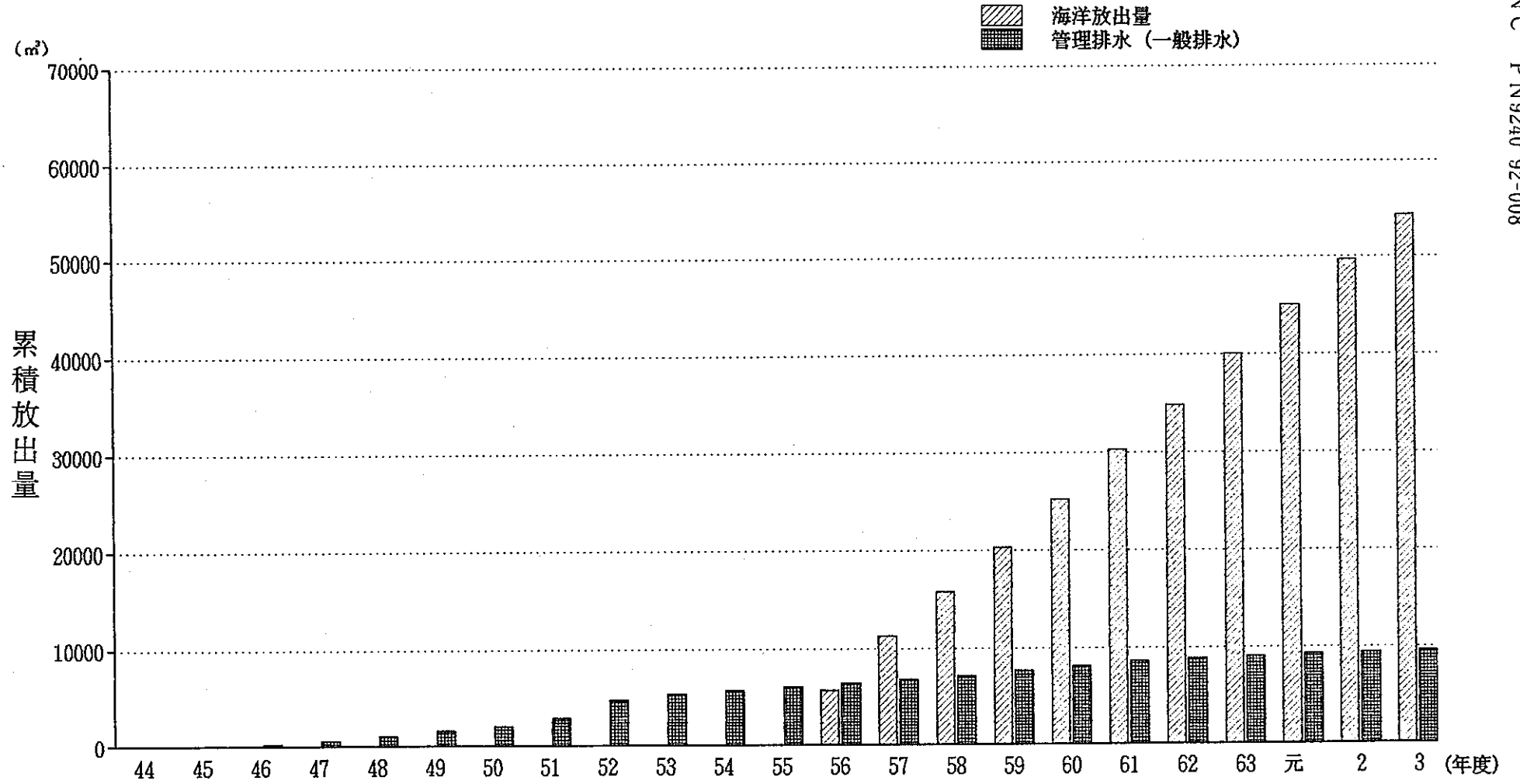


図 4 - 12 中廢から海洋放出した事業排水量の推移

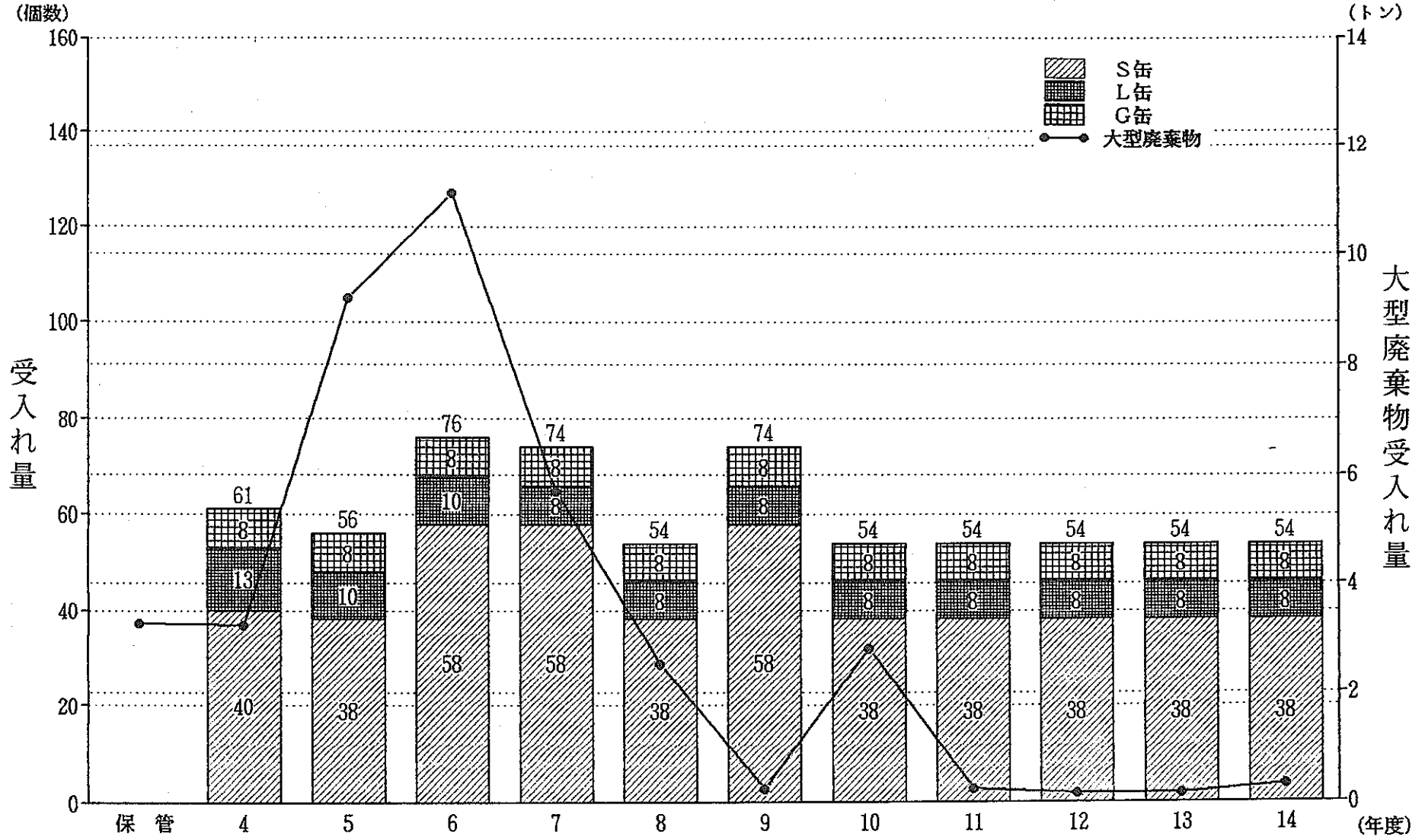


図5-1 WDFで処理対象となるβγ・α固体廃棄物の発生量予測

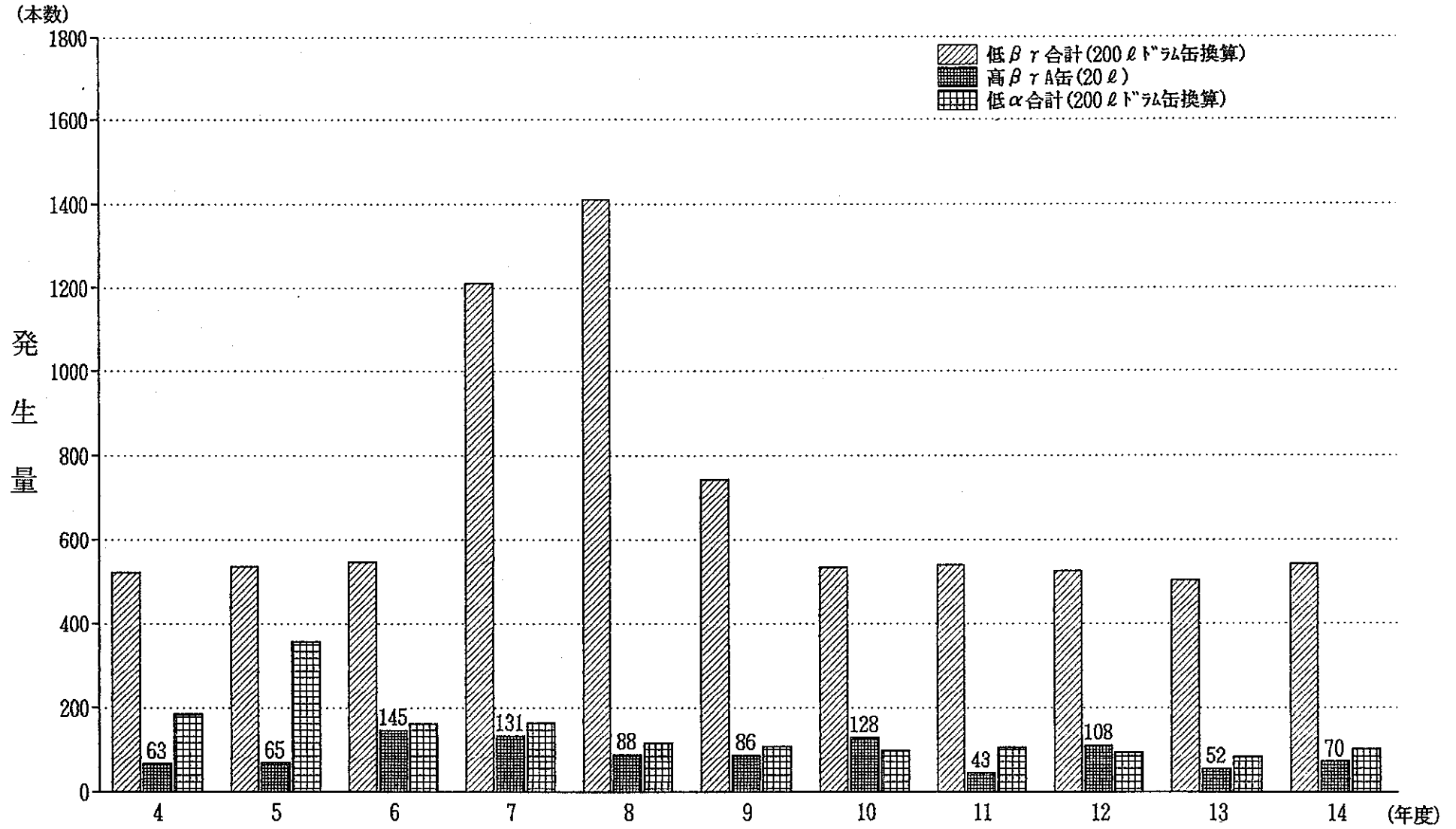


図5-2 中廃へ搬出対象となるβγ固体廃棄物の発生量予測

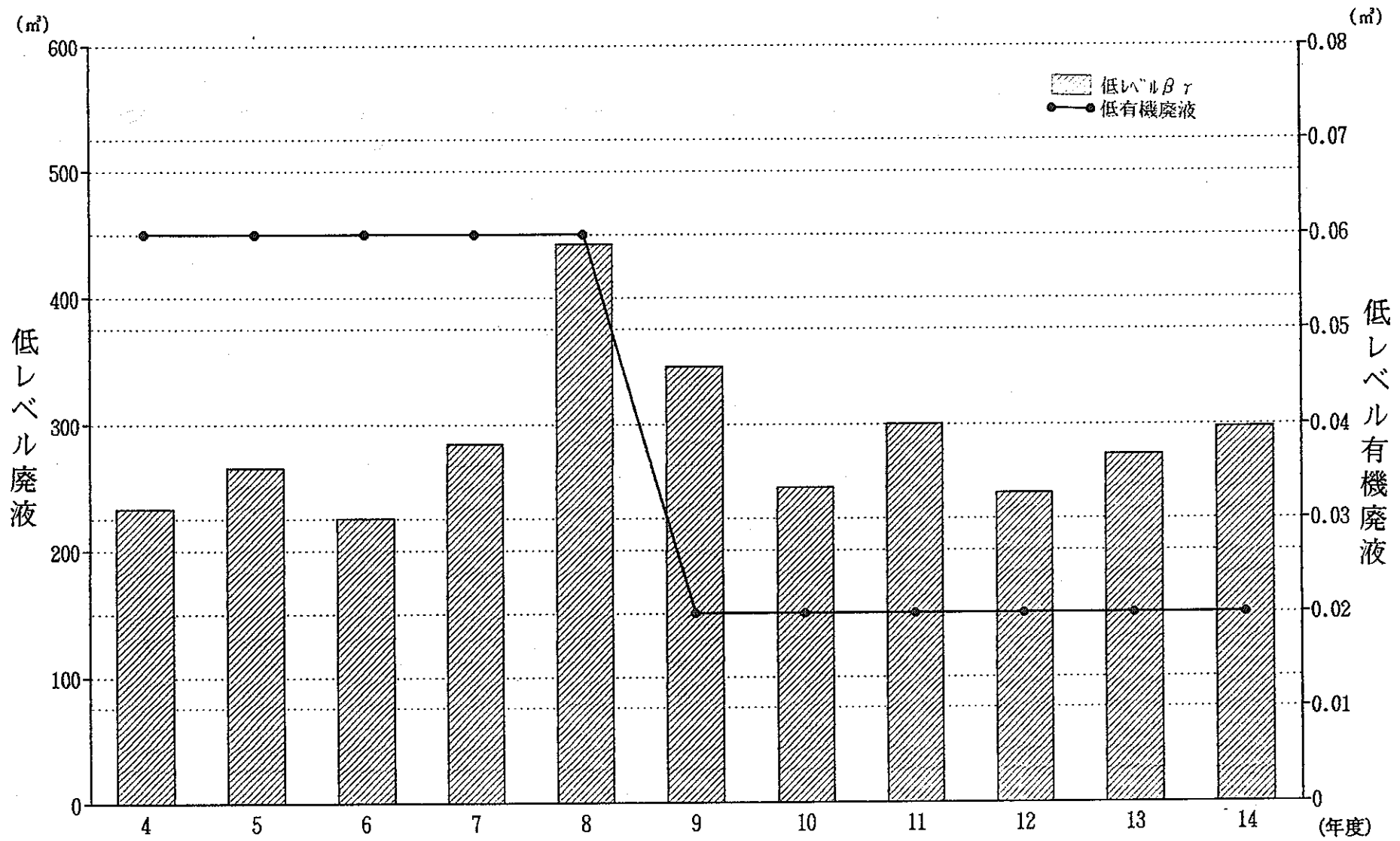


図5-3 中廃へ搬出対象となる液体廃棄物の発生量予測

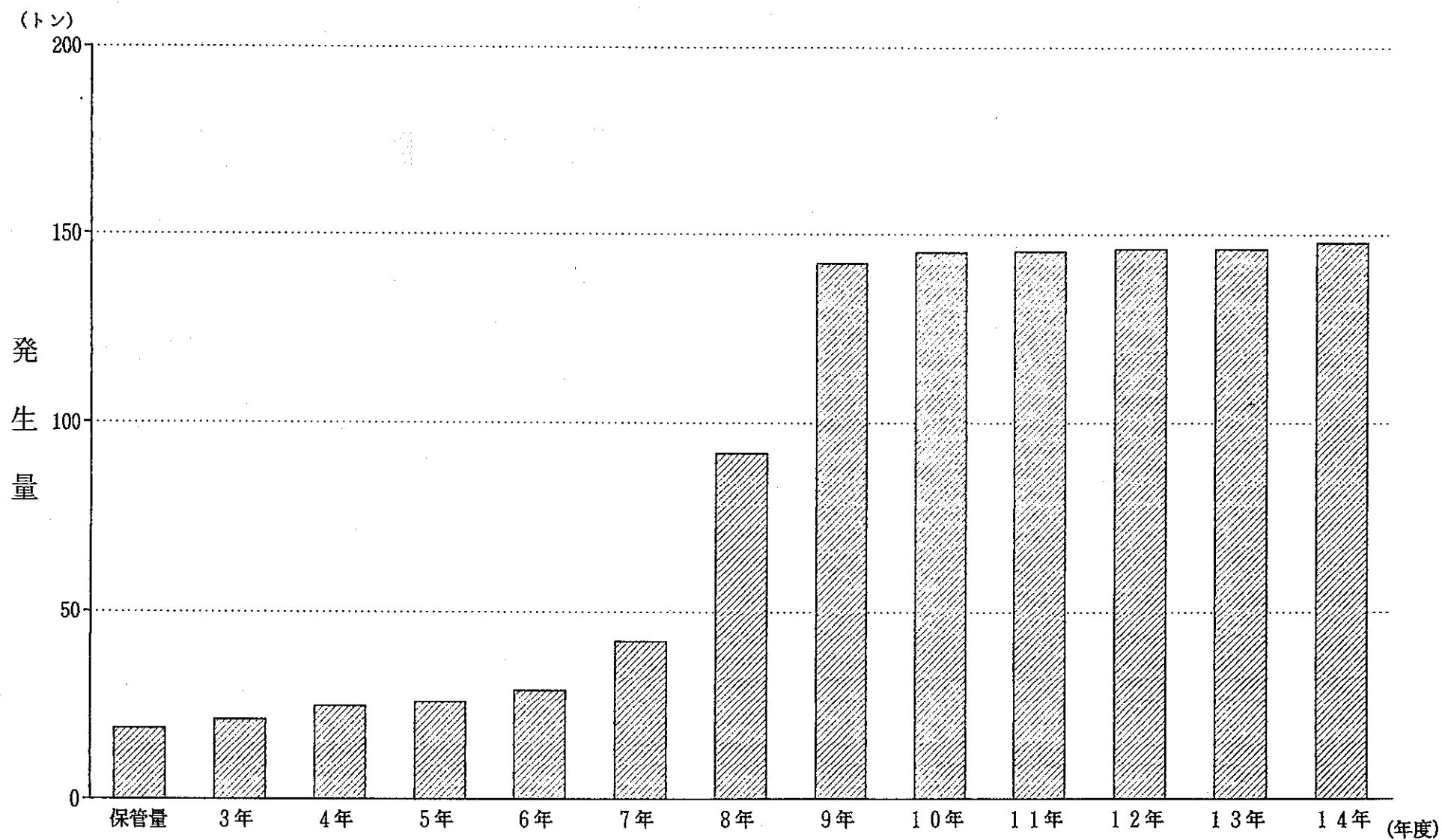


図5-4 WDFで処理できない大型固体廃棄物の発生量予測

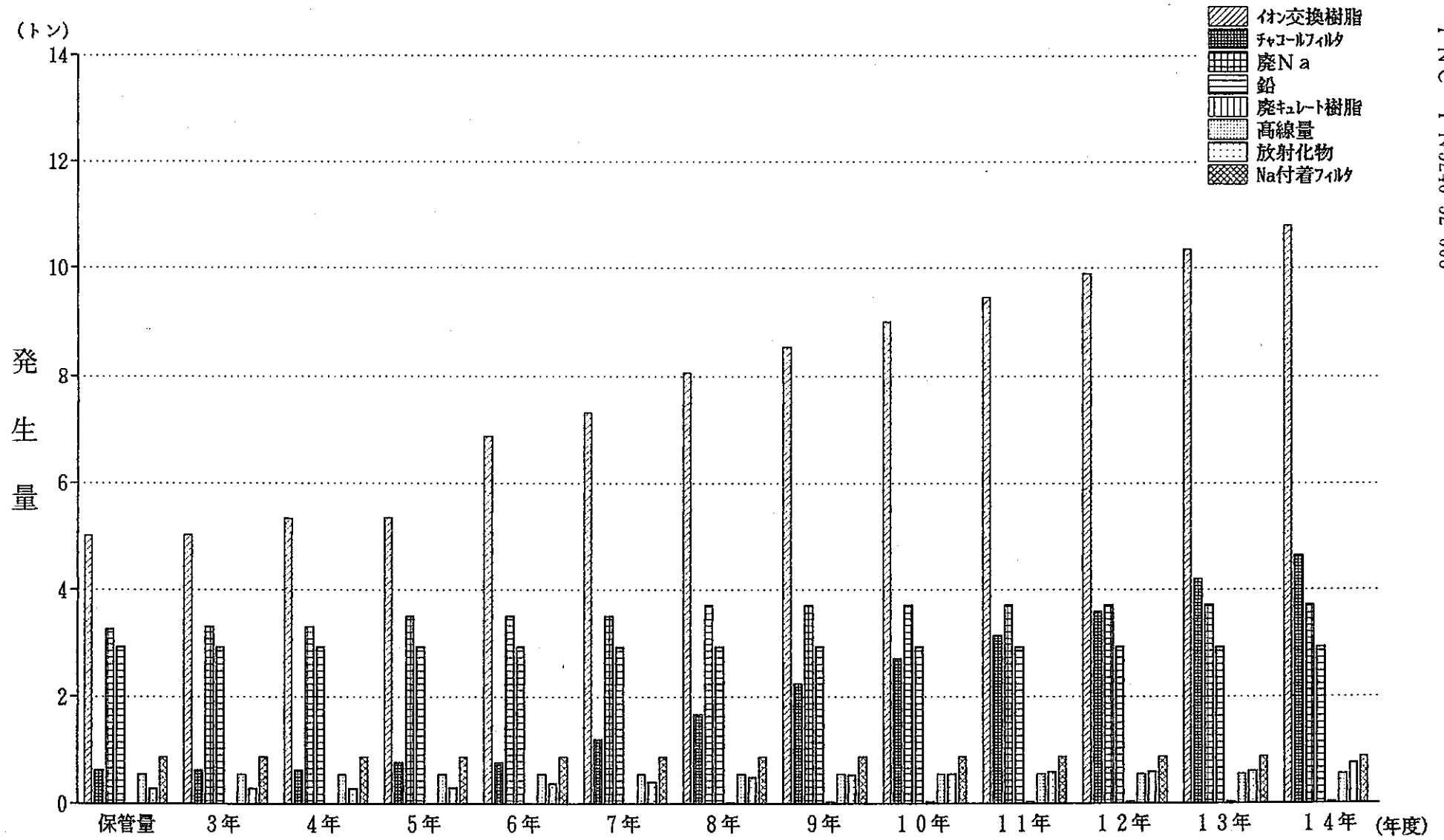


図5-5 中廃へ搬出できない未処理廃棄物の発生量予測

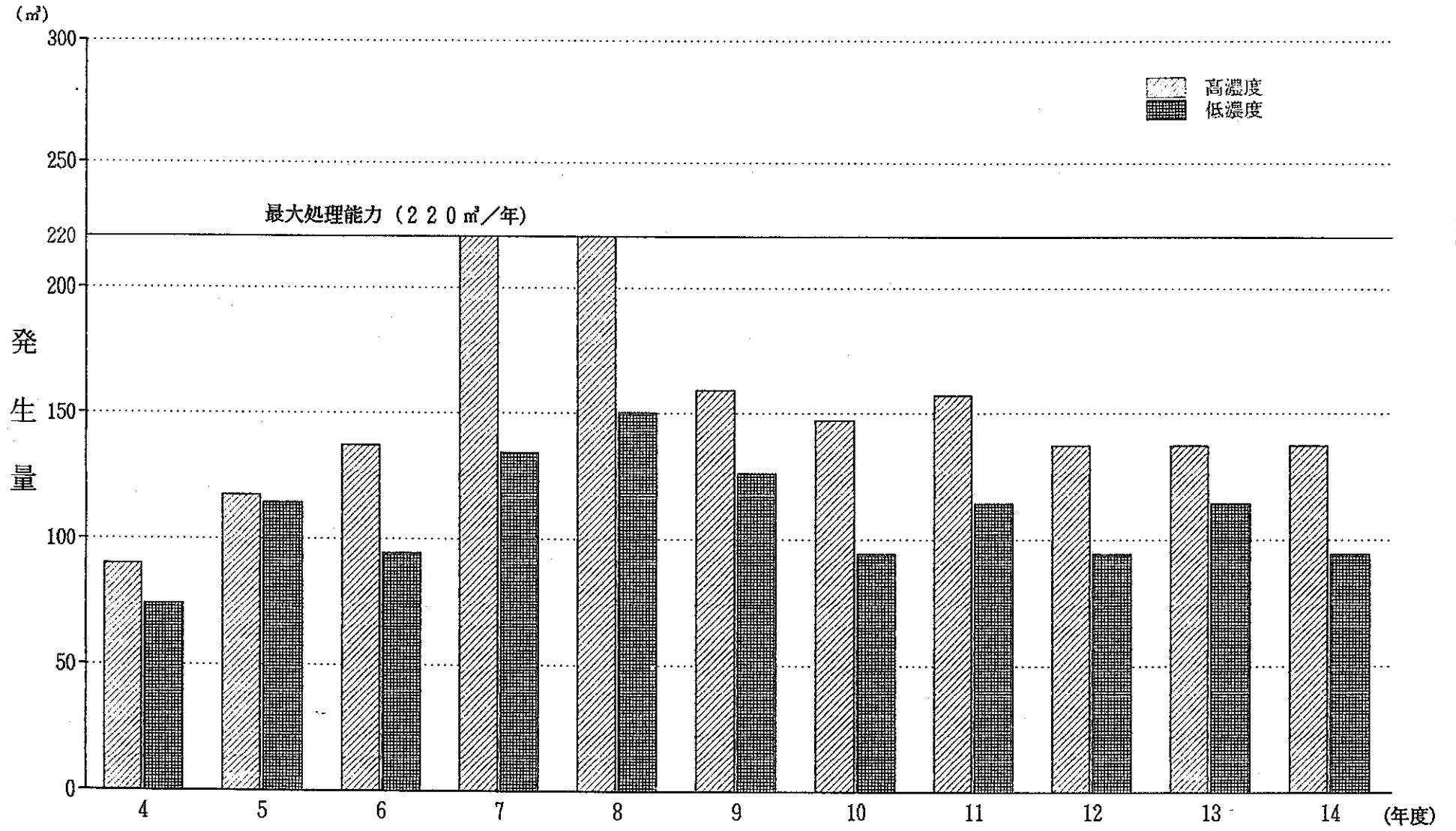


図5-6 J W T Fで処理対象となる液体廃棄物の発生量予測

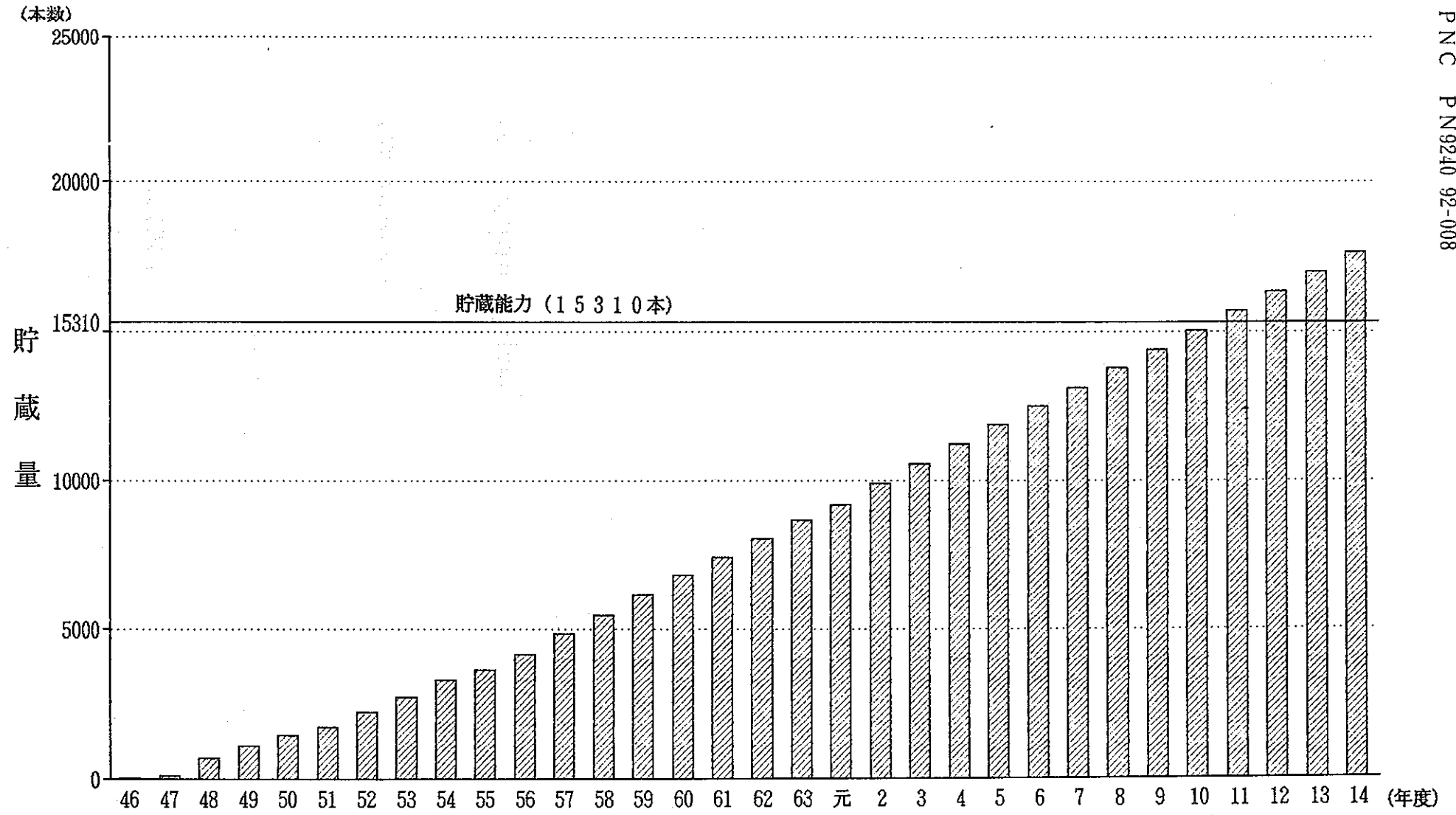


図5-7 固体集積保管場(Ⅱ)(Ⅲ)における貯蔵量予測

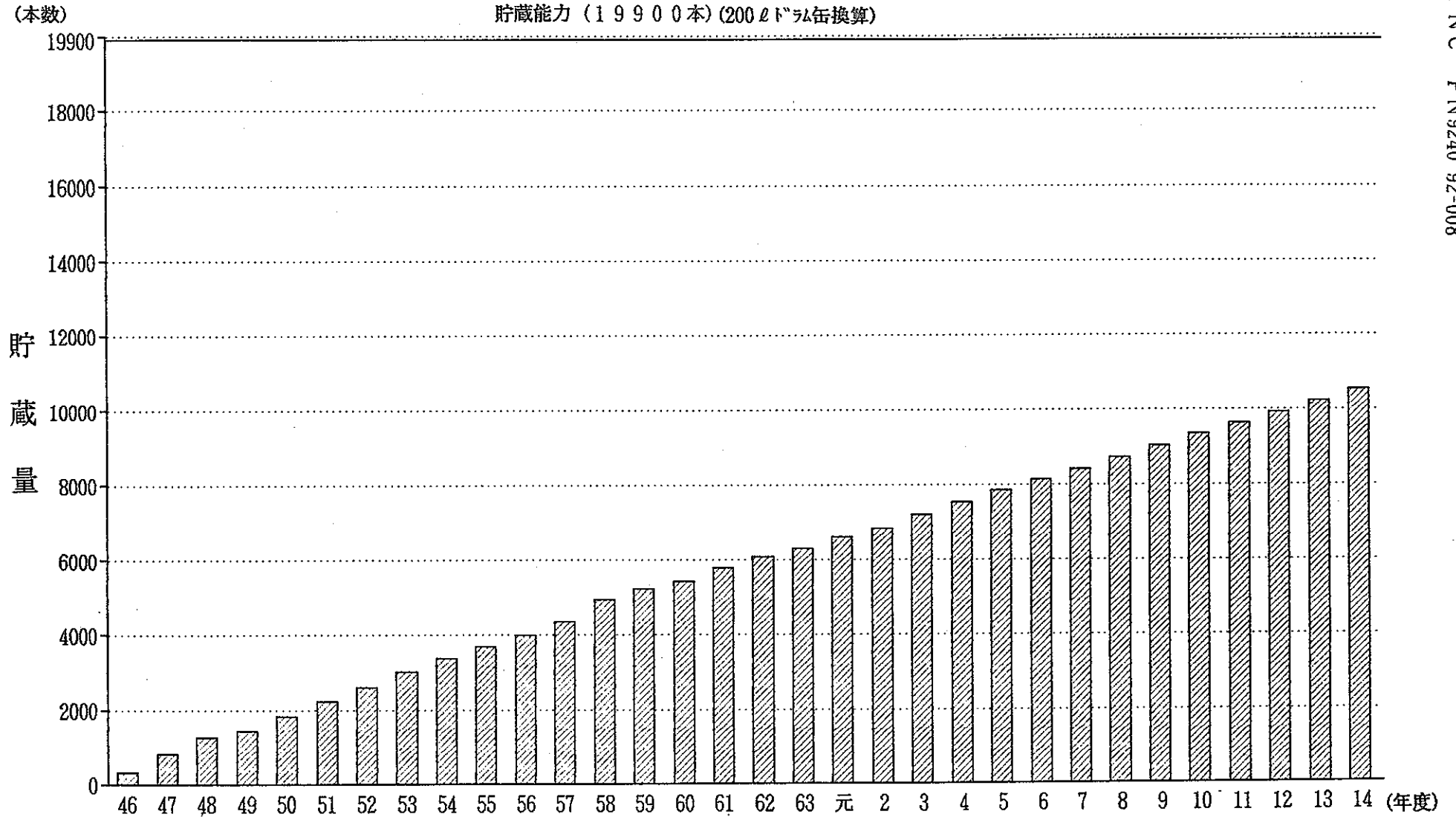


図5-8 固体集積保管場 (I) における貯蔵量予測

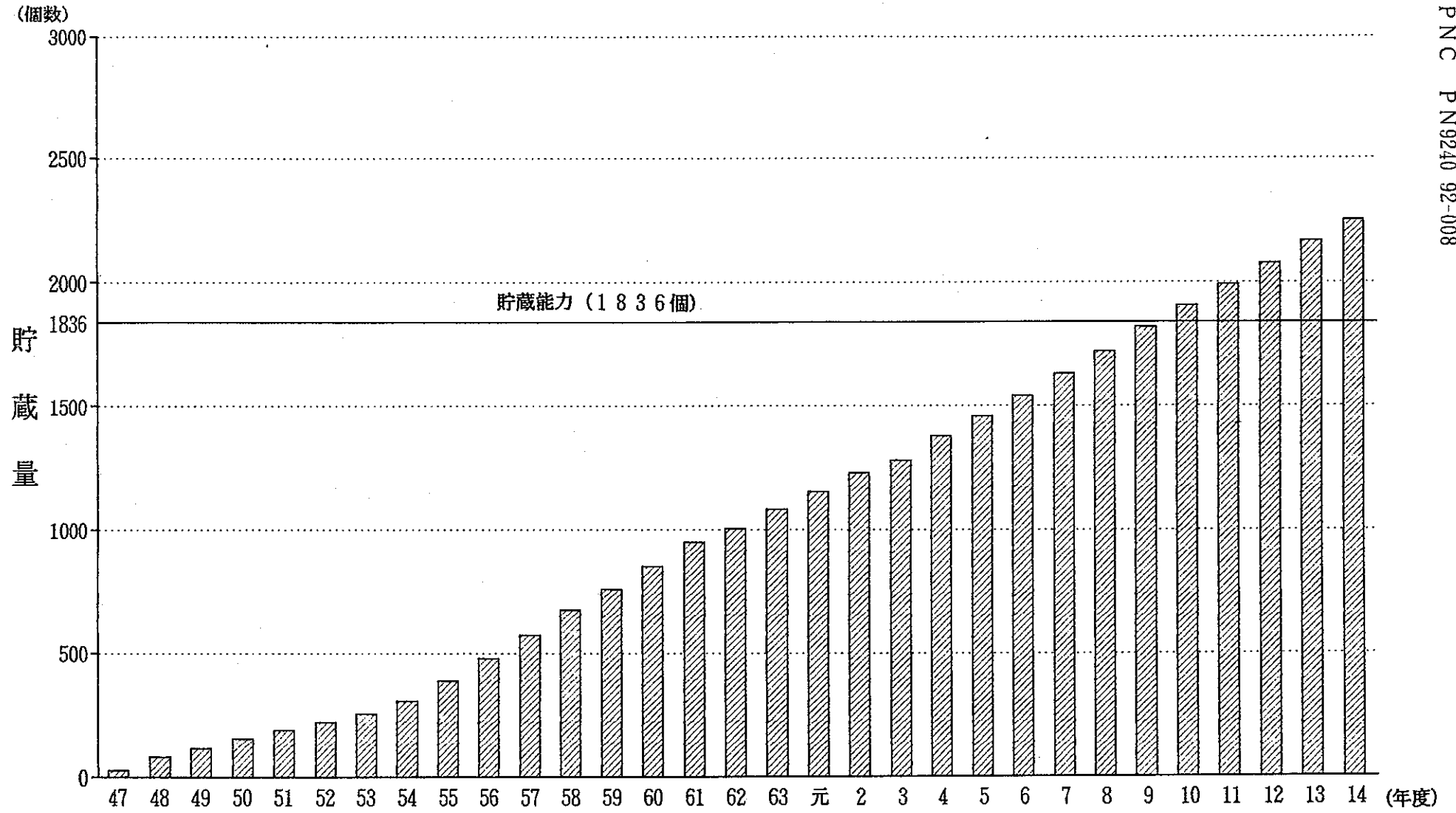


図5-9 高レベル α 固体貯蔵施設における貯蔵量予測

付 録

付録 - 1 中廃への液体及び固体廃棄物の搬出実績
(昭和44年度～平成3年度)

付表1-1	中廃への搬出実績(全施設集計量)
付表1-2	DCAから中廃への搬出実績
付表1-3	JYOから中廃への搬出実績
付表1-4	FMFから中廃への搬出実績
付表1-5	AGFから中廃への搬出実績
付表1-6	MMFから中廃への搬出実績
付表1-7	放管棟から中廃への搬出実績
付表1-8	材料室から中廃への搬出実績
付表1-9	Na分析棟から中廃への搬出実績
付表1-10	FSIから中廃への搬出実績
付表1-11	WDFから中廃への搬出実績
付表1-12	高速安全性試験室及び50MW蒸気発生器 試験室から中廃への搬出実績

付表1-1 中廃への排出実績 (全施設集計量)

			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	22.23	7.52	40.39	11.91	0.04	3	121	365.242	597.9	654.3	1119.75	368.47	329.36	
		JWTF受入(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	191.5	210.9	308.4	459.4	914.4	253	189.6
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0.02	0.03	0	0.035	0	0.12	3.06	6.42	0.04	0.002	2.52	
		JWTF受入(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	89.1	73.2	159.9	88.4	140.6	33.3	76
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.21	0	0	0.22	0.06	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.02	0	0.4
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.015	0.02	0	0	0	0.023	0	0.08	0.02	0.041	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	βγ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.1	0.38	1.26	2.4	2.28	2.4	2.76	5.68	19.02	15.64	25.16	62.46	56.2	103.34	78.78	60.84
			不燃性(m ³)	0.22	0.58	5.32	5.5	12.18	13.28	13.02	14.74	37.06	39.28	57.72	81.4	86.46	95.64	82.24	54.56
フィルタ(m ³)			0	0	0	0	3.565	8.28	6.785	5.52	11.27	33.12	26.105	20.01	40.825	33.58	57.615	46.805	
高レベル		m ³	0	0	0.025	0	0	0	0.3	0.525	0.3	0.2	0	0	0.525	1.45	1.9	0.175	
		A缶(個数)	0	0	1	0	0	0	12	21	12	8	0	0	21	58	76	7	
		α 固体廃棄物	0	0	0	0.04	0.08	0.08	0.02	0.04	0	0	0	0	0	0.86	0.74	1.1	
低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0.28	3.68	3.6	2.44	6.54	4.98	8.82	12.8	6.82	4.74	8.26	4.74	8.54	6.02		
	不燃性(m ³)	0	0	0	0	0.23	0.575	2.415	1.38	0.69	4.255	1.495	0	1.035	1.265	0	3.45		
	フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0.6	1.35	0.75	1.125	0.775	1.32	1.46	2.83	4.61	5.33	5.46	8.28	7.08	
高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	13	12	28	24		
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	22	45	27	41	60	54	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	22	45	27	41	60	54	
	G缶(個数)	0	0	0	24	54	30	45	31	33	32	19	29	44	30	12	6		
管理排水(一般排水) (m ³)			11.5	84.2	175	309.5	401.9	534.3	462.3	922.4	1793.8	564	391.7	328.9	332	385.3	419.8	522.5	

			60年度	61年度	62年度	63年度	日元年度	2年度	3年度	合計	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	381.14	207.76	259.96	230.6	225.88	217.52	188.9	5352.872	
		JWTF受入(m ³)	160.2	77.7	98.5	116.1	80.9	111.5	126.1	3298.2	
	水溶液	発生量(m ³)	1.16	0.06	0	0.02	0.04	0.04	0.08	13.647	
		JWTF受入(m ³)	65.8	65.8	68.9	48.8	74.2	71.1	37	1092.1	
	スラッジ	低レベル(m ³)	0.32	0	0	0	0	0	0	0.81	
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0.42	
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0.03	0	0	0.03	0.06	0.06	0.379	
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	
	βγ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	65.12	43.46	41.66	49.94	36.3	39.34	36	750.52
			不燃性(m ³)	47.76	31.94	31.4	32.78	28.04	25.56	29.88	826.56
フィルタ(m ³)			36.035	36.095	54.025	39.35	52	33.12	43.47	587.575	
高レベル		m ³	0.42	0.96	1.06	0.88	0.6	1.36	1.04	11.72	
		A缶(個数)	21	48	53	40	30	68	52	528	
		α 固体廃棄物	1.68	1.6	2.44	1.8	6.86	3.84	3.28	24.46	
低レベル	可燃性(m ³)	20.62	20.14	18.28	20.46	18.18	16.94	14.12	211		
	不燃性(m ³)	0.69	2.76	5.7	4.255	6.325	2.185	4.025	42.73		
	フィルタ(m ³)	6.03	6.65	2.69	4.11	3.76	4.3	3.51	72.02		
高レベル	m ³	17	17	1	1	2	2	3	130		
	L缶(個数)	50	59	39	66	55	64	51	636		
	S缶(個数)	12	14	5	0	4	4	0	428		
	G缶(個数)	457	442.5	254.1	189.1	192.4	201.6	191.5	9567.3		
管理排水(一般排水) (m ³)			457	442.5	254.1	189.1	192.4	201.6	191.5	9567.3	

付表1-2 DCAから中廃への搬出実績

		44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.04	0	0	0	0	0	0	0	0	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.1	0.38	1.02	1	0.94	0.5	1.16	0.88	0.3	0.12	0.68	0.24	0.44	0.5	1.5	0.58
		不燃性(m ³)	0.22	0.58	2.68	2.52	1.92	1.72	2.2	1.66	0.44	0.54	1.56	1	1.26	0.98	5.4	1.34
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	2.76	0.23	2.645	2.76	1.15	0	3.45	1.61	0	2.875	4.14	2.76
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.025	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0.04	0.08	0.08	0.02	0.04	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0.14	0.28	0.14	0.42	0.56	0	0.3	0.18	0	0.26	0.08	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	2.415	1.38	0	0.575	1.15	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
~原研	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) (m ³)		11.5	84.2	58.4	70	65	63	124.4	56.5	74.7	63.8	72.7	71	58.4	53.4	27.7	26	

		60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	合計	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.04	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0		
βγ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.9	0.46	0.44	0.24	0.36	0.22	0	12.96
		不燃性(m ³)	1.32	0.6	0.64	0.26	0.08	0.2	0	29.12
		フィルタ(m ³)	1.63	1.975	0.115	0.02	2.415	0.46	0.575	31.57
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0.025
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	1
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0.08	0	0	0	0.34
		不燃性(m ³)	0.1	0.04	0	0.22	0.08	0.06	0	2.86
		フィルタ(m ³)	0	0.805	1.265	1.84	1.035	0.92	0	11.385
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0
~原研	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	
G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) (m ³)		19.6	26.3	7.5	6.9	6.7	3.7	19.3	1070.7	

付表1-3 JOYOから中廃への搬出実績

			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	114	365	592	651	1107	354.5	318	
		低レベル JWTF移送量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	191.5	210.9	268.1	416.3	914.4	252.6	189.6
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.28
		中レベル JWTF移送量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71.7	15.3	64.4	31.4	95.8	14.8	54.2
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.4
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.02	0.015	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	12.6	5.68	12.62	51.92	38.82	86.66	40.22	25.24	
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	9.2	12.58	30.88	61.54	50.32	64.5	34.68	20.06	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21.275	13.455	9.545	18.055	3.335	36.915	17.595	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.975	0.6	0.075	
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39	24	3	
		管理排水(一般排水) (m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	75	464.5	202.4	0	0	0	85.3	94.4	97.5

PNC PN9240 92-008

-67-

			60年度	61年度	62年度	63年度	平成元年度	2年度	3年度	合計	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	342	176	208	216	188	200	176	5007.5	
		低レベル JWTF移送量(m ³)	160.2	77.7	93.4	116.1	80.9	111.5	126.1	3209.3	
	水溶液	発生量(m ³)	1.08	0	0	0	0	0	0	0	3.36
		中レベル JWTF移送量(m ³)	47.3	55.7	61.6	43.3	70.9	66.8	33.8	727	
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0.4
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0.02	0	0	0	0.055
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	33.04	14.78	17.8	26.3	18.26	16.88	17.82	418.64	
		不燃性(m ³)	22.22	10.76	13.84	17.12	13.06	9.9	11.76	382.42	
		フィルタ(m ³)	19.165	15.835	25.515	20.76	27.025	19.895	22.77	271.14	
	高レベル	m ³	0.14	0.08	0.66	0.38	0.26	0.74	0.48	4.39	
		A缶(個数)	7	4	33	19	13	37	24	203	
		管理排水(一般排水) (m ³)	62.4	38	36.4	25.2	22.7	17.8	6.9	1228.5	

付表1-4 FMFから中廃への搬出実績

			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		JWTF移送量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40.3	43.1	0	0.4	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.06	6.4	0	0	0
		JWTF移送量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17.4	57.9	95.5	45.3	44.8	18.5	21.8
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.22	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.02	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.18	4.2	3.96	8.88	8.92	16.6	10.34	
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.22	8.28	6.06	12.54	8.12	12.2	7.72	
		フィル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.53	1.61	0	6.21	5.98	8.855	3.68	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
α固体廃棄物	低レベル	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.86	0.74	0.76
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.32	2.68	4.3	2.5	2.56	3.46	
		フィル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.92	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.18	2.07	2.67	3.45	3.3	5.07	4.98	
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	13	12	25	22	
		S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	22	32	25	25	22	28	
~原研	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
管理排水(一般排水)(m ³)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	49.9	40.2	58.8	57.6	79.5	74	

			60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	合計
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		JWTF移送量(m ³)	0	0	5.1	0	0	0	0	88.9
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	9.46
		JWTF移送量(m ³)	18.5	10.1	7.3	5.5	3.3	4.3	3.2	353.4
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0.22
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0.02
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	9.72	11.14	9	6.38	5.12	3.3	4.24	102.98
		不燃性(m ³)	7.56	6.46	4.86	3.7	2.74	1.88	2.84	89.18
		フィル(m ³)	2.07	3.795	8.165	3.795	1.265	2.3	1.84	52.095
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0
α固体廃棄物	低レベル	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0
		可燃性(m ³)	0.26	0.44	0.56	0.38	2.02	0.36	0.56	6.94
		不燃性(m ³)	2.2	2.4	2.68	2.54	2.24	1.94	0.8	32.62
		フィル(m ³)	0.69	0	1.495	0.345	1.61	0.69	0	5.75
	高レベル	m ³	3.33	4.29	1.59	1.95	1.95	2.16	1.86	38.85
		L缶(個数)	15	17	1	1	1	0	2	119
		S缶(個数)	18	29	24	30	30	36	26	350
~原研	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水)(m ³)			50.4	46.4	47.2	35.4	23.8	23.7	27	628.9

付表1-5 AGFから中廃への搬出実績

			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	22.23	7.52	40.39	11.91	0	3	7	0	5.9	3	12.4	13.4	11.34	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.06	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0.24	1.4	1.34	0.84	0.68	0.7	1.44	2.14	1.28	1.64	2.64	2.1	3.74	2.9	
		不燃性(m ³)	0	0	2.64	2.98	10.26	6.82	5.64	6.16	11.58	6.12	5	4.66	13.1	9.82	6.54	5.62	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0.805	5.75	2.185	0	5.52	2.76	3.105	3.68	11.04	13.11	1.955	13.34	
	高レベル	m ³	0	0	0.025	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		A缶(個数)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
α固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		不燃性(m ³)	0	0	0.28	3.54	3.32	2.3	6.12	4.42	8.82	12.5	4.32	2.06	3.46	1.92	2.94	1.52	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0.23	0.575	0	0	0.69	3.68	0.345	1.035	1.265	0	-1.61	0	
	高レベル	m ³	0	0	0	0.6	1.35	0.75	1.125	0.775	1.32	1.28	0.76	1.94	1.76	1.74	1.56	1.68	
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		~原研 S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	9	18	24	
	G缶(個数)	0	0	0	24	54	30	45	31	33	32	19	29	44	30	12	6		
管理排水(一般排水)(m ³)			0	0	116.6	239.5	236.9	97.3	97.9	88.5	106.8	46.9	70.6	85.9	85.8	78.8	76.9	63.6	

			60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	合計	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	38	31.3	9	13.8	6	6.8	10.5	253.49	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0.12	0	0	0	0	0	0	0	0.18
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	6.76	4.2	3.34	4.26	3.06	2.8	3.36	50.86	
		不燃性(m ³)	5.7	4.76	2.94	2.16	2.88	3.16	6.44	124.98	
		フィルタ(m ³)	0.155	6.9	8.705	6.815	9.2	0	7.705	102.73	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0.025	
	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	1		
α固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0.12	0.24	0.3	0.66	
		不燃性(m ³)	4.02	5.56	5.08	3.24	1.82	1.7	1.78	80.72	
		フィルタ(m ³)	0	0.69	2.07	1.495	1.15	0	2.53	17.365	
	高レベル	m ³	2.16	2	0.44	0.18	0.52	0.16	0.36	22.46	
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	
		~原研 S缶(個数)	28	24	4	3	6	0	6	135	
	G缶(個数)	12	14	5	0	4	4	0	428		
管理排水(一般排水)(m ³)			72.1	36.5	54.5	29.5	51.7	75.8	53.1	1865.2	

付表1-6 MMFから中廃への搬出実績

			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0.02	0.01	0	0.02	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11.7	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0.84	0.8	1.86	2.68	2.78	3.06	1.7	2	1.98	12.52	13.26	
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	4.42	5.06	5.56	15	13.94	8.82	3.78	4.34	8.2	18.82	5.92	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	1.84	1.955	0.575	3.45	4.14	3.105	2.875	2.53	3.68	2.3	5.635	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0.3	0.525	0.3	0.2	0	0	0.525	0.475	1.275	0.1	
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	12	21	12	8	0	0	21	19	51	4	
		α固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.16
不燃性(m ³)	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.24	0.24	3.04	0.24		
フィルタ(m ³)	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.92		
高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.12	0.42	1.65	0.3	
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	7	20	0		
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
管理排水(一般排水) (m ³)			0	0	0	0	0	0	0	62.4	9	42.7	34.6	27.8	24.8	24.9	30.9	39.8	

			60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	合計
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0.05
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	11.7
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	8.4	8.32	5.78	7.64	3.7	9.9	4.4	91.62
		不燃性(m ³)	5.12	4.82	2.94	2.8	1.68	3.5	2.5	117.22
		フィルタ(m ³)	5.52	2.185	7.785	3.915	3.565	5.865	4.14	65.06
	高レベル	m ³	0.28	0.88	0.4	0.36	0.34	0.62	0.56	7.14
A缶(個数)		14	44	20	18	17	31	28	320	
α固体廃棄物		低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.16
不燃性(m ³)	0.2		0.26	0.44	0.74	0.4	0.2	0.36	6.36	
フィルタ(m ³)	0		0	0	0	1.265	0	0	2.185	
高レベル	m ³	0.54	0.36	0	0	0	0	0	3.39	
	L缶(個数)	2	0	0	0	0	0	0	7	
	S缶(個数)	4	6	0	0	0	0	0	39	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) (m ³)			25.6	37.5	21.4	23.7	13.7	15.6	14.7	449.1

付表1-7 放管棟から中廃への搬出実績

			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.02	0	0	0	0	0	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.02	0.002	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.15	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0.02	0	0	0	0	0	0	0	0.001
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0.22	0	0.16	0	0.84	0.9	0.6	0.38	0.12	0.22	0.14	
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0.32	0	0.2	0	0.5	1.22	2.58	2.74	0.48	0.5	0.24	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0.46	0	1.035	0	1.15	0	1.15	1.035	1.15	1.15	1.035	
		m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
フィルタ(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
α固体廃棄物	低レベル	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		管理排水(一般排水)(m ³)	0	0	0	0	100	374	240	560	1071.3	99.7	90	36.8	18	14.7	14.7	12.7	

			60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	合計
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0.04	0	0	0	0	0.06
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0.022
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0.15
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.14	0	0.4	0	0.02	0	0.12	4.26
		不燃性(m ³)	0.12	0	0.2	0	0.04	0	0.12	9.26
		フィルタ(m ³)	1.055	1.15	1.035	0	0.46	0	0	11.865
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0
	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	
α固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水)(m ³)			7.5	7.3	5.4	2	1.9	1.4	2.7	2660.1

付表1-8 材料室から中廃への搬出実績

			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度		
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.01	0	0.02	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		高レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
β 7 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.06	0.12	0.14	0.2	0.2	0.14	0.18		
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.04	0.44	0.14	0.2	0.26	0.14	0.22	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.92	0	0	0.92	0.92	0.805	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		~原研	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		~原研	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水)	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.5	2.9	9.8	7.5	7.2	3.7	4.7		

			60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	合計	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0.03	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		高レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
β 7 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.22	0.04	0.08	0.12	0.08	0	0.06	1.64	
		不燃性(m ³)	0.26	0.2	0.18	0.26	0.12	0	0.16	2.62	
		フィルタ(m ³)	0.92	0.92	0.805	0.92	0.92	0.805	0.92	9.775	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		~原研	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		~原研	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理排水(一般排水)	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	(m ³)	4.1	6.1	4.2	3.4	1.5	1.7	2.2	62.5		

付表1-9 Na分析棟から中廃への搬出実績

PNC PN9240 92-008

			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.222	0	0.3	0.34	0.57	0	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.02	0	0.015	0	0.12	0	0.02	0.02	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.06	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.015	0	0	0	0.023	0	0.08	0	0.025	0	0
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.12	2.08	2	2.84	2.3	1.62	2.16	1.66	1.7	0.96	
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.12	1.16	0.84	1.34	1.52	0.98	1.42	2.26	1.32	1.22	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	1.15	1.15	1.265	0.46	1.15	1.265	1.15	1.15	1.15	
高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	α固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高レベル	不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-0	
	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
~原研	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水)		(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	80	67.5	90	66.6	47	69.6	54.6	84	58.3	

			60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	合計	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	1.14	0.46	0.92	0.8	0.88	0.22	0.4	6.252	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	
	水溶液	発生量(m ³)	0.08	0.06	0	0.02	0.04	0.04	0.08	0.08	0.515
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	
	スラッジ	低レベル(m ³)	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0.26
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0.03	0	0	0.01	0.06	0.06	0.06	0.303
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	1.24	0.86	1.1	1.06	1.6	1.44	0.9	25.64	
		不燃性(m ³)	2.52	1.64	1.84	2.02	1.98	1.88	1.12	25.18	
		フィルタ(m ³)	1.265	1.265	1.265	1.15	1.265	2.53	1.15	19.78	
高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	α固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	
高レベル	不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0		
	フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0		
	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0		
~原研	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0		
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0		
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0		
管理排水(一般排水)		(m ³)	142.4	129	67.4	59.8	66.6	56.6	35.8	1175.2	

付表1-10 F S I から中廃への搬出実績

			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
βγ固体廃棄物	低レベル	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.64	0.68	1.2	2.14	1.02
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.66	0.54	1.02	2.64	1.42
	高レベル	7ilkg(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.69	1.38	0.23	0.115
		m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		~原研	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		7ilkg(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.4	10.4	9.1	8.8	8	7.7

			60年度	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	3年度	合計	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
βγ固体廃棄物	低レベル	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		可燃性(m ³)	0.32	0.1	0.1	0.12	0.04	0.06	0	0	6.42
		不燃性(m ³)	0.36	0.06	0.04	0.38	0.2	0.08	0	0	7.4
	高レベル	7ilkg(m ³)	1.495	0	0	0	1.61	0	0	0	5.52
		m ³	0	0	0	0.1	0	0	0	0	0.02
		A缶(個数)	0	0	0	1	0	0	0	0	1
		~原研	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		7ilkg(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			5.1	5	3.4	3.2	3.8	2	3.3	74.2	

付表1-11 WDFから中廃への搬出実績

		44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.24
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6.22
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10.8
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.69
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		α固体廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.18
低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.8	
	フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.12	
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	~原研	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
高レベル	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水)(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	138.2

		60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	合計	
液体廃棄物	水溶液	発生量(m ³)	0	0	42	0	31	10.5	2	85.5
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	発生量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0.24
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	4.38	3.56	3.62	3.82	4.06	4.74	5.1	35.5
		不燃性(m ³)	2.58	2.64	3.92	4.08	5.26	4.96	4.94	39.18
		フィルタ(m ³)	2.76	2.07	0.635	1.975	4.275	1.265	4.37	18.04
高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	
	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	
	α固体廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0	
低レベル	可燃性(m ³)	1.42	1.16	1.88	1.34	4.72	3.24	2.42	16.36	
	不燃性(m ³)	14.1	11.88	10.08	13.72	13.64	13.04	11.18	88.44	
	フィルタ(m ³)	0	1.265	0.87	0.575	1.265	0.575	1.495	6.045	
高レベル	m ³	0	0	0.66	1.98	1.29	1.98	1.29	7.32	
	L缶(個数)	0	0	0	0	1	2	1	4	
	~原研	0	0	11	33	19	28	19	112	
高レベル	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水)(m ³)		67.8	110.4	6.7	0	0	3.3	26.5	352.9	

付表 1-12 高速安全性試験室及び上記発生器試験室から中廃への搬出実績

高速安全性試験室			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

蒸気発生器試験室			44年度	45年度	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度	55年度	56年度	57年度	58年度	59年度	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

高速安全性試験室			60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	合計
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0.02	0	0	0	0.02
		A缶(個数)	0	0	0	1	0	0	0	1

蒸気発生器試験室			60年度	61年度	62年度	63年度	H元年度	2年度	3年度	合計
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0.02	0	0	0	0.02
		A缶(個数)	0	0	0	1	0	0	0	1

付録－２ 各施設における液体及び固体廃棄物の発生量予測
(平成４年度～平成１４年度)

付表２－１	センター全施設における発生量予測
付表２－２	D C Aにおける発生量予測
付表２－３	J O Y Oにおける発生量予測
付表２－４	F M Fにおける発生量予測
付表２－５	A G Fにおける発生量予測
付表２－６	M M Fにおける発生量予測
付表２－７	放管棟における発生量予測
付表２－８	材料室における発生量予測
付表２－９	N a分析棟における発生量予測
付表２－１０	W D Fにおける発生量予測
付表２－１１	炉心安全工学室室における発生量予測
付表２－１２	フロンティアにおける発生量予測

付表 2-1 センター全施設における廃棄物発生量予測

		4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計			
液体廃棄物	水溶液 低レベル	予定数量(m ³)	233.08	265.08	225.08	284.08	442.08	345.08	250.08	300.08	245.08	276.08	297.08	3162.88		
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	水溶液 中レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
有機廃液	低レベル(m ³)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.42			
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	33.82	40.52	41.64	108.92	123.06	66.4	43.24	42.66	41.8	41.72	39.1	622.88		
		不燃性(m ³)	36.94	27.7	29.96	92.94	110.28	49.98	27.96	26.86	26.16	26.1	24.66	479.54		
		D-50(個数)	53	22	14	6	26	0	1	0	0	0	0	122		
		200ℓドラム(個数)	19	8	10	308	300	0	1	0	0	0	0	646		
		フィルタ(m ³)	33.235	38.18	37.26	39.905	48.645	31.97	35.19	38.18	36.8	32.66	44.045	416.07		
	高レベル	m ³	1.26	1.3	2.9	2.62	1.76	1.72	2.56	0.86	2.16	1.04	1.4	19.58		
		A缶(個数)	63	65	145	131	88	86	128	43	108	52	70	979		
		α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	6.5	19.2	6.6	9.3	5.82	6.42	6.42	4.88	4.62	4.52	4.62	78.9
				不燃性(m ³)	23.22	42.14	20.26	18.32	8	8.74	8.44	7.3	7.12	7.02	7.52	158.08
			100ℓドラム(個数)	78	237	100	66	12	10	15	10	9	9	11	557	
高レベル	フィルタ(m ³)	7.245	9.545	5.635	4.945	8.97	6.21	4.37	8.625	6.555	4.945	8.05	75.095			
	m ³	6.18	4.35	4.71	4.74	4.86	5.22	4.68	4.68	4.56	4.56	4.56	53.1			
～原研	L缶(個数)	14	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	56			
	S缶(個数)	68	60	66	69	71	77	68	68	66	66	66	745			
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
高レベル ～WDF	m ³	4.67	4.1	5.3	5	3.8	5	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	46.87			
	L缶(個数)	13	10	10	8	8	8	8	8	8	8	8	97			
	S缶(個数)	40	38	58	58	38	58	38	38	38	38	38	480			
	G缶(個数)	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	88			
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)		219.4	261.4	261.4	281.4	281.4	281.4	281.4	276.4	276.4	276.4	276.4	2973.4			

付表2-2 DCAにおける廃棄物発生量予測

		4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計	
液体廃棄物	水溶液 低レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	20	20	20	20	20	20	140	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	水溶液 中レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.5	0	0	0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	1.9
		不燃性(m ³)	2.5	0	0	0	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	3.9
		D-50(個数)	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	フィルタ(m ³)	0.575	1.61	0	1.61	0	1.61	0	1.61	0	1.61	0	8.625
		m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0.2	0.2	0.2	0	0	0	0	0	0	0.6
		不燃性(m ³)	0.72	0	0.2	0.2	0.2	0	0	0	0	0	0	1.32
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	フィルタ(m ³)	2.3	2.875	2.3	2.875	2.3	2.875	2.3	2.875	2.3	2.875	2.3	28.175
m ³		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
L缶(個数)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
~原研		S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
G缶(個数)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高レベル		~WDF	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	S缶(個数)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)		12	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	92	

付表 2 - 3 JOYOにおける廃棄物発生量予測

		4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計		
液体廃棄物	水溶液	予定数量(m ³)	216	248	208	267	405	308	213	263	208	239	260	2835	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	12.6	22	21.6	82.2	99.2	40.7	19.6	19.6	19.6	19.6	17	373.7	
		不燃性(m ³)	12.4	11.6	13.2	72.8	90	30.5	10.2	10.2	10.2	10.2	8.8	280.1	
		D-50(個数)	11	5	4	4	0	0	0	0	0	0	0	24	
		200ℓドラム(個数)	16	5	8	308	300	0	0	0	0	0	0	637	
		フィルタ(m ²)	17.02	18.17	21.85	24.38	26.45	18.17	19.09	18.17	20.24	18.17	22.425	224.135	
	高レベル	m ³	0.86	0.72	1	0.28	0.46	0.24	0.46	0.18	0.46	0.18	0.54	5.38	
		A缶(個数)	43	36	50	14	23	12	23	9	23	9	27	269	
		α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
				100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
フィルタ(m ²)	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0			
高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
高レベル	~WDF	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)		20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	220		

付表2-4 FMFにおける廃棄物発生量予測

			4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計
液体廃棄物	水溶液	低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m³)	4.5	5.42	4.92	10.6	10.5	10.4	10.3	9.76	8.9	8.8	8.8	92.9
		不燃性(m³)	2.7	3.36	2.92	7	6.98	6.88	6.78	6.06	5.36	5.26	5.26	58.56
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m³)	6.325	5.06	6.095	5.06	6.095	5.06	6.095	5.06	6.095	5.06	6.095	62.1
	高レベル	m³	0	0	0	1.44	0.72	0.9	0.72	0.18	1.2	0.36	0.36	5.88
		A缶(個数)	0	0	0	72	36	45	36	9	60	18	18	294
		可燃性(m³)	2.5	2.1	1.9	4.6	4.52	4.42	4.32	3.78	3.52	3.42	3.52	38.6
		不燃性(m³)	2.2	1.82	1.72	3.7	3.6	3.52	3.52	3.28	3.2	3.1	3.2	32.86
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 固体廃棄物	高レベル	フィルタ(m³)	1.84	1.84	0.92	0.92	1.84	0.92	0.92	0.92	1.84	0.92	0.92	13.8
		m³	1.92	2.46	2.34	2.46	2.46	2.34	2.34	2.34	2.22	2.22	2.22	25.32
		L缶(個数)	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	～原研	S缶(個数)	22	36	34	36	36	34	34	34	32	32	32	362
		G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		高レベル	m³	0.9	1.5	1.5	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
～WDF	L缶(個数)	6	10	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	90
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	管理排水(一般排水) 予定量 (m³)	18	20	20	40	40	40	40	35	35	35	35	35	358

付表2-5 AGFにおける廃棄物発生量予測

			4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計	
液体廃棄物	水溶液 低レベル	予定数量(m ³)	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	9.6	105.6	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	水溶液 中レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	3.9	3	4	4	3	5	3	3	3	3	3	3	37.9
		不燃性(m ³)	4.4	3	4	4	3	5	3	3	3	3	3	3	38.4
		D-50(個数)	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	1.84	2.3	0	0	2.3	0	0	2.3	0	0	0	2.3	11.04
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 固体廃棄物	低レベル	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		可燃性(m ³)	1.5	0.6	1	1	0.6	1.5	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	9.2
		不燃性(m ³)	2.8	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	23.8
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	フィルタ(m ³)	1.725	2.3	0	0	2.3	0	0	2.3	0	0	0	2.3	10.925
		m ³	0.72	0.24	0.24	0.24	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	7.74
～原研	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	S缶(個数)	12	4	4	4	15	15	15	15	15	15	15	15	129	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
～WDF	高レベル	m ³	1.25	2.12	3.32	3.32	2.12	3.32	2.12	2.12	2.12	2.12	2.12	26.05	
	L缶(個数)	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	S缶(個数)	8	30	50	50	30	50	30	30	30	30	30	30	368	
	G缶(個数)	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	88	
管理排水(一般排水) 予定量(m ³)			53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	53.4	587.4	

付表 2 - 6 MMFにおける廃棄物発生量予測

			4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計
液体廃棄物	水溶液 低レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液 中レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	6	5	6	7	5	5	5	5	5	5	5	59
		不燃性(m ³)	3.5	2.5	3.5	4	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	2.5	31
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	3.335	3.45	5.635	4.715	6.21	3.45	5.635	3.45	6.785	3.45	5.635	51.75
	高レベル m ³	0.4	0.5	0.6	0.6	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	5.6
	A缶(個数)	20	25	30	30	25	25	25	25	25	25	25	25	280
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
		不燃性(m ³)	2.2	27.3	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	31.3
		100ℓドラム(個数)	0	153	0	0	0	0	0	0	0	0	0	153
	高レベル	フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		m ³	1.56	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	2.16
		L缶(個数)	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
		~原研 S缶(個数)	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	16
G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
高レベル ~WDF	m ³	2.52	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	7.32	
	L缶(個数)	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	
	S缶(個数)	32	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	112	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水 (一般排水) 予定量 (m ³)			20	38	8	8	8	8	8	8	8	8	8	130

付表2-7 放管棟における廃棄物発生量予測

			4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計	
液体廃棄物	水溶液 低レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	水溶液 中レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.02	0	0	0.02	0	0	0.02	0	0	0.02	0	0.08	
		不燃性(m ³)	0.04	0	0	0.04	0	0	0.04	0	0	0.04	0	0.16	
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		フィルタ(m ³)	0.46	0	0	0.46	0	0	0.46	0	0	0.46	0	1.84	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		~原研	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
高レベル	~WDF	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	

付表 2 - 8 材料室における廃棄物発生量予測

		4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計	
液体廃棄物	水溶液 低レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	水溶液 中レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		高レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	1.1
		不燃性(m ³)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	1.1
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0.805	0.805	0.805	0.805	0.805	0.805	0.805	0.805	0.805	0.805	0.805	8.855
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 固体廃棄物	低レベル	フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		高レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	～原研	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
G缶(個数)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
～WDF	高レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
管理排水 (一般排水)	～WDF	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		予定量 (m ³)	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	21

付表 2 - 9 Na 分析棟における廃棄物発生量予測

			4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計	
液体廃棄物	水溶液	予定数量(m ³)	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	0.48	5.28	
		低レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.06	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.42
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	13.2
		不燃性(m ³)	1.6	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	21.6
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	1.265	1.265	1.265	1.265	1.265	1.265	1.265	1.265	1.265	1.265	1.265	1.265	13.915
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		~原研	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高レベル	~WDF	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	660	

付表2-10 WDFにおける廃棄物発生量予測

			4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計	
液体廃棄物	水溶液 低レベル	予定数量(m ³)	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	77	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	水溶液 中レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	4.8	3.6	3.62	3.6	3.66	3.6	3.62	3.6	3.6	3.6	3.6	3.6	40.9
		不燃性(m ³)	9.5	4.94	4.04	2.8	5.3	2.6	2.94	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	42.52
		D-50(個数)	23	17	10	2	26	0	1	0	0	0	0	0	79
		200ℓドラム(個数)	3	3	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	9
		フィルタ(m ³)	1.61	3.91	1.61	1.61	3.91	1.61	1.84	3.91	1.61	1.84	3.91	3.91	27.37
	高レベル	m ³	0	0.08	1.3	0.3	0.08	0.08	0.88	0	0	0	0	0	2.72
		A缶(個数)	0	4	65	15	4	4	44	0	0	0	0	0	136
		可燃性(m ³)	2.5	0.5	3.5	3.5	0.5	0.5	1.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	14.5
		不燃性(m ³)	15.3	11.02	16.14	12.22	2	2.02	2.72	1.82	1.72	1.72	1.72	2.12	68.8
		100ℓドラム(個数)	78	84	100	66	12	10	15	10	9	9	9	11	404
α 固体廃棄物	高レベル	フィルタ(m ³)	1.38	2.53	2.415	1.15	2.53	2.415	1.15	2.53	2.415	1.15	2.53	2.53	22.195
		m ³	1.98	1.59	2.07	1.98	1.44	1.92	1.38	1.38	1.38	1.38	1.38	1.38	17.88
		L缶(個数)	2	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	～原研	S缶(個数)	28	19	27	28	19	27	18	18	18	18	18	18	238
		G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		～WDF	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
S缶(個数)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
G缶(個数)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			28	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25	278	

付表2-11 炉心安全工学室における廃棄物発生量予測

		4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計	
液体廃棄物	水溶液 低レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	水溶液 中レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	2.2
		不燃性(m ³)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	2.2
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	1.61	0	0	1.61	0	0	1.61	0	0	1.61	6.44
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		~原研	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
高レベル	~WDF	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	33	

付表2-12 フロンティアにおける廃棄物発生量予測

			4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	合計
液体廃棄物	水溶液 低レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	水溶液 中レベル	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～原研	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
～WDF	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			0	30	60	60	60	60	60	60	60	60	60	570

付録－3 各施設における超大型固体廃棄物の発生量予測

(平成4年度～平成14年度)

- | | |
|-------|---------------------------|
| 付表3－1 | F M Fにおける超大型固体廃棄物の発生量予測 |
| 付表3－2 | M M Fにおける超大型固体廃棄物の発生量予測 |
| 付表3－3 | J O Y Oにおける超大型固体廃棄物の発生量予測 |
| 付表3－4 | F S Iにおける超大型固体廃棄物の発生量予測 |
| 付表3－5 | 材料室における超大型固体廃棄物の発生量予測 |
| 付表3－6 | J W T Fにおける超大型固体廃棄物の発生量予測 |

付表3-1 FMFにおける超大型固体廃棄物の発生量予測

<照射燃料集合体試験室：FMS>

NO	放射能レベル区分	品名	形状・寸法 (mm)	重量 kg/個・ 基・体	構造 材質	線量率 (mSv)	放射能 主要核種	年度別発生数量														備考 (使用履歴) 当面の措置 廃棄後の保管場所		
								保管	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14				
1	低α	ピン重量測定装置 (一部高α)	1000□×2000	2000	SS	<0.5	⁶⁰ Co ⁵⁴ Mn							1 2000									15年以上・セル内使	
2	低α	ピン切断装置 (一部高α)	1500□×1500 500□×2000	1350	SS	<0.5	⁶⁰ Co ⁵⁴ Mn							1 1350									10年以上・EXセル内使用	
3	低α	ピンγスキャン測定装置 (一部高α)	500□×3000 1500□×1000	2000	SS	<0.5	⁶⁰ Co ⁵⁴ Mn							1 2000									15年以上・セル内使用	
4	低α	ピン寸法装置 (一部高α)	1000□×3000 1500□×500	2000	SS	<0.5	⁶⁰ Co ⁵⁴ Mn								1 2000								15年以上・セル内使用	
5	低α	集合体寸法測定装置 (一部高α)	1000□×3000 2000□×500	2000	SS	<0.5	⁶⁰ Co ⁵⁴ Mn									1 2000							15年以上・セル内使用	
6	低α	X線RG装置用集合体出入材	φ1000×5000 500□×4000	1500	SS	<0.5	⁶⁰ Co, ⁵⁴ M															1 1500	15年以上・セル内使用	
低α超大型廃棄物 計													2 3350	1 2000	1 2000	1 2000						1 1500		
超大型廃棄物 総計													2 3350	1 2000	1 2000	1 2000							1 1500	

付表 3 - 2 MMFにおける超大型固体廃棄物の発生量予測

<照射材料試験室：MMS>

NO	放射能レベル区分	品名	形状・寸法 (mm)	重量 Kg/個・ 基・体	構造 材質	線量率 (mSv)	放射能	主要核種	年度別発生数量														備考 (使用履歴 当分の措置 廃棄後の保管場所)					
									保管	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14							
1	高βγ	インセルクレーン	3000×2000×300	1000	SS									1 1000														
高βγ超大型廃棄物 計														1 1000														
2	低βγ	作業台	10000×500×5	230	SS										1 230													
低βγ超大型廃棄物 計																1 230												
超大型廃棄物 総計														1 1000		1 230												

付表 3-3 JOYOにおける超大型固体廃棄物の発生量予測

<実験炉: JOYO>

NO	放射能レベル区分	品名	形状・寸法 (mm)	重量 Kg/個・基・体	構造材質	線量率 (mSv)	放射線量	主要核種	年度別発生数量														備考 (使用履歴) 当面の措置 廃棄後の保管場所		
									保管	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14				
1	低βγ	コードトラップ	φ1000×6000L	5000	SUS	0.035																		付添/建家	
2	低βγ	IHX周器取合配管	20B, 16B, 6B	800	SUS	1																			
3	高βγ	制御棒上部案内管	φ150×7000L	450	SUS	7000		⁶⁰ Co																付添/建家	
4	高βγ	制御棒下部案内管	φ80×2700L	30	SUS	30000		⁶⁰ Co																付添/建家	
5	高βγ	中性子検出器	φ50×7500L	250	SS, SUS	100																		付添/建家	
6	高βγ	INTA (保持装置)	φ150×7000L	500	SUS		3000																	付添/建家	
7	高βγ	UPR, EXIR	φ150×7000L	200	SUS		1500																		
8	高βγ	MARICO	φ150×7000L	500	SUS		10000																		
9	高βγ	EXIR	φ32×10000L	14	SUS		200																		
10	高βγ	IHX (主中間熱交換器)	φ1900×8000L	32000	SUS	15																			
11	高βγ	ダミープラグ	φ1500×7000L	400	SUS	6000		Co, Mn																	
12	低βγ	CR-アダプタ	φ155×2900	40	SUS	0.05		Co, Mn																	SFF建家
13	低βγ	キャスクカー-GR巻上装置	2500×1000×1500H	4000	SS, SUS	0.0001		Co, Mn																	倉庫
14	低βγ	燃料交換機グリッパ	φ100×10000	900	SS, SUS	0.0001		Co, Mn																	
15	高βγ	燃料移送ポット	φ155×3100L	75	SUS			Co, Mn																	
16	低βγ	洗浄水循環ポンプ	φ300×700	100	SUS	10		Co, Mn																	付属建家
17	低βγ	燃料交換機ドアバルブ	□1000 ×1260L	600	SS, SUS																				付属建家
18	低βγ	出入案内筒	□1000 ×1250L	8400	SS																				付属建家
19	低βγ	燃料交換機掛装置	φ350×980	30	SUS			Co, Mn																	
低βγ超大型廃棄物 計									5	0	0	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
高βγ超大型廃棄物 計									24	3	4	3	5	2	9	9	6	1	2	0	2				
超大型廃棄物 総計									29	3	4	3	6	4	10	9	6	1	2	0	2				
									9240	1000	540	900	1430	514	33644	32350	814	250	500	0	500				
									15990	1000	540	900	2330	9544	34444	32350	814	250	500	0	500				

付表3-4 FSIにおける超大型固体廃棄物の発生量予測

<高炉安全工学室:FSI>

NO	放射能レベル区分	品名	形状・寸法 (mm)	重量 Kg/個・ 基・体	構造 材質	線量率 (mSv)	放射能 放射能	主要核種	年度別発生数量														備考 (使用履歴 当面の措置 廃棄後の保管場所)				
									保管	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14						
1	低βγ	ダンプタンク	1300×1700×2250	1460	SUS			天然U	1 1460																		
2	低βγ	エコノマイザ-1	1000×1700×4300	360	SUS			天然U	1 360																		
3	低βγ	エコノマイザ-2	300×300×2200	180	SUS			天然U	1 180																		
4	低βγ	冷却器	2050×530×1300	180	SUS			天然U	1 180																		
5	低βγ	電磁ポンプ 1	400×605×2161	340	SUS			天然U	1 340																		
低α超大型廃棄物 計									5 2520																		
超大型廃棄物 総計									5 2520																		

付表 3 - 5 材料開発室における超大型固体廃棄物の発生量状況

<材料開発室>

NO	放射能レベル区分	品名	形状・寸法 (mm)	重量 Kg/個・ 基・体	構造 材質	線量率 (mSv)	放射能 量	主要核種	年度別発生数量														備考 〔使用履歴 当面の措置 廃棄後の保管場所〕				
									保管	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14						
1	低βγ	ドラフトチャンバー	1800×900×2300	400	SUS, SS	<0.3×10 ⁻³	<0.6 ×10 ⁻⁶	⁶⁰ Co, Cs		1 400																	
2	低βγ	ドラフトチャンバー	1200×900×2300	300	SUS, SS	<0.3×10 ⁻³	<0.6 ×10 ⁻⁶	⁶⁰ Co, Cs		1 300																	
3	低βγ	ウォークインフード	1500×900×2300	350	SUS, SS	<0.3×10 ⁻³	<0.6 ×10 ⁻⁶	⁶⁰ Co, Cs		1 350																	
4	低βγ	廃水貯留設備タンク	1150φ×2300 ^t	200	SS	<0.3×10 ⁻³	<0.6 ×10 ⁻⁶	⁶⁰ Co, Cs		1 200																	
5	低βγ	排気フィルターユニット	2500×700×1700	200	SS	<0.3×10 ⁻³	<0.6 ×10 ⁻⁶	⁶⁰ Co, Cs		1 200																	
低βγ超大型廃棄物 計										5 1450																	
超大型廃棄物 総計										5 1450																	

付表3-6 JWTFにおける超大型固体廃棄物の発生状況

<「常陽」廃棄物処理業者:JWTF>

NO	放射能レベル区分	品名	形状・寸法 (mm)	重量 kg/個・ 基・体	構造 材質	線量率 (mSv)	放射能	主要核種	年度別発生数量														備考 (使用履歴 当分の情報 廃棄後の保管場所)			
									保管	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14					
1	高βγ	高レベル廃液タンク	φ1500×3600L	2000	SS	3		Co, Mn									2 4000								処理建家	
2	低βγ	高レベル廃液タンク用ポンプ	φ720×2600L	280	SCS	1		Co, Mn									2 560								処理建家	
3	低βγ	低レベル廃液タンク	φ1900×3600L	2500	SS			Co, Mn									3 7500								処理建家	
4	低βγ	低レベル廃液タンク用ポンプ	φ720×2600L	300	SCS			Co, Mn									3 900								処理建家	
5	低βγ	廃液放出予備タンク	φ1500×3600L	2500	SS			Co, Mn									1 2500								処理建家	
6	低βγ	上澄水タンク	φ1500×3600L	2000	SS			Co, Mn									1 2000								処理建家	
7	低βγ	蒸気凝縮器	φ400×2700L	2000	SUS			Co, Mn									2 4000								処理建家	
8	高βγ	蒸気缶	φ600×2600H	600	SUS	3		Co, Mn									2 1200								処理建家	
9	高βγ	廃液中和槽	φ2600×3500H	2500	SUS	20		Co, Mn									1 2500								処理建家	
10	高βγ	定量槽	φ700×1100H	150	SUS	20		Co, Mn									1 150								処理建家	
11	高βγ	計量槽	φ600×900H	130	SUS	20		Co, Mn									1 130								処理建家	
12	低βγ	固化ボックス	2600×1100×2900	300	SS, SUS	0.01		Co, Mn									1 300								処理建家	
13	低βγ	サンプリングボックス	2200×500×1500	200	SUS			Co, Mn									1 200								処理建家	
14	低βγ	固化装置オフガス凝縮器	φ500×1900	600	SUS			Co, Mn									1 600								処理建家	
15	低βγ	CP回収装置	1900×800×1500H	3000	SS, SUS			Co, Mn									1 3000								処理建家	
16	低βγ	蒸気乾固用フード	1800×850×2200	300	SS	0.00004		Co, Mn									1 300								処理建家	
17	低βγ	廃液放出予備タンク用ポンプ	φ720×2000L	300	SCS			Co, Mn									1 300								処理建家	
18	低βγ	上澄水タンク用ポンプ	φ720×2600L	300	SCS			Co, Mn									1 300								処理建家	
19	低βγ	蒸気缶洗浄用薬液溜り槽	φ1200×1000H	800	SUS	1		Co, Mn									1 800								処理建家	
20	低βγ	濃縮液受槽	φ800×1700H	700	SUS	5		Co, Mn									1 700								処理建家	
低βγ超大型廃棄物 計																	15 9460	5 11500								
高βγ超大型廃棄物 計																	5 3980	2 4000								
超大型廃棄物 総計																	20 13440	7 15500								

付録－４ 各施設における未処理廃棄物の発生量予測

(平成４年度～平成１４年度)

- 付表４－１ F M F における未処理廃棄物の発生量予測
- 付表４－２ A G F における未処理廃棄物の発生量予測
- 付表４－３ M M F における未処理廃棄物の発生量予測
- 付表４－４ A D S における未処理廃棄物の発生量予測
- 付表４－５ J O Y O ・ D C A ・ 材料室 ・ F S I ・ フロンティア
における未処理廃棄物の発生量予測

付表4-1 FMFにおける未処理廃棄物の発生量予測

<照射燃料集合体試験室：FMS>

NO	放射能レベル区分	品名	形状・寸法 (mm)	重量 Kg/個・基・体	構造材質	線量率 (mSv)	放射能	主要核種	年度別発生数量														備考 (使用履歴 当分の措置 廃棄後の保管場所)		
									保管	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14				
1	高α	内側反射体 (NERIOX)	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	450×10 ³	1.8×10 ¹³	⁶⁰ Co- ²⁴¹ Pu	1/40																照射部材セル内保管
2	高α	外側反射体	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	>1000×10 ³		"	1/40																"
3	高α	外側反射体	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	"		"	1/40																"
4	高α	外側反射体	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	"		"	1/40																"
5	高α	炉心燃料集合体 (PFD153)	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	250×10 ³	25×10 ¹²	"	1/40																"
6	高α	炉心燃料集合体 (PFD153)	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	150×10 ³	1.8×10 ¹²	"	1/40																"
7	高α	材料照射用反射体 (PRC020)	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	540×10 ³		"	1/40																"
8	高α	材料照射用反射体 (PRC020)	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	500×10 ³		"	1/40																"
9	高α	制御棒 (MCR103)	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	140×10 ³	2.0×10 ¹²	"	1/40																"
10	高α	制御棒 (MCR103)	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	70×10 ³	1.9×10 ¹²	"	1/40																"
11	高α	下部案内管3002	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	180×10 ³	4.6×10 ¹²	"	1/40																"
12	高α	特燃B型 (PFB060)	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	600×10 ³		"	1/40																"
13	高α	特燃B型 (PFB060)	S ₂ 管収納済	<40 (0.06m ³)	SUS	350×10 ³	1.4×10 ¹³	"	1/40																"
高α未処理廃棄物 計									13/520 (0.78m ³)																
未処理廃棄物 総計									13/520 (0.78m ³)																

付表4-2 AGFにおける未処理廃棄物の発生量予測

<照射機材料試験室: AGS>

NO	放射能レベル区分	品名	形状・寸法 (mm)	重量 Kg/個・ 基・体	構造 材質	線量率 (mSv)	放射能 量	主要核種	年度別発生数量														備考 〔使用履歴 当面の措置 廃棄物の保管場所〕
									保管	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
1	低α	チャコールフィルター	610 × 610 × 290	34	SUS 活性炭	0.1	2.2 ×10 ⁴	Pu, U, Pp	13 442				4 136				4 136				4 136	51年～63年使用、SA・9セル保管 処理法未定	
2	高α	鉛容器	400 × 250 × 350	300	鉛			Pu, U	3 900														
3	高α	遮蔽容器	φ750 × 985	1000	鉛			Pu, U	1 1000														
4	低α	キャスク	1000 × 1000 × 700	1000	鉛, SS				1 1000														
低α未処理廃棄物 計									14 1442			4 136					4 136				4 136		
高α未処理廃棄物 計									4 1900														
未処理廃棄物 総計									18 3342			4 136					4 136				4 136		

付表4-3 MMFにおける未処理廃棄物の発生量予測

<照射材料試験室: MMS>

NO	放射能レベル区分	品名	形状・寸法(mm)	重量Kg/個・基・体	構造材質	線量率(mSv)	放射能	主要核種	年度別発生数量											備考 (使用履歴 当分の措置 廃棄物の保管場所)					
									保管	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		13	14			
1	低α	チャコールフィルター	600×600×400	86.0	添着炭 SUS	5×10 ⁻⁴	3.7 ×10 ⁴		1 86														元年4月使用、SA保管 処理方法未定		
2	低α	チャコールフィルター	600×600×400	80.0	添着炭 SUS	4×10 ⁻⁴	2.96 ×10 ⁴		1 86														元年4月使用、SA保管 処理方法未定		
低α未処理廃棄物 計									2 172																
未処理廃棄物 総計									2 172																

付表4-4 ADSにおける未処理廃棄物の発生量予測

<燃料材料技術開発室: ADS>

NO	放射能レベル区分	品名	形状・寸法 (mm)	重量 Kg/個・ 基・体	構造 材質	線量率 (mSv)	放射能	主要核種	年度別発生数量														備考 (使用履歴 当面の措置 廃棄後の保管場所)									
									保管	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14											
1	低α	タングステンキャプセル	φ300 × 300 ^h	250	タングステン	0.015		Pu, Cs	1 250																				放射物及びタングステン FMF一時保管場			
2	低α	SXMA用ロータリーポンプ	140 ^w × 250 ^h × 200 ^d	15	SS	0.02		"	1 15					1 15															放射物 FMF一時保管場			
3	低α	IMA用分子ポンプ	250 ^w × 400 ^h	20	SS, SUS	0.2		"				1 20																	"			
4	低α	マニプレータ(ルガー-I)	φ200 × 1200 ^h × 400 ^w	40	Al, SUS 鉛	0.3		"					2 80		2 80														"			
5	低α	樹脂注入装置	300 ^w × 250 ^h	10	SUS	0.4		"						1 10															"			
6	低α	気密容器	300 ^w × 450 ^h × 300 ^h	10	Al	0.2		"								1 10													"			
7	低α	IMA用ターボポンプ	200 ^w × 450 ^h	15	SS, Al	0.1		"								1 15													"			
8	低α	イオン肉食装置用D・P	φ300 × 400 ^h	15	SS, Al	0.2		"									1 15												"			
9	低α	インセルクレーン	300 ^w × 200 ^h × 450 ^h	30	SUS	0.2		"											1 30										"			
10	低α	SXMA用D・P	φ300 × 400 ^h	15	SS, Al	0.2		"											1 15										"			
11	低α	セル内作業台	450 ^w × 250 ^h	10台	SUS	0.4		"												1 10	1 10								"			
12	低α	SEM装置	φ200 × 1200 ^h φ400 × 250 ^h	150	SS, SUS	0.5		"																	1 150				" 更新計画はまだない			
低α未処理廃棄物 計									1 265			1 20	2 80	2 25	2 80	2 35	1 15	2 45	1 10	1 10	1 150											
未処理廃棄物 総計									1 265			1 20	2 80	2 25	2 80	2 35	1 15	2 45	1 10	1 10	1 150											

付表4-5 JOYO・DCA・材料室・FSI・フロンティアにおける未処理廃棄物発生子測

<JOYO・DCA・材料室・FSI・フロンティア>

NO	放射能レベル区分	品名	形状・寸法 (mm)	重量 Kg/個・ 基・体	構造 材質	線量率 (mSv)	放射能	主要核種	年度別発生数量														備考 (使用履歴 当面の措置 廃棄迄の保管場所)								
									保管	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14										
1	低βγ	イオン交換樹脂	ドラム缶詰			0.6		⁶⁰ Co	8 2400				5 1500													JOYO					
2	低βγ	T/R タンク内材	ドラム缶詰	200	SUS	0.5		⁶⁰ Co	3 600			1 200			1 200											JOYO					
3	低βγ	イオン交換樹脂	280 ℓ容器保管	300				Co, Mn	7 2100		1 300				1 300											JOYO					
4	低βγ	重水用イオン交換樹脂	20 ℓポリビン	10	樹脂			³ H	50 500	1 10	1 10	1 10	1 10	1 10	1 10	1 10	1 10									DCA					
5	低βγ	廃キレート樹脂	20 ℓポリビン	10	樹脂			Bu						1 10	1 10	1 10										DCA					
6	低βγ	汚染Naタンク	310φ×500 ℓ	約30	SUS	<0.3×10 ⁻³	<0.6 ×10 ⁻⁶	⁶⁰ Co	1 30																	材料室					
7	低βγ	汚染Naタンク	318φ×687 ℓ	約50	SUS	<0.3×10 ⁻³	<0.6 ×10 ⁻⁶	⁶⁰ Co		1 50																材料室					
8	低βγ	分離フィルター	540 ×540 ×600	215	SUS	~0	~0	天然U	4 860																	FSI					
9	低βγ	廃ナトリウム		2500		~0	~0	天然U	1 2500																	FSI					
10	低βγ	廃ナトリウム		125		~0.001	<8.0 ×10 ⁻⁵	FP	1 125																	FSI					
11	低βγ	イオン交換樹脂	ドラム缶	300		0.4		Cu						1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	フロンティア					
12	低βγ	活性炭 アルミナ	ドラム缶	300		0.5		O, N						1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	1.5 450	フロンティア					
低βγ未処理廃棄物 計									75 9115	2 60	2 310	2 210	6 1510	4 910	7 1420	5 920	5 920	3 900	3 900	3 900	3 900	3 900									
未処理廃棄物 総計									75 9115	2 60	2 310	2 210	6 1510	4 910	7 1420	5 920	5 920	3 900	3 900	3 900	3 900	3 900	3 900								

付録－5 各施設における液体及び固体廃棄物の発生量

(平成4年度)

付表5－1	センター全施設における月別廃棄物発生予定量
付表5－2	DCAにおける月別廃棄物発生予定量
付表5－3	JOYOにおける月別廃棄物発生予定量
付表5－4	FMFにおける月別廃棄物発生予定量
付表5－5	ADSにおける月別廃棄物発生予定量
付表5－6	MMFにおける月別廃棄物発生予定量
付表5－7	保管棟における月別廃棄物発生予定量
付表5－8	材料室における月別廃棄物発生予定量
付表5－9	Na分析棟における月別廃棄物発生予定量
付表5－10	WDFにおける月別廃棄物発生予定量
付表5－11	炉心安全工学室における月別廃棄物発生予定量

付表5-1 センター全施設における月別廃棄物発生予定量

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
液体廃棄物	低レベル水溶液	予定数量(m ³)	15.5	12.24	26.4	20	28	26.4	12	12.24	30.4	19.5	12	18.4	233.08	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0.06	0	0	0	0	0	0	0	0	0.06
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	1.9	2.9	2.5	3.8	2.5	3.6	1.9	2.3	2.9	3.1	2.6	3.82	33.82	
		不燃性(m ³)	2.9	4.3	2.9	4.5	4.1	2.7	2.3	1.7	3.5	2.5	2.4	3.14	36.94	
		D-50(個数)	8	0	3	12	15	5	7	0	2	1	0	0	53	
		200ℓドラム(個数)	0	10	2	0	3	0	0	0	2	2	0	0	19	
		フィルタ(m ³)	6.325	0	1.495	2.76	0	1.15	3.105	1.725	2.645	2.3	4.83	6.9	33.235	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0.24	0.26	0.16	0.12	0.22	0.04	0.22	1.26	
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	12	13	8	6	11	2	11	63	
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.4	0.3	0.4	1.1	0.3	0.3	0.6	0.3	1	0.5	0.7	0.6	6.5	
		不燃性(m ³)	1.8	1.6	1.5	2.5	1.7	2.36	2.3	1.8	2.7	1.4	2.1	1.46	23.22	
		100ℓドラム(個数)	10	7	7	7	7	7	7	7	7	4	4	4	78	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	1.725	0	1.725	1.725	0	0.92	0	0	1.15	7.245	
	高レベル	m ³	0.36	0	0	0	0	0	0	1.47	1.68	0.48	0.9	1.29	6.18	
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	1	8	0	2	3	14	
		~原研	S缶(個数)	6	0	0	0	0	0	0	22	8	8	10	14	68
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
高レベル	m ³	0	0	0	0.45	0	0.16	0.78	0.6	0.5	0.24	1.08	0.86	4.67		
	L缶(個数)	0	0	0	3	0	0	2	0	2	0	4	2	13		
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	8	10	2	4	8	8	40		
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	4	0	0	2	0	0	2	8		
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			14.45	15.95	22.45	11.45	20.95	19.45	15.45	18.45	21.45	11.95	22.95	24.45	219.4	

付表5-2 DCAにおける月別廃棄物発生予定量

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
液体廃棄物	低レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.2	0.5
		不燃性(m ³)	0.7	0	0	1.2	0	0	0.2	0	0	0	0	0	0.4	2.5
		D-50(個数)	0	0	0	12	0	0	2	0	0	0	0	0	0	14
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0.575	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.575
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α固体廃棄物	低レベル	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0.66	0	0	0	0	0	0.06	0.72
	高レベル	100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	1.725	0	0	0	0	0	0.575	2.3
		m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～原研	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高レベル ～WDF	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			0	0	4	0	0	0	4	0	0	0	4	0	12	

付表5-3 JOYOにおける月別発生廃棄物発生予定量

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
液体廃棄物	低レベル水溶液	予定数量(m ³)	12	12	24	20	28	24	12	12	28	16	12	16	216	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	1	1.2	0.8	0.8	1.8	1.9	0.5	0.9	0.8	1.3	0.7	0.9	12.6	
		不燃性(m ³)	0.8	3	1.4	0.5	1	1.2	0.4	0.6	1.2	1.2	0.5	0.6	12.4	
		D-50(個数)	0	0	3	0	0	5	0	0	2	1	0	0	11	
		200ℓドラム(個数)	0	10	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	16	
	高レベル	フィルタ(m ²)	3.565	0	0	1.15	0	1.15	3.105	0	1.15	2.3	1.725	2.875	17.02	
		m ²	0	0	0	0	0	0.14	0.16	0.16	0.12	0.12	0.04	0.12	0.86	
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	7	8	8	6	6	2	6	43	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		フィルタ(m ²)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高レベル	m ²	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		~原研	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高レベル	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	m ²	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	~WDF	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)		2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	2	0	20		

付表5-4 FMFにおける月別廃棄物発生予定量

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
液体廃棄物	低レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.3	0.4	0.3	0.3	0.4	0.3	0.5	0.3	0.3	0.4	0.4	0.6	4.5	
		不燃性(m ³)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	0.4	2.7	
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		フィルタ(m ³)	2.3	0	0	0	0	0	0	0	1.725	0	0	2.3	0	6.325
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
α固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.2	0.1	0.2	0.3	0.1	0.1	0.3	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4	2.5	
		不燃性(m ³)	0.1	0.2	0.1	0.3	0.2	0.2	0.3	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	2.2	
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0.92	0	0	0	0	0.92	0	0	0	0	1.84
	高レベル	m ³	0.12	0	0	0	0	0	0	0.24	0.24	0.24	0.54	0.54	1.92	
	～原研	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4
		S缶(個数)	2	0	0	0	0	0	0	0	4	4	4	4	4	22
G缶(個数)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高レベル ～WDF	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0.3	0	0.3	0	0.3	0	0.9	
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	0	2	0	6	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			0	4.5	0	0	4.5	0	0	4.5	0	0	4.5	0	18	

付表5-5 AGFにおける月別廃棄物発生予定量

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
液体廃棄物	低レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	2.4	0	0	2.4	0	0	2.4	0	0	2.4	9.6
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	1.2	0	0	0.6	0	1.2	0	0.9	0	3.9
		不燃性(m ³)	0	0	0	1.2	0	0	1.1	0	1.2	0	0.9	0	4.4
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.84	1.84
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0.6	0	0	0.1	0	0.6	0	0.2	0	1.5
		不燃性(m ³)	0	0	0	0.8	0	0	0.4	0	1	0	0.6	0	2.8
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	1.725	0	0	0	0	0	1.725
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0.36	0	0	0	0.36	0.72
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		~原研 S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	6	12
		G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高レベル ~WDF	m ³	0	0	0	0.45	0	0.16	0	0	0.08	0	0.24	0.32	1.25	
	L缶(個数)	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	8	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	4	0	0	2	0	0	2	8	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)		4.45	4.45	4.45	4.45	4.45	4.45	4.45	4.45	4.45	4.45	4.45	4.45	53.4	

付表5-6 MMFにおける月別廃棄物発生予定量

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
液体廃棄物	低レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0.8	0.8	0.8	0	0.8	0	0.8	0	0.8	0	1.2	6	
		不燃性(m ³)	0	0.5	0.5	0.5	0	0.5	0	0.5	0	0.5	0	0.5	3.5	
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高レベル	フィルタ(m ³)	0	0	0.92	0	0	0	0	0	0	1.495	0	0	0.92	3.335
		m ³	0	0	0	0	0	0.1	0.1	0	0	0	0.1	0	0.1	0.4
α固体廃棄物	低レベル	A缶(個数)	0	0	0	0	0	5	5	0	0	5	0	5	20	
		可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0.1	0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.7	0.5	2.2
	高レベル	100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0.36	1.2	0	0	0	1.56
～原研	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	8	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	6	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高レベル ～WDF	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0.48	0.6	0.12	0.24	0.54	0.54	2.52	
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	8	10	2	4	4	4	32	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			3	0	0	0	3	0	0	2.5	3	2.5	3	3	20	

付表5-7 放管棟における月別廃棄物発生予定量

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
液体廃棄物	低レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.02	0.02
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.04	0.04
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ²)	0.46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.46
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ²)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		~原研														
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高レベル	~WDF	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	4	

付表5-8 材料室における月別廃棄物発生予定量

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
液体廃棄物	低レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1
		不燃性(m ³)	0	0	0	0.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0.1
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0.805	0	0	0	0	0	0	0	0	0.805
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
~原研	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
~WDF	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)		0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	

付表5-9 Na分析棟における月別廃棄物発生予定量

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
液体廃棄物	低レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0.24	0	0	0	0	0	0.24	0	0	0	0	0.48	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0.06	0	0	0	0	0	0	0	0	0.06	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0.3	0	0	0.3	0	0	0.3	0	0	0.3	1.2	
		不燃性(m ³)	0	0	0.4	0	0	0.4	0	0	0.4	0	0	0.4	1.6	
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1.265	1.265	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
α固体廃棄物	低レベル	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高レベル	フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
～原研	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
～WDF	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60	

付表5-10 WDFにおける月別廃棄物発生予定量

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
液体廃棄物	低レベル水溶液	予定数量(m ³)	3.5	0	0	0	0	0	0	0	0	3.5	0	0	7	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
βγ固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.3	0.3	0.3	0.6	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.6	0.6	0.6	4.8
		不燃性(m ³)	1.2	0.4	0.4	0.8	2.9	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.8	0.8	9.5
		D-50(個数)	8	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	23
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0.805	0	0	0	0	0	0	0	0.805	0	1.61
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
α固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.3	0.2	0.2	2.5	
		不燃性(m ³)	1.7	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.1	0.6	0.7	15.3	
		100ℓドラム(個数)	10	7	7	7	7	7	7	7	7	4	4	4	78	
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0.805	0	0	0	0	0	0	0	0.575	1.38	
	高レベル	m ³	0.24	0	0	0	0	0	0	0.51	0.24	0.24	0.36	0.39	1.98	
	~原研	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	
	S缶(個数)	4	0	0	0	0	0	0	6	4	4	6	4	28		
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
高レベル ~WDF	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)			0	0	7	0	0	7	0	0	7	0	0	7	28	

付表5-11 炉心安全工学室における月別廃棄物発生予定量

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
液体廃棄物	低レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中レベル水溶液	予定数量(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スラッジ	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		中レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	有機廃液	低レベル(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中レベル(m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
β γ 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.2
		不燃性(m ³)	0	0.2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.2
		D-50(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		200ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	A缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
α 固体廃棄物	低レベル	可燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		不燃性(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100ℓドラム(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高レベル	フィルタ(m ³)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	~原研	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
高レベル ~WDF	m ³	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	L缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	S缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	G缶(個数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理排水(一般排水) 予定量 (m ³)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	